

第七十六回帝國議會
衆議院

恩給法中改正法律案委員會會議錄(速記)第五回

會議

昭和十六年二月十四日(金曜日)午前十時二十四分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 林 平馬君

理事官本雄一郎君 理事森田重次郎君

樋口善右衛門君 熊谷五右衛門君

庄司 一郎君 杉山元治郎君

會和 義弼君 仲井間宗一君

服部 岩吉君 福田 悌夫君

本田 英作君 村瀨 武男君

吉植 庄亮君

出席國務大臣左ノ如シ

文部大臣 橋田 邦彦君

出席政府委員左ノ如シ

恩給局長 平木 弘君

文部次官 菊池豊三郎君

文部省專門學務局長 永井 浩君

文部省普通學務局長 中野 善敦君

文部省社會教育局長 額瀨 彌三君

文部省體育局長 小笠原道生君

文部書記官 柴沼 直君

委員長ノ許可ヲ得テ出席シタル者左ノ如シ

議員 池田 秀雄君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

恩給法中改正法律案(政府提出)

義務教育費國庫負擔法中改正法律案(政府提出)

第六類第十七號 恩給法中改正法律案委員會會議錄

第五回 昭和十六年二月十四日

小學校令ノ改正ニ伴フ恩給法等ノ規定ノ整理ニ關スル法律案(政府提出)

○林委員長 是ヨリ開會致シマス——森田君

○森田(重)委員 此ノ間小學校教員ノ優遇ノ問題、或ハ師範學校ノ學費支給ニ關スル問題等デ文部當局ニ於カレマシテハ非常ナ御盡力ノ結果、部分的ナガラ其ノ目的ガ實現サレタコトハ、私等トシテ洵ニ感謝ノ念ニ堪ヘナイモノガアリマス、隨テ是以上色色學校ノ問題等デ御伺ヒスルト云フコトモドウカト云ツタ風ニ考ヘテ、大體私ハ質問ヲ留保致シタイト考ヘテ居ツタノデアリマスガ、併シ一面考ヘテ見マスルト、斯ウ云フ時ニコソ吾々ハ考ヘナケレバナライナ問題ガケハハツキリト再檢討致シテ置キタイ、サウシテ將來ニ備フベキデハナイカ、斯ウ云フヤウナ考ヘカラ、大體私ノ觸レテ見タイト思フ問題ノ二、三ニ付テ質疑ヲ致シテ見タイト思フノデアリマス、私ノ質問ハ極メテ簡單ニ申上ゲタイト思フノデアリマスカラ、ドウカ時間ノ關係モオアリダサウデアリマスカラ、簡單ニ御答ヘヲ御願ヒ致シタイト思ヒマス

問題ハ相當廣汎ニ互ツテ居ルノデアリマスルガ、先ヅ第一番ニ御伺ヒ致シタイトハ、中等教育ノ養成機關ノ問題デアリマス、工業學校、商業學校及ビ中等農學校ノ教員ノ養成機關ハ、例ヘバ商業學校ノ教員ノ養成ハ、高等商業或ハ商科大學等ニ附設サレタ一ツノ養成方法ヲ考ヘラレテオイデニナルヤウデアリマス、又工業學校ノ先生等モ工業大學ニ教員養成所ト云フヤウナモノヲ設ケラレテ、農學校ノ先生等モ亦ソレニ似タヤウナ施設ニナツテ居ルヤウデアリマス、聞ク所ニ依リマス、實業學校ノ先生ガ非常ニ不足ヲ告ゲテ居ルトコトデアル、更ニ今ノハ中等程度ノ先生ノ養成ナノデアリマスガ、一面又高等專門學校程度ノ先生ノ不足ヲ告ゲテ居ルト云ハレル、學校ハ設ケタガ、先生ガナイノデ洵ニ困マル、斯ウ云フヤウナ話モ聞イテ居ルノデアリマス、ソコデ私ノ伺ヒタイノハ、現在ノ實業中等教員ノ養成ノ狀況、ソレカラ專門學校程度ノ先生ノ養成ノ方法並ニ需要ニ應ヘラレテ居ル實情、サウ云ツタヤウナモノヲ第一ニ御伺ヒ致シタイト思ヒマス

○菊池政府委員 御話ノ中等教員ノ養成ニ付キマシテハ、現在農業ニ付キマシテハ農業教育專門學校、元是ハ大學ノ農學部ニ附設サレテ居リマシタモノガ、數年前獨立致シマシテ、農業教育專門學校ト云フモノガ出來テ居ル、ソレカラ商業ニ付キマシテハ東京商科大學ノ附屬ニナツテ居リマス商業教員養成所、工業ニ付キマシテハ名古屋高等工業、橫濱高等工業ニ附設セラレテ居リマスル工業教員養成所ト云フモノガ設ケラレテ居リマシテ、ソレハ農業、工業、商業ノ相當ノ教員ノ養成ヲ行ツテ居ルノデアリマス、只今御話モゴザイマスヤウニ、近時非常ニ工業教員ノ需要ガ増大致シマシテ、隨ヒマシテ一昨年ヨリ臨時ニ熊本高等工業、廣島高等工業ニ更ニ工業教員養成所ヲ附設致シマシテ、其ノ増加ヲ圖ツテ居ルノデゴザイマス、又大分以前ニ實施致シマシテ、一頃中止ニナツテ居リマシタ所ノ高等工業學校ノ生徒ニ學費ヲ補助致シマシテ、サウシテ其ノ學費補助制度ニ依リマシテ、卒業ノ曉教員ノ方ヘ向イテ貰フト云フヤウナ施設モ亦復活致シマシテ、其ノ生徒ノ増募モ行ツテ居リマスルヤウナ譯デゴザイマス、現在是等ノ施設ニ依リマシテ養成致シテ居リマス生徒ノ數ハ、十五年十月現在ニ於キマシテ六百二十四人、ソレカラ只今申シマシタ學費補助ヲ致シテ居リマス生徒ノ數ハ四百三十一人、合セテ約一千人バカリヲサウ云フ風ニシテ養成致シテ居リマス、御話ノ通り目下工業界ノ需要等モ非常ニ増大致シテ居リマス、隨ヒマシテ此ノ教員ノ補充ト云フコトハ最モ力ヲ致サナケレバナラス關係ガゴザイマスノデ、今其ノ方面ニ非常ニ力ヲ用ヒテ居ルヤウナ次第デアリマス、尙ホ高等專門學校等ノサウ云フ方面ノ教員ニ付キマシテハ、是ハ大學ノ其ノ方面ノ生徒ノ増募ヲ圖リマシテ、出來ルダケ其ノ方面ニ向イテ貰フヤウニ努メツツアル次第デゴザイマス、大體左様御承知願ヒマス

付託議案

恩給法中改正法律案(政府提出)

(第四〇號)

義務教育費國庫負擔法中改正法律案(政府提出)

(第四一號)

小學校令ノ改正ニ伴フ恩給法等ノ規定ノ整理ニ關スル法律案(政府提出)

(第四二號)

第五回

昭和十六年二月十四日

第五七

○森田(重)委員 只今ノ次官ノ御説明ニ依リマシテ考ヘナケレバナラヌ問題ハ、一體先生ヲ養成スルニ、或ル學校ニ附設サレテ居ルモノノ中ニ雜然ト——雜然ト云フノハ言ヒ過ギカモ知レマセヌガ、唯一通り入レテ、ソレデ専門ノ知識ヲ授ケテ、一定ノ年限修業シテ出テ來ル、サウスルト商科大學ナラ商科大學ト云フノハ、ヤハリ學校ノ目的ト云フモノガ先生ヲ作ルコトガ目的デハナイ、高等工業ナリ或ハ工業大學ニ於テモ先生ヲ作ルコトガ目的デハナイ、サウスルト唯ソレニ附隨シテ、専門ノ知識ハ十分得ラレカモ知レマセヌガ、先生トシテノ教養ト云フモノヲ果シテ得ラレルカドウカ、茲ニ私ハ今文部省ガ執ツテ居ラルル方針ニ付テ相當疑ヒヲ持ツノデアリマス、根本ハ、先生ト云フモノハ先ヅ教育的の精神、或ハ教育の良心ノ覺把ト云フコトガ中心ニナラナケレバナラナイ、サウ云フ人格陶冶ガ行ハレテ、其ノ上ニ今ノ専門の知識ト云ツタヤウナモノナリ或ハ技能ナリト云フモノガ築キ上ガラレタ者デナイト立派ナ先生トハ言ヒ得ナイデハナイカト思フ、ドウモ此ノ根本のナ考ヘ方カラ見マス、文部省ノ今マデ執ツテオイデニナラレタ方法ト云フモノニ付テハ、私等ハ相當ノ疑ヒヲ持ツ、果シテ文部省ハ、今私ガ述ベマシタヤウナ、此ノ教育者ノ人格ヲ中心トスルト云フ目的達成ノ方法ヲ今ノ施設ノ上ニドノ程度マデ特別ニ取上ガテオイデニナルノカ、其ノ概要ニ付テ御所見ヲ承リタイノデアリマス。

○菊池政府委員 洵ニ御尤モナ御所見ト伺ヒマス、實ハ御話ノヤウニ吾々モ考ヘルノデアリマス、隨ヒマシテ今ノ實業教員ノ養成ニ付キマシテモ、例ヘバ農業教員養成ニ

付キマシテハ、從前大學ニ附設シテアリマシタノヲ獨立致シマシテ、サウシテ農業教育專門學校ト云フ獨立ノ即チ教員養成ノ目的トシタ所ノ、一面ニ於テハ専門的ノ知識ト、一面ニ於テハ精神訓練、詰リ教育者タルニ必要ナル所ノ資質ヲ啓蒙スルコト云フ意味カラ、獨立ノ專門學校ヲ設置セラレタ譯ナノデゴザイマス、同様ノ趣意ヲ以チマシテ、商業教育ニ於キマシテモ、或ハ工業教育ニ於キマシテモ、同じ見地カラ考ヘルベキデアルト實ハ吾々モ考ヘテ居リマス、併シナガラ此ノ商業教員養成ニ付キマシテハ、現在商科大學ニ附設サレテ居リマスガ、是ハ多年ノ歴史ガアリマス、又ソコニ相當ニ沿革モ持ツテ居リマス、是等ニ付テモ、如何ニスレバ最モ有效ニ成績ガ舉ルカト云ブコトヲ考ヘナケレバナラヌト思ツテ居リマス、又工業教員養成ニ付キマシテモ、只今私ガ御説明申上ゲタヤウニ、高等工業學校ニ附設シテ置イテハ、或ハ徹底シナイデヤナイカ、他ノ専門的知識ヲ授ケル上ニ於テハ宜イカモ知レマセヌケレドモ、教員ノ養成ト云フ點ニ於テハ如何デアラウカト云フコトハ、御説ノ通り吾々モ考ヘテ居ルノデゴザイマス、併シナガラ又一面ニ於キマシテ、諸テ工業教員ノ養成機關ヲ獨立ニ一ツ考ヘマスルト、是ハ一面サウ云フ教員ノ「トレーニング」ヲスルト同時ニ、ヤハリ専門的ノ知識モ授ケナケレバナリマセヌノデ、サウシマスルト、工業ハ非常ニ分科ガ多イノデアリマス、機械、電氣、土木、建築、應用化學、各般ノ色々施設モ講ジナケレバナリマセヌ、サウシマスルト莫大ナ規模ト經費ヲ要スル譯デアリマス、ソコヲ調和ヲ如何ニシタナラバ宜イデアラウカト云フコト

デ、是ハ御説ノ通りノコトヲ考ヘナガラ其ノ方法ニ付テ今非常ニ苦心シテ居リマス、又御承知ノヤウニ教育審議會等ニ於キマシテモ、斯ウ云フ程度ノ教員養成ニ付テ相當ノ御審議ガアリマシテ、御答申モ出テ居リマス、根本的ニ中等教員ノ養成ハ現狀ノ儘デハ不十分デアル、モット、只今丁度御話ニナツタヤウナ趣意ノ徹底ヲ圖ラナケレバナラヌト云フコトノ答申モ出テ居リマス、又更ニ續イテハ、或ハ試補ノ制度ヲ考ヘテハドウカ、或ハ又所謂再教育ノ機關ヲ考ヘテハドウカト云フヤウナコトモ色々御答申ニナツテ居リマス、是ハ今後師範教育ノ改善等ト相並シテ十分一ツ研究ヲシテ、何等カ適當ナ方法ヲ實現スルヤウニ考ヘテ見タイ、マア目下非常ニ研究ヲ致シテ居ル次第デアリマス。

○森田(重)委員 御苦心ノアル所ハ能ク分リマスガ、私ノ今御伺ヒ致シマシタノハ、今ノ現實ニ即シテ各專門學校ニ附設セラレテ居ル教員養成ノ方法中、其ノ教員ノ人格ヲ陶冶スル爲ニ特別ナル御配慮ガアレラダラウト思フ、其ノ具體的ナル方法等ハ一體ドウナサレテ居ルノカ、唯専門ノ知識技能ヲ養成スル方々ト同じニ取扱ハレテ居ルノカ、又別ニ何カ御施設ガアレラノカ、其ノ點ヲ今現實ノ問題トシテ御伺ヒ致シタイ。

○菊池政府委員 只今申上ゲマシタヤウニ、農業教育專門學校等ノ獨立シタ機關ニ於キマシテハ相當ヤツテ居リマス、商業教員養成所、ソレカラ工業教員ノ養成所ニ付キマシテハ、一般ノ專門學科以外ニ教育學、教授法等ノ特別ナ施設ハ致シテ居リマス、併シナガラ是ハマダ十分ハ申上ゲラレナイ

ト思ヒマスケレドモ、教育學、教授法ナリ教員ニ相應シイ學科、ソレカラ其ノ訓練ハ相當行ツテ居ル譯ナノデゴザイマス、根本的ニ考ヘマシタナラバ、マダ十分ハ申上ゲラレナイカト思ヒマス。

○森田(重)委員 ソレデ私ハ一ツ問題ヲ變ヘテ御尋ネ致シタイノデス、文理科大學ト云フモノガ設ケラレテ居ルノデアリマスルガ、一體是ハ帝國大學ノ文、理科ノヤウナモノトハ現狀ニ於テ如何ナル差違ガアルノデアルカ、サウシテ此ノ學校ガ設ケラレタ目的ハ一體何デアルカ、其ノ點ニ付テ簡單デ宜シウゴザイマスカラ伺ヒタイ。

○菊池政府委員 文理科大學ガ設ケラレマシタ沿革ニ付テハ、色々事情ガアツタカトモ存ジマスルケレドモ、御承知ノヤウニ高等師範ノ教育ヲモツト深カラシムルト云フ意味モ持ツテ居リマシタト考ヘマスルガ、教員ノ素質ヲ更ニ向上スルコト云フ見地カラ、大學程度ト云フ要求ガアリマシテ、サウ云フ見地カラ色々考究セラレタ結果、一般帝國大學ト違ツタ意味ニ於テ、文科、理科ヲ綜合スル文理科大學ト云フモノガ設置セラレタノデアルト考ヘマス、併シ是ハ帝國大學ノ文科ト理科トヲ唯併セタト云フ意味デナクシテ、其ノ綜合的ノ運用ニ依リマシテ、教員タルベキ者ガ主トシテ此處ニ入ル、サウシテ一層ソレヲ綜合的ニ素養訓練ヲ深メルト云フ意味ガ相當之ニ含マレテ設置セラレタモノト私ハ了解致シテ居リマス。

○森田(重)委員 多分設ケラレタ目的ハ只今次官ノ御説明ノヤウデアツタモノト私等モ考ヘテ居ルノデアリマス、然ルニ此ノ中ニ於テ行ハレテ居ル授業ノ方法ナリ、或ハ教科ノ編成ナリハ若干異ルモノガアツテモ、

其ノ根本態度ニ於テハ全ク帝國大學ト違フ所ガナイ、或ハ此ノ大學ヲ出テ者ガ高等文官ノ試験ノ方向ヘ向イテ行ツテ、サウシテ何人カノ人ガソレニ通ルト云フコトガ、非常ニ自慢ノ種ニナルト云フ一ツノ空氣ガアルコトモ私ハ聞スルノデアリマス、私ハ直接調ベタノデハアリマセヌカラ、若シ私ノ言ツタコトガ違ツテ居リマスレバ、次官カラ御訂正ヲ加ヘテ戴ケバ結構ダト思ヒマス、サウ云フコトデアルト致シマス、是ハ學校ヲ設立シタ當時ノ目的ト非常ニ背反シタ結果ヲ招イテ來ルト私ハ考ヘルノデアリマス、ソコニ私ハ文部省ノ態度トシテハ餘程毅然タルモノガナケレバナラナイト思フ、詰リ私等ノ翹望スル教育者ノ養成機關ハ如何デナケレバナラヌカト云ヒマス、ソレハ中等教員ナリ或ハ專門學校ノ教員ナリ、サウ云フモノヲ養成スル根本的ナ道場デアルベキデアアル、斯ウ云フ考ヘ方ニナツテ貫ハナケレバナラナイト思ヒマス、ソコデアラハ先程次官ニ御尋ネ致シマシタ今ノチリノバラノナ教員ノ養成機關、ソコニ日本ノ教育ノ病根ガ潜シテ居ルト私ハ思フ、モノヲ覺エサヘスレバ先生ニナレルノダト云フ、極メテ簡單ナ考ヘ方ナデス、ソコニ高等教育ノ教員養成所ヲ附設シテアル、其ノ取扱方法ト云ヘバ、今マデノ制度ト何等變リガナクヤツテ來テ、師範學校ヲ出テ來タリシタ者ニ授業料ヲ免除スルカシテ誘致シテ居ル、何モ外ニ教員ノ養成ト云フ根本的ノ施設ヲナサレトイデニナラナイ、詰リ教員ヲ養成スルト云フ一貫シタ機關ト指導原理ト云フモノガ確立シテ居ラナクツタ所ニ、文部省ノ師範制度ニ對スル根本的ナ缺陷ガ潜シテ居ルト思フ、之ヲ是正シテ、本當ノ文理

科大學ト云フモノヲ綜合的ナ教員ノ養成機關ニスル、詰リ商業學校ニアルモノ、工業學校ニアルモノ、或ハ農業學校ニアルモノヲ總テ此處ニ綜合スル、綜合大學トシテソコニ一ツノ毅然タル師ノ道ノ根本道場ヲ確立スル、無論教員ノ待遇問題等モ全面的ニ良クスルト云フコトガ一ツノ條件ニハナリマスケレドモ、併シ一貫セル師ノ道ヲ磨ク機關ト云フモノガナケレバ、日本ノ國ノ師道刷新ト云フモノハ私ハ行ハレナイト思フ、ソレヲ色々ノ現實或ハ豫算ガ巧ク取レナイト云ツタヤウナコトデ、此ノ師ノ道ト云フモノヲマルデ部分のナ技能ナリ、知識ナリノ方ヘ皆分散サセテシマツテ、其ノ副貳的ノモノニ見テシマフ、之ヲ今日ニ於テ是正スルノデナケレバ、私ハ日本ノ國ノ根本的ナ精神昂揚ハ出來ナイト思フ、其ノ點ヲ非常ニ憂ヘルノデス、ソコデ最後ニ其ノ方面ニ對シテ御伺ヒ致シタイノハ、文部省ハ、今ノ教員養成機關ニ對シテ全面的ナ再檢討ヲ加ヘルコトニ依ツテ、一貫セル一ツノ教育機關トシ、今ノ文理科大學ノ如キヲ綜合的ナ精神ノ根本道場トシテ、師ノ道ヲ確立スル御考ヘガオアリニナルカ、或ハ此ノ點ニ對シテ御研究ナサツテオイデニナルノデアアルカ、其ノ點ニ付テ一ツ御意見ヲ承リタイト思ヒマス

○菊池政府委員 只今森田サンノ御述ベニナリマシタ御精神ハ全ク御同感デアリマス、師道ノ昂揚、是ガ徹底シナケレバ教育ノ實效ハ舉リマセヌ、隨テ教員養成ト云フ問題ハ、刻下喫緊ノ重要ナ問題デアルト考ヘマス、隨ヒマシテ先般文部大臣カラモ御話ガゴザイマシタト思ヒマスガ、師範教育ノ改善ト云フ事柄ニ付キマシテハ、續イテ文部省ハ一ツ全面的ノ努力ヲ致シタイト考ヘマシテ、

單ニ地方ノ師範學校ノ問題ノミナラズ、中等教育、更ニ進ンデハ大學教育等ニ至ルマデ根本的ニ互ツテ指導方面ノ徹底ヲ如何ニシテ圖ツテ行クノガ最モ實效的デアアルカト云フコトヲ十分研究致シタイト考ヘマス、サウ云フ場合ニ於キマシテハ、無論文理科大學等ハ重要ナル一ツノ施設ト考ヘマス、又教員ノ絶エザル力ト其ノ精神ノ發揮ト云フコトヲ期待スル意味ニ於テ、系統的ナ再教育ト云フモノヲ徹底スルニハ、ドウシタラ宜イカト云フヤウナ、色々ナ角度カラ師範教育ノ改善ト云フコトハ考ヘナケレバナラスト思ヒマス、ソコハ十分研究致シタイト思ヒマス

○森田(重)委員 此ノ點ニ付テハ一ツ眞劍ニ文部省ハ立上ランコトヲ切望致シマス、之ヲ立デズニ置イテ、何時デモ先生ノ立場ヲ繼子扱ヒニスル、サウシテ置イテ一朝魂ノ危機ニ臨ムト云フト、今ノヤウナ國民精神總動員トカ何トカ云フヤウナ騒ギヲシナケレバナラヌヤウナ建前ニナルコトハ、私ハ日本ノ國體ニ照ラシテ洵ニ遺憾ニ考ヘテ居ル者ノ一人デアリマスカラ、特ニ此ノ點ハ御願ヒ致シマス

更ニモウ一ツ、是ハモウ私ハ本會議ニ於テモ議論致シテ居リマスシ、前ノ分科會ニ於テモ大體ニ於テ御伺ヒ致シマシタカラ、極ク簡單ニ御伺ヒ致シタイノデアリマスガ、教育審議會答申致シマシタ中學校ノ卒業生ヲ三箇年間收容スルコトニ依ツテヤルト云フ師範學校制度ノ實行デアリマス、是ハ一體何時カラ實行ナサルト云フ御豫定ナノデアリマスルカ、ソレヲ極ク簡單デ宜シウゴザイマスカラ御伺ヒ致シマス

○菊池政府委員 是ハ實ハ來年度行フ師範

教育ノ改善ニ付キマシテ、實施上ノ準備調査ヲスル必要ヲ認メマシテ、豫算ニ計上シ、御承認ヲ得ツアル譯ナノデゴザイマスガ、ソレハ實ハ出來得レバ來年度一ツ其ノ調査ヲ成ベク急ギマシテ、サウシテ其ノ教育審議會ニ於テアア云フ有力ナ御決議ガアリマシタノデ、其ノ決議ノ精神ニ副ツテ之ヲ內容付ケテ、肉付ケシテ、實行上ドウ云フ風ニシテヤツテ行ツタラ最モ有效ニ行クカト云フコトノ行政上竝ニ内容的ノ見透シヲ付ケマシテ、若シソレガ早ク間ニ合ヒマシタラバ、出來得レバ次ノ年度カラ實施ノ着手ニ移リタイト云フヤウナ積リデ今研究ヲ進メツツアル次第デアリマス

○森田(重)委員 ソコデモウ一ツ御伺ヒ致シタイノデスガ、今次官ノ御説明デアリマスルト研究調査ヲスルト云フコトデスガ、是ハ案ガ既ニ決定シ、他ノ行政關係等ノ關聯等モ明敏ナ文部當局ノ御調査ナラバ極メテ簡單ニ出來ルコトダト私ハ思フ、恐ラク私ハ調査スルト云フコトハサウ云フ點デハナイダラウト思フ、詰リ是ハ何カ知ラス文部省ニ一ツノ苦悶ガアルト斯ウ思フ、其ノ苦悶ヲドウ解決スルカト云フコトニ打突カツテ、ソレデ恐ラクハ此ノ一年間調査シヨウト云ツタヤウナ意味ニナツテ居ルノデハナイカト思フ、其ノ苦悶ト云フモノハ一體何デアアルカ、調査シナケレバナラナイト云フ其ノ必要、其ノ最モ重要ナ點ノ一、三點ヲ御伺ヒ致シタイト思ヒマス

○菊池政府委員 是ハ森田サンハモウ十分御承知ノコトト存ジマスルガ、現在御承知ノヤウニ教育審議會ノ決議ニ於キマシテハ、大體決議ノ大要ノ仕組ハ中學校ヲ卒業シテ三年ノ課程ノ師範學校ヲ設ケルト云フコ

トゴザイマス、唯其ノ精神ニ於テハ何等異存ハアリマセヌ、正ニモツト早クサウナケレバナラヌト考ヘテ居リマシタ位デアリマス、ソコデ此ノ中卒三年ト云フ制度ヲ實施スルニ當リマシテハ、是ガ財政上ドウ云フヤウナコトニナツテ行クカ、中央地方ノ關係竝ニソレニ伴ウテ卒業生ノ待遇ヲ何處マデ上ゲナケレバナラナイカ、ソレカラ市町村ノソレカラ影響シテ來ル所ノ財政ノ關係ハドウ云フ風ニナルデアラウカ、ソレカラ又其ノ學校ヲ拵ヘタ場合ニ、入學志願者ノ狀況、調節等ハドウ云フ風ニナルデアラウカ、尙ホモツト是ハ技術的ノコトニナルト思ヒマスガ、三年ノ課程ニ於テドウ云フ課程ヲ拵ヘテ行クノガ最も有效デアラウカ、現ニ來年四月カラ國民學校ノ制度ガ實施セラレマス、此ノ國民學校ノ制度ト睨合ハシテ、此ノ師範學校ニ於ケル課程ノ編成ヲドウ云フ風ニシタラ宜イカ、ソレカラ實習ノ訓練ノ方法ヲドウ云フ風ニシタラ宜イカ、ソレカラ其ノ持つ學校竝ニ附屬學園トノ關係ハドウ云フ風ニシタラ宜イカ、ソレカラ教科書ナリ實施方法ナリ色々研究スベキコトガアリマス、ソレ等ヲ此ノ一年ノ間ニ一生懸命ニ研究シタイ、サウ云フ譯ナンデアリマス

○森田(重)委員 マア色々方面カラ承リマシタガ、結局私ハ斯ウ思ヒマス、待遇ノ問題モ是ハ文部大臣ハ二倍ニシタイト斯ウ仰セラレルノデアリマスレドモ、恐ラクハ來年度ニ於テハ相當困難ナコトダト私ハ思フ、經費ノ問題ハ是ハヤリヤウニ依ツテハ何トカナルノダト思ヒマスガ、併シ結局待遇ノ問題ガ既ニ釘付ケナラズトモ、非常ニ狭イ範圍ニ局限サレルト云フコトニナレバ、入學者ヲ得ルト云フコトハ果シテ物ニナルヤト云フ點ニ恐ラクハ文部省ノ一番ノ大キナ苦悶ガアルノデハナイカ、斯ウ私ハ思フノデス、是ハ今ノ待遇、例ヘバ十圓高クシタ、二十圓高クシタト云フヤウナ方法デ、中學校ノ卒業生ヲ三箇年間教育ヲ與ヘルノダト云フヤウナ方法デ入學者ヲ此處ヘ吸引スルト云フコトハ、殆ド不可能ナコトダト私ハ思フノデス、サウスルト是ハ文部省トシテハ假令一年調査シテモ二年調査シテモ、調査ニ依ツテハ此ノ問題ハ解決出來テ來ナイト斯ウ私ハ思フノデス、結局ドウスルノデアアルカト云フ問題ニナリハセヌカ、ソコデ私ハ教育審議會ノ答申ナルモノニ付テ疑問ヲ持ツノデス、ソコデ私ハ次官ニ御意見ヲ御伺ヒシタイ、一體教育審議會ガ此ノ案ヲ立案シテ居ツタ當時ノ社會的環境ガ何デアツタカ、ソレハ中學校ノ卒業シタ者ノ奉職ノ途ガナイノデス、外ニ奉職ノ途ガナイカラ、小學校ノ代用教員デモ宜イカラ是非入レテ呉レト云フヤウナ一ツノ社會的環境ニアツタ時ノ立案デアリマス、ソレデアリマスカラ此ノ點ハ沒批判的ニ取上ゲラレテ此ノ制度デ行ツテモ生徒ヲ吸收スルコト可能ナリト云フ安易ナ一ツノ背景ノ上ニ立ツタ案デアルト思フ、併シ今日ノヤウニ逆轉シタ好景氣ノ時代ニナリマス、マルデ是ト逆ナ效果ニナツテ來ル、サウスルト此ノ案ト云フモノノ根本ニ檢討スベキ問題ガ包藏サレテ居ルモノト考ヘル、ソコデヤハリハ是ハ景氣トカ不景氣ニ依ツテ師範學校ノ生徒ガ多クナツタリ少クナツタリスルヤウナ制度ト云フモノハ、日本ノ國家トシテ將來執ルベキ制度デナイト云フノガ私ノ考ヘナノデアリマス、ソコデ結局ドウスルカト云フト、是ハ

ヤハリ此ノ形ノモノモ存置スル、併シ是ダケヲ本體ニスルト云フ立テ方デナク、他ニヤハリ陸軍アタリデヤツテ居ツタヤウニ、一時幼年學校ヲ廢止シテ中學校ヲ卒業シタ者ヲ士官學校ニ入レルト云フコトデアツタケレドモ、幼年學校ヲ復活シタルヤウニナツタト同ジヤウニ、ヤハリ舊來ノ一部制ト云フヤウナモノデ、今日ノ給費生ノ制度ヲ一本立テテ行ク、併シソレバカリデハ國庫ノ費用ノ負擔ガ容易デナイデアリマセウカラ、今ノ教育審議會ノ採ツタヤウナ案モ立テテ二本建ニシテ行ク、サウデナイト日本ノ師範制度ト云フモノハ景氣不景氣ニ依ツテ常ニ變轉スルト云フ危機ニ直面スル場合ガ多クナル、今日文部省ガ此ノ案ヲ良シトシテ肯定シナガラ調査ニ名ヲ藉リテ實行ガ出來ナイト云フ苦悶ハ私ハソコカラ出テ居ルト思ヒマス、之ニ對シテ次官ハ一體ドウ云フ御考ヘヲ持つテ居ラレルカ、伺ヒタイ

○菊池政府委員 御話ノ點ハ洵ニ重要ナ點デアリマス、今御話ノヤウニ社會情勢ノ點モ考ヘナケレバナリマセヌ、又教育審議會モ唯機ノ上ノ空疎ナ議論トシテ案ヲ立テタト云フノデハ決シテナイト思ヒマス、慎重審議セラレテ苦心ノ結果今日ノ國民教育制度ノ擴充徹底ヲ圖リ、其ノ有效ナル結果ヲ擧ゲンガ爲ニハドウシテモ教員ノ素質ノ向上ヲ圖ラナケレバナラヌト云フ熱心ナ考慮ノ下ニ、色々苦心ノ結果、斯ウ云フ答申ヲセラレタモノデアルト思ヒマス、唯御話ノヤウニ行政上ニ於キマシテハ、社會情勢ニ即應セズシテ、一ツノ理想ニ終ツテシマフヤウナコトデハイケマセヌ、兩々相對シテ能ク睨ミヲ付ケテ實效ヲ擧ゲルヤウニ行政上ノ圓滑ヲ期シナケレバナラヌト云フコトハ、御話ノ通り吾々苦心シナケレバナラヌ所デアルト考ヘマス、只今ノ御話ノ御趣意モ多分サウ云フ御趣意デアラウト思ヒマス、ソコハ即チ行政上ノ運用ノ點ニ於キマシテ能クソレ等ノ點モ十分睨ンデ檢討シテ參リタイ、左様ニ考ヘテ居リマス

○森田(重)委員 併シ此ノ點ハ相當重要ナ點ニナツテ來ルト私ハ思ヒマス、無論教育審議會デ審查シタモノハ空疎ナ案ダトハ考ヘマセヌ、私モ斯ウ云フ案デ行ケルナラ實際ヤリタイト云フ考ヘデスガ、併シ全面的ニ考ヘテ、教育者ノ待遇ヲ今ノヤウナ工合ニ放置シテ置イテ、師範學校ガ斯ウ云フ現實カラ離レタ一ツノ案ヲ立テテ見タ所デ、ソレハ實現不可能ダト云フコトハ極メテ明カナコトデアアル、デアアルカラ此ノ案ヲ立テタ當時ノ社會環境ニ立テバ實現可能ノ狀況デアツタカラ斯ウ云フ案トナツタノデアアル、斯ウ思ヒマス、ソコデ今申上ゲタヤウニ、景氣不景氣ニ依ツテ變ルヤウナ制度ヲ取ツテ、其ノ都度又制度ヲ變ヘナケレバナラヌト云フヤウナコトデハヤハリ私ハイケナイノヂヤナイカ、斯ウ云フ私ノ考ヘ方デアアル、是ハ次官ハ能ク御分リノコトデアラウト思ヒマスガ、ズツト前カラノ景氣不景氣ノ狀況ト師範學校ノ入學率ノ高低ト云フモノハ、一ツノ理法ニ合フヤウナ「リズム」ヲ取ツテ居ルト云フ點カラ考ヘレバ、此處マデ來タナラバヤハリ不動ノ方針ヲ立テナケレバナラヌト思フ、ソコデ此ノ教育審議會ノ案ニハ根本的ニ再檢討ヲ加ヘル必要ガアルト私ハ考ヘル、ドウカ是ハ一ツ次官ハ唯才座ナリト言ヘバ甚ダ失禮デアリマスケレドモ、何トカ考ヘマスト云フ程度デナク、是ハ相

當私ハ決意ヲシナケレバナラナイ問題ダト
思フ、成ル程教育審議會ト云フモノハ權威
ノアル人ヲ網羅シテ居ラレルノデアリマス
カラ、アナタノ立場カラハドウモ之ニ再檢
討ヲ加ヘルト云フコトヲ言フト、ソレハド
ウ云フ譯ダト云フテ責任ヲ追究サレルヤウ
ナ場面ガ到來スルカモ知レナイケレドモ、
併シ理法ノアル所如何ナル人ガ研究シテモ
再檢討ヲ加ヘル必要ガアルト思フ、今日ノ
現狀ニ照シテ良イ案ヲ調査ニ名ヲ藉リテ來
年モ實行出來ナイト云フコトニナツテ居ル
所カラ考ヘレバ、明カニ是ハ再檢討ヲ加ヘ
ル必要アリト私ハ認メルヨリ外仕方ガナイ
ト思フ、此ノ點ニ付テモウ少シ突キ入ツタ
御考ヘヨ伺ヒタイ、但シ是ハ次官トシテ責
任ガアルノデ困ルト考ヘラレタナラバ、ア
ナタ個人ノ考ヘデモ私ハ幸ヒデアルト思ヒ
マス

○菊池政府委員 御熱心ナ御説洵ニ御尤モ
ニ拜承致シマシタ、御話ノ通り是ハ理想モ
持タナケレバナリマセヌシ、現實ニ即シテ
モ考ヘナケレバナリマセヌシ、其ノ點ハ全
ク御同感デアリマス、斯様ナ次第デアリマ
スカラ、此ノ調査トカ研究トカハ決シテオ
座ナリナ研究調査ト云フ意味デハアリマセ
ヌ、本當ニソレ等ノ點ヲ十分ニ檢討シテ見
タイト云フ趣旨ナノデアリマス、ドウゾサ
ウ云フ風ニ御諒承ヲ願ヒマス

○森田(重)委員 今ノ點ニ關聯致シマシテモ
ウ一點伺ヒタイと思ヒマスガ、實ハ是ハ前
ニ何遍モ御願ヒシテ置イタノデスガ、ドウ
モ文部省トシテハヤリ依然トシテ何トカ
考ヘマスト云フコトデ行ツテ居ルガ、此ノ
教育審議會デ答申シテ居ル案ノヤウニ、之
ヲ國立トスルコト、專門學校トシテ國立ト

スルコトガ、ドウシテサウ困難ナノデア
ルカ、此ノ點ニ付テ今マデ幾ラ御願ヒシテモ
ヤツテ呉レナイノデスガ、何カソコニ大キ
ナ原因デモアルノデアリマセウカ、ソレヲ一
ツ伺ヒタイと思ヒマス

○菊池政府委員 是モ今申シマスヤウニ餘
程綿密ニ各般ノ事情ヲ檢討シテ見マセヌト、
出來ナイモノヲ是ガ宜イノダト云フヤウナ
理想ダケ申スノモイケマセヌカラ、サウ云
フ點等モ十分一ツ本當ニ檢討致シタイと思
ツテ居リマス、國立ニナレバドウ云フ影響
ガアルカト云フヤウナ點ニ付テ本當ニ研究
シタイト云フ趣意ナノデアリマスカラ、左
様御諒承願ヒマス

○森田(重)委員 是ハ一ツ十分御檢討ヲ御
願ヒ致シタイと思フノデアリマス、文部省
ハ先生ノ待遇問題ヲ非常ニ御考ヘニナツテ
居ル、事實專門學校ト同ジ程度ノモノヲ中
等學校ト云フ名稱ヲ與ヘテ居ル、隨テ卒業
生ノ待遇ハドウカト云フト、ヤハリ中等學
校ナノダカラ中等學校並ナノダト云フ所カ
ラ待遇ガ上ツテ來ナイ、是ハ國立專門學校
ニナルト、ヤハリ專門學校ヲ卒ツタ者ト同
等ノ待遇ヲ受ケルコトニナル、文部省トシ
テ一番大事ナコトハ教員ノ待遇ヲ高メルコ
トナノデアリマスカラ、其ノ意味ニ於テ私
ハドウシテモ國立ニ直サナケレバナラヌト
云フ考ヘヲ強イ意見トシテ持ツテ居ル、一
面財政的ニ考ヘマシテモ、今日師範學校ハ
地方費ト國家ノ費用トデヤラレテ居ルノデ
アリマシテ、國立ニナツタカラト云フテ特
別ナ費用ガ掛ルト云フ筋ノモノデナイト思
ヒマスカラ、此ノ點ニ付テハ十分御考ヘヲ
願ヒタイと思ヒマス、之ヲ私ノ希望トシテ
申上ゲテ置キマス

ソコデモウ一點、是ハ次官ニ御尋ネシテ
宜イノカ或ハ他ノ方ニ御尋ネシテ宜イノカ
見當ガ付キマセヌガ、ドナタデモ宜イカラ
御答ヘ願ヒタイと思ヒマス、今度國民學校
制度ト云フモノヲ布カレルコトニナリマシ
タ、ソコデ舊來ノ小學校ノ方向ト、ソレカ
ラ今度國民學校ニナツタト云フコトニ付テ
其ノ根本的ナ理念ハ一體何處ニ相違ガアル
カ、ソレヲ極メテ簡單デ宜シイカラ一ツ伺
ヒタイと思ヒマス

○菊池政府委員 是ハ實ハ相當時間ガアツ
テユツクリ御話申上ゲルト能ク徹底スルカ
トモ思ヒマスケレドモ、現在ノ小學校ニ於キ
マシテモ、多年先輩ノ苦心竝ニ其ノ制度ノ沿
革等カラ徴シマシテ、非常ナ功績ヲ擧ゲテ
來テ居ラレルト存ジマス、併シ動モスレバ
途中ニ於テ色々外國ノ思想ノ影響或ハ訓育
上ニ於テ色々考ヘニ影響セラレマシテ、
途中稍、明瞭ヲ缺クヤウナ憾ミモナキニシモ
アラズデアリマシタ、今日此ノ國情カラ言
ヒ、又日本ガ將來世界的ニ發展スルト云フ
此ノ世界的ノ立場カラ申シマシテ、一面ニ
於テハ愈、日本ノ教育ヲ本當ニアルベキ姿ニ
根本的ニ之ヲ明カニシ、而シテ又一面ニ於
テハ此ノ國民ノ實力ノ基礎的ノ鍊成ヲスル、
之ヲ極メテ明瞭ニシテ一貫シテ行クコトガ
必要デアルト云フヤウナ考ヘノ下ニ、教育
審議會ニ於テモ種々論議ノ結果、國民學校
ノ制度ヲ設ケ其ノ精神ヲ一貫シテヤル、即
チ皇國ノ道ニ則リマシテ、國民ニ對シテ初
等普通教育ヲ施シテ、サウシテ國民ノ基礎
的鍊成ヲスル、心身學業一體ノ道場トシテ
其ノ有能ナル機能ヲ發揮シテ行クト云フ建
前ニ於キマシテ、此ノ國民學校ト云フモノ
ガ考ヘラレ、ソレヲ明瞭ニシ之ヲ徹底スル

ト云フコトガ、今日學制ノ根本ヲ成シテ行
クノデアル、サウ云フ立場ニ於テ謂ハバ教
員ヲ初メ此ノ運用ニ當ツテ其ノ世界觀ヲ徹
底スルト云フ所ニ重點ガ置カレテ居ル、左
様ニ考ヘテ居リマス

○森田(重)委員 結局斯ウ伺ツテ宜シイノ
デゴザイマセウカ、即チ皇國ノ道ト云フモ
ノガ指導理念ニナル、サウシテ之ニ合フヤ
ウニ生徒ノ人格ヲ單ナル智的モノデナク、
統一サレタルモノトシテ鍊成シテ行クノダ、
斯ウ云フ風ニ御伺ヒシテ宜シウゴザイマセ
ウカ

○菊池政府委員 尙ホソレヲ敷衍シテ申シ
マス、色々ト申上ゲルコトモアルノデス
ガ、皇國ノ道ニ則ツテ、知識技能ヲ一方ニ
於テ授ケルト共ニ、行的訓練ヲ施シテ、サ
ウシテ知行一體トシテ人物ヲ鍊成シ、其ノ
國民的ノ基礎的鍊成ヲナス所トシテ、國民
學校ヲ置クノデアリマス

○森田(重)委員 ソコデ私ハ斯ウ云フコト
ヲ實ハ此處デ御尋ネスルノハ果シテ適當カ
ドウカ分ラナイノデアリマスケレドモ、唯
相當是ハ考ヘナケレバナラヌ重要ナ問題ダ
ト思フノデ申上ゲルノデアリマスガ、文部
省デ此ノ國民學校ノ理念ナルモノヲ教育者
ニ先ヅ十分體得セシメナケレバナラヌ、ソ
コデ色々ノ講習會ノヤウナモノナリ、或ハ
其ノ他ノ施設ヲナサツテオイデニナリマス、
所デ此ノ皇國ノ道ト云フノハ、果シテドウ
云フモノデアアルカト云ツタヤウナコトニ付
テハ、是ハ分ラナイ人ハナイト云ヘバ分ラ
ナイ人ハナイト言ヒ得ルデアリマセウ、日
本人ニシテ皇國ノ道ガ分ラナイ者ガアルト云
ハ、ソレハナイト云ツテ宜イデセウ、宜イデセ
ウカ、併シ是ハ凡ユル面カラ私ハ檢討スルモノ

ハ檢討シテ、サウシテ本當ノ身ニ付ク體得ニ
マデ先生ヲ持ツテ行カナレバナラナイモノ
ダト實ハ思フ、然ルニ文部省ガ各所ニ於テ
講ゼラレテ居タ講習會等ノ實情ヲ見マス
云フト三週間トカ四週間トカオヤリナルノダ
サウデアリマスガ、其ノ間ドウモ斯ウ云フ
皇國ノ道等ト云ツタヤウナコトニ付テ色々
ノ疑點ナリ或ハ研究致シタイト云ツタヤウ
ナコトデ、批評ノ爲メノ批評デナク能ク分
リタイト云フ意味デ十分研究シタイト云フ
ヤウナ質疑等ガ行ハレルト云フト、ソレヲ
唯サウ云フモノハモウ疑フベキモノデハナ
クテ、唯單ニ信ジテ行ケバ宜イト云ツタヤ
ウナコトデ抑ヘ付ケルヤウナ傾向ガアルコ
トヲ私ハ聞イテ居ルノデアリマス、サウス
レバ無論先生方ハ黙ツテ居ルデセウ、文部
省カラ行ツテサウ云フコトニスルト云フコ
トニナレバ、恐ラク默ツテ居ルデセウカ、
サウ云フヤウナ方法デ果シテ根本理念ノ體
得ト云フヤウナモノガ一體先生ニ出來ルカ、
私ハ文部省ノ今マデノヤリ方ニハサウ云フ
點ニ大キイ缺陷ガアルト思フ、形ト概念ヲ
持ツテ行ツテ、サウシテ與ヘル、ソレヲ唯
其ノ儘デ鵜呑ミニスルヤウナ形デ行カウト
スレバ、ソレハ概念化サレル、概念化サレ
ル所ニ生命力ノ潑刺タル動キト云フモノハ
アリ得ナイノデアリマス、ソコニ文部省ノ
ヤル教育ニ魂ヲ忘レタ枯竭セル形式主義ニ
墮スル根本原因ガアルト思フ、今日何故國
民學校ト云フヤウナコトニシナケレバナラ
ヌノデアルカ、ソレハ云フマデモナク、日
本民族ガ新シイ世界ヘ發展シテ行クベキ爲
ニ殆ト至上命令ト言ツテ宜イ一ツノ要求ガ
アルカラ、斯ウ云フヤウナ大改革ヲ試ミル
ノダト思フ、サウスルト此ノ日本ノ根本的

ヲ要請ト云フヤウナモノヲ、先生ガ内カラ
湧イテ來ル力ヲ以テ把握シ、ソレヲ生徒ニ
呼ビ掛ケテこそ初メテ國民學校ノ目的ハ達
シ得ルト思フノデアリマス、ソレヲ舊來ノ
方法ノヤウニ文部省カラ與ヘラレタヤウナ
モノヲ唯其ノ儘講習シテ行ケバ宜イト云ツ
タヤウナ形デ、根本的究明等ニ對シテ本當
ニ徹底的ナ指導ヲ與ヘナイト云フヤウナ方
法デアルトスルナラバ、私ハ依然トシテ、
學校ノ名ハ變ツテモ教育ノ方針ハ舊ト變ラ
ナイヤウナコトニ陷ルノデハナイカト云フコ
トヲ惧レルノデアリマス、斯ウ云フヤウナ
點ニ付テ文部省ノ當局ハ一體ドウ云フ風ナ
工合ニ御考ヘニナツテ居リマスカ、是ハ一
ツ下情上通ノ意味ニ於テ私ハ文部省當局ノ
サウ云フコトニ對スル御見解ヲ伺ツテ置キ
タイノデアリマス

○菊池政府委員 只今御指摘ノ點ハ、若シ

左様ナ有様デアレバ、是ハ吾々ノ期待致シ
テ居リマス所トハ少シ外レテ居ルト思ヒマ
ス、御話ノ通りニ斯様ナ重大ナ意味、精
神ヲ持ツテ居リマス所ノ世界觀、此ノ點ニ
餘程ノ力ヲ盡サナケレバ中々徹底シナイカ
トモ思ヒマス、隨テ其ノ指導講習ニ於キマ
シテハ、餘程意ヲ用ヒナケレバナラナイト
思ヒマス、昨年急ニ色々施設ヲ致シマシタ
カラ、講習等ニ於テモ、或ハ其ノヤリ方ニ
不備ナ點ガアツタカトモ思ヒマス、左様ナ
點ハ今後戒メテ、尙ホ今後數年間ハ引續イ
テ此ノ講習ヲヤツテ參リタイト思ヒマス、
十分其ノ點ハ意ヲ用ヒマス、御話ノ通り是
ハ單ニ抽象的デハイケマセス、具體的又實
踐的ニヤツテ參ラナケレバナラヌト考ヘテ
居リマス、尙ホ中央地方ノ國民精神文化研
究所講習所等ノ長期講習ニ於キマシテ、前

前カラサウ云フ方面ノ精神訓練ナリ、思想
ノ徹底ニ努メツツアルノデアリマスケレド
モ、一層サウ云フ點ハ今後注意シテ參リタ
イト思ツテ居リマス、御話ノ點ハ全ク御同
感デアリマス

○林委員長 森田君ニ申上デマスガ、今日
ハ質疑ヲ終了シタイト思フノデスレドモ、
マダ他ノ方モアリマスノデ成ベク御質問ハ
簡略ニ願ヒマス

○會和委員 私ハ今ノ森田君ノニ關聯シテ
一ツ御聽キシタイトデスガ……

○林委員長 次々ト關聯ノ方モアリマスシ、
大分他ノ方モ殘ツテ居リマスカラ、成ベク
御出席下サツテ前ノ質問者ノヲ御聞キ下サ
ルト大變宜シイト思ヒマス、文部當局モ同
ジヤウナコトヲ御答辯ニナツテ居ラレルコ
トモ相當アリマスカラ、成ベク御注意ノ上
御進メ願ヒマス

○森田(重)委員 ソレデハ前ニ御答辯下サ
イマシタコトガアリマスレバ答辯済ミダト
云フヤウニ御答ヘ下サレバ私ノ方デハ諒承
致シマス、私ハ重要ナ「ボイント」ダト思ツ
テ居ルノデスガ、他ニモ委員會ガアリマシ
テ此處ノ委員會ニ來ラレナカツタ私ノ責任
モアルノデ、其ノ點ハ一ツ御諒承ヲ願ヒマ
ス、ソコデモウ一ツハ統一練成ノ方法トシ
テ教科ノ統合ト云フヤウナモノヲ文部省デ
ハ相當強ク御考ヘニナラレテ、綜合的ナモ
ノニシテ、統一セル姿デ子供等ニ與ヘナケ
レバナラナイト云フ考ヘデ、此ノ案ヲ御樹
テニナラレタモノダト私ハ思フ、所ガ一步
之ヲ誤ルト非常ニ大キナ誤謬ニ陷ルヤウナ
氣持ガスル、ソレハ何デアルカト云フト、
例ヘバ行的ナモノガ必要ダ、行的訓練ガ必
要ダトナルト、直ダ勤勞作業ト云フモノニ

入ツテ行ク、私ハ盛シニ勤勞作業ト云フモ
ノガ唱ヘラレテ居タ時代ニ地方ノ學校ヲ廻
ツテ見マスルト、唯先生ガ何等ノ目的ヲ示
スコトナク、勞働サヘスレバ宜イシダト云
フヤウナコトデ、劃一的ナ命令ニ依ル勞働
等ヲサセテ居ル、是デハ行的ナ訓練ニモ、
綜合統一セル人格ノ統一ト云フコトニモ何
等資スル所ハナイヤウニ思フ、私ガ憂フル
ノハ文部省ガ一定ノ案ヲ樹テテ、之ヲ御示
シニナツテモ、果シテ是ガ文部省ノ豫期シタ
通りニナルカナラヌカ非常ニ疑フ、恐ラクハ
ウツカリシテ居リマスルト、先生ノ方デハ統
一ガ出來マス、教科ノ統合ヲヤウナモノデモ
先生ノ方ハ一定ノ案ヲチヤント御樹テニナ
ルデセウ、御樹テニナツテ其ノ通りノ方向
ニ御進ミニナルデセウ、先生ノ方ハ其ノ方
向ヘ御進ミニナルガ、生徒ノ方ハ果シテソ
レヲサウ云フ統一セル姿ニ於テ受取ルカ受
取ラナイカト云フコトガ根本ノ問題デア
ル、是ハ恐ラクハ文部省ノ督學官ガ行ツテ
學校ヲ調べマスルト、チヤント統合サレタ
案ハ樹チマス、帳簿ノ上デハチヤント私ハ
樹ツト思フ、帳簿ノ上デハ樹チマスガ、樹テ
タル案ガ生徒ニ果シテ其ノ通り綜合サレタ
形デ受取ラレルカ受取ラレナイカ、茲ノ指導
ヲ一步誤ツタナラバ、私ハ舊態依然トシテ
元ノ小學校時代ノ教育ト何等變リナイモ
ノガ出來テ來ルト思フ、其ノ根本的ナ指導
ノ要點ヲ何處ニ一體文部省ハ御置キニナツ
テ御説明ナサツテオイデニナルノデアアル
カ、詰リサウ云フ誤テニ陷ラセナイ、先生ノ
方ニハ統一アルモノガ出來ルガ、生徒ノ方
ガ果シテ其ノ通りニ受取ルカ受取ラナイカ、
サウスルト此ノ爲ニ其ノ指導原理、指導方
針ノ重要點ヲ一體何處ニ置イテ御示シニ

ナツテ居ルノデアルカ、其ノ點ヲ一ツ御伺ヒ申上ゲマス

○菊池政府委員 是ハ或ハ詳シク時間ヲ掛ケテ申上ゲマセスト徹底シナイカモ知レマセヌガ、大體ノ所デ御諒承願ヒタイと思ヒマス、ソレハ森田サンモ御承知と思ヒマスガ、今ノ教科ノ統合ノ問題デゴザイマス、是ハ今回ノ改正ノ最モ重要ナル點デアリマス、隨ヒマシテ今回國民學校ニ於テ、或ハ國民科、理數科、藝能科、實務科等ノ教科ヲ樹テテ、アレニ依ツテ統合シテ、一貫性ヲ持タセルト云フ所ニ一番重點ガアルノデアリマス、之ヲドウ云フ風ニ現ハスカト云フコトハ、結局はハ一ツノ教科書ト、ソレカラ今一ツハ先生ノ指導ノコトデス、教科書ニ於キマシテハ其ノ見地カラ全體ノ教科書編纂ノ根本方針ヲ綜合の方針ニ、ソレカラ今ノ教科ノ方デモソレヲ引括メタ方針ヲ樹テマシテ、ソレニ依ツテ教科書ノ編纂ヲ今ヤツテ居リマス、大體一年二年ノ準備ハ今出來ツツアル狀況デゴザイマス、是ハ非常ニ苦心ヲ致シテ居リマス、各教科ノ編修官モヘト／＼ニナル位ニ苦心ヲシテ居リマス、サウシテ從來動モスレバ各學科目ニ捉ハレテ、部分的ナ、何ト云ヒマスカ對立ヲ生ジ易カツタ其ノ虞レヲソレヲ悉ク其ノ弊害ヲ全部改メ、サウシテ今申シマシタ所ノ教科ノ統合、一體性ガ現ハレテ來ルヤウニヤル、ソレニハ先ヅ文部省自身ノ教科書編成ノ方針、竝ニ其ノ實ヲソレニ現ハサナケレバナラスト云フヤウナ譯デ、ソレヲ非常ニ努メマシテ——是ハ私、森田先生ノ御尋ネガアリマシタカラ御參考マデニ申上ゲテ置キタイと思ヒマスガ、從來ノ學科目ノヤウナ教科書ノ編成ト、非常ニ今度ハ趣ガ違ツ

テ來ルヤウニ思ヒマス、第一教科書編纂ノ心構ヘガスツカリ違ツテ參リマシタ、是ハ私ハヤハリ教科統合ノ斯ウ云フ定メラレタ方針ニ向ツテ皆向ヒツツアルト云フ、現實ナ一ツノ例ダト思フノデアリマス、唯森田先生ガ今言ハレマシタヤウニ、唯ソレダケデハイケナイ、之ヲ兒童ニ其ノ儘、其ノ精神ガ實踐のニ移ルヤウニシナケレバナラナイ、是カラノ苦心ハ即チ先生ノ問題デアリマス、隨ヒマシテ或ハ根本的ニ申シマスナラバ、師範教育其ノモノヲ改善シテ臨ムノガ順序デアツタカモ知レマセヌケレドモ、今は中間ニ合ヒマセヌカラ、セメテ再教育ニ全力ヲ注イデ居ルノデアリマス、サウシテ再教育ニ於キマシテ、講習ニ於キマシテ出來ルダケ此ノ精神ヲ發揮スルヤウニ努メテ參リタイ、先程御指摘ノ點モアリマシタケレドモ、若シ御指摘ノヤウナ缺點ガアリマシタナラバ、其ノ缺點ハ除イテ、新タニサウ云フ方面ニ重點ヲ置カナケレバナラス、目下サウ云フ方針デ努力致シテ居リマス

○森田(實)委員 時間モ大分經テマシタカラ私ノ意見ヲ一ツ申上ゲテ御批判ヲ仰ギタイと思ヒマス、ソレハ非常ニ大切ナ點ダト思フ、例ヘバ今次官殿ノ御答ヘヲ得マシタ内容ニ依リマシテ、先生ヲト仰シヤル、所ガ其ノ先生ノ指導ヲ、ドウ云フ點ヲ根本的ナル點ダトシテ御指導ナサルノデアリマスカ、唯舊來ノ先生ノ再教育ト云ツタヤウナコトデヤラレテモ、文部省デ御考ヘニナツテ居ルヤウナコトガ果シテ旨ク實現出來ルカドウカト云フコトニ付テ、私ハ非常ナ大キナ疑ヒヲ持ツテ居リマス、ソコデ隨分日本ニモ教育學說ガ昔カラ現ハレ、又色々ノ著書等モアルノデアリマスルガ、實際問題

トシテ、日本ノ小學校ニ現ハレテ居ルコトハ、ヤハリ教科統合ノ方法ニ付イテハ先生中心主義デス、教師ノ中心トシテ、教師ガ一ツノ統合アル案ヲ立テテ、其ノ案ヲ其ノ儘ソ生徒ニ移スト云フト、生徒ノ方モ其ノ儘ソレヲ受取ルモノダト云フ先入觀ガ、沒批判的ニ今マデノ小學校ニ行ハレテ居ルノデス、幾ラ先生ノ方デ統合サレタ案ヲ立テテ、ソレヲ其ノ通り生徒ニ教ヘラレマシテモ、生徒ノ方ニハヤハリチリ／＼バラ／＼ノ知識トシテ入ツテ行クノデス、案ダケハ有機的ナ形ニナツタト致シマシテモ、ソレガ果シテ生徒自身ノ一ツノ體驗トナルヤウナ形態綜合サレルカト云フト、今マデノヤウナ私ハ思フ、結局は生徒ノ根本的ナ性質ヲ捉ヘナケレバナラスト、ソレハ何デアルカ、ソレハ人生ノ根本問題ダト思フノデアリマスガ、私ハ人類ト云フモノハ意志的ナ存在ダト云フ一ツノ議論ヲ持ツテ居ルノデアリマス、私ハ意志實在論者デアリマスカラ、ソレハ誤ツテ居ルト云フコトナラ違ヒマスガ、私ハサウデアルト信ズル、意志ノ根本問題ハ何カト云フト、目的ヲ立テルコトデアル、目的ヲ立テタナラ、ソレヲ實行スルト云フコトデアル、實行シタ後デ失敗ガアルト反省スルコトナデス、其ノ反省ハ知ニナツテ現ハレル、又目的ヲ立テルコトモ其ノ通り、アトハ體力ナリ一切ノ生命力ガ其處ニ集合サレテ實行ニ移ツテ行ク、目的ノ樹立、實行、自己反省、之ニ依ツテ更ニ大キイ過チヲセナイヤウニシテヤツテ行ク、ソコニ人生ノ進展ト云フモノガアルモノダト思フ、是ハ生徒ノ心理ノ動キナデス、ソコデ結局之ヲ統合サレタ形デ受ケナケ

レバナラヌ原理ヲ何處ニ置カト云フト、生徒自身ノ心理ノ動キニ置カナケレバナラヌ、詰リ生徒自ララシメ目的ヲ立テサセルノデアル、生徒自ラノ力デ實行サセルノデアル、生徒ノ力デ自己反省サセル、是ガ人生ノ縮圖デモアリマスシ、生徒自ラ斯ウ云フ方向ニ進ンデ行クナラバ、假令先生ノ方カラ雖然トシタモノヲ與ヘテモ、生徒自ラ之ヲ取捨選擇スルコトニ依ツテ、生徒ノ方ニハ統合サレタ形トシテ是ガ入り込ム、斯ウ云フノガ一ツノ根本的ナ原則ニナラナケレバナラスモノダト私ハ思フ、私モ隨分色モノハナイカ知ラント思ツテ、辿リ着イタモノハサウ云ツタヤウナ結論ダツタノデアリマス、是ヲ忘レタラ私ハ駄目ダト思フ、サウ云フトは生徒ノ個性中心ノ教育ニナツテ、國家的ナ綜合的ナ行ニ入ラナイデヤナイカト云フ一ツノ疑問ガ起ルデアリマセウケレドモ、是ハ併シ綜合的ナ人格トシテハ、一學級ハヤハリ綜合的ナ人格トシテ考ヘラレルト思フ、一學級トシテハ共通ノ目的ノ下ニ協同シテソコニ徹スルト同時ニ、協同體トシテ一ツノ人格トシテ動イテ行ク、ソコニ個人、家庭、部落、一町村、一ツノ縣、日本國、大東亞、斯ウ云フ人格的ナモノニ發展シテ行クモノダト思フ、要スルニ目的ノ樹立實行、自己反省ト云フ此ノ形ハ、個人ニ於テモ綜合的人格體ニ於テモ共通ナモノデアツテ、人類ノ行動ト云フモノハ是ニ依ツテ律セラルベキモノダト云フノガ、私ノ人生觀デアリマス、之ニ持ツテ來ナイト云フト、幾ラ先生ヲ教育ナサツテ、アナタ方ノ方デ教員ヲ如何ニ立派ニ育成シ且教科ヲ統一サレタモノト致シマシテモ、

受取ル生徒ノ方トシテハ決シテ纏ツタモノトシテ受取リマセヌ、是ハ私ノ長イ間ノ教育體験ニ基イタ一ツノ結論デアリマス、一面カラ見マス、ソレハ一ツノ議論ニ過ギナイノデアツテ、他ニ幾ラモ考ヘ方ガアルト云フ議論ガ出テ來ルダラウト思ヒマスガ、併シ若シ此ノ點ヲ忘レマスナラバ、文部省ガ意圖致シマシタ所ノ皇國ノ民トシテ綜合サレタ人格體トシテ、國家ニ身ヲ捧ゲテモ尙且ツ動イテ行カウト云フ本當ノ自信ト信念トヲ持ツテ居ル人間ト云フモノハ生レテ來ナイト思フノデアリマス、此ノ點ニ付テハ文部省トシテモ相當御考ヘニナツテ居ラツシヤルダラウト思ヒマスルシ、私ハ又サウ云フ風ナ順序デ文部次官ニ御伺ヒヲ致シタカツタノデアリマスルケレドモ、時間ヲ制限サレテ居リマスノデ、私ノ極メテ短イ間ノ經驗デハアリマスルガ、サウ云ツタヤウナコトニナラナケレバドウシテモイカヌノデヤナイカト云フヤウナ考ヘヲ申述ベマシテ、之ニ對シテ果シテ文部省ノ御意見ハ一致スルノデアルカ或ハ又別ノデアアルカ、又是レ以外ニ文部省ハ斯フ云フ方法デヤツテ居ルンダト云フヤウナ、方法等デモアリマスルナラバ、ソレ等ノ點モ併セテ御伺ヒ致シマス

ト云フコトデ、今一生懸命ニソチラノ方ヘカヲ入レテ居リマスヤウナ次第デアリマス
○森田(重)委員 マダ御尋ネ致シタイ點モアリマスケレドモ、時間ノ關係デ私ハ省略致シマスガ、實際今日マデアツコツチノ學校ヲ暇ガアリサヘスレバ、地方ニ行ツテモ廻ツテ見ルノデアリマスガ、非常ニ遺憾ニ堪ヘナイノハ、日本ノ教育者ノ間ニハ一ツノ囚ハレタル教育的空氣ト云フモノガアル、而モ其ノ根源ハ文部省ニアルト私ハ思フ、詰リ何ト云ヒマスカ、文部省型トデモ言ヒマスカ、一ツノ形式ヲチヤント整ヘルト云フコトガ中心ニナツテ參リマス、文部省ハソレ程強ク考ヘテ居ナイカモ知レマセヌケレドモ、ヤハリ監督官ト云フ壓力カラ、下ノ方ニハ非常ニ強イ形デ影響シテ行ツテ、結局一ツノ教育ノ型ト云フモノガ出來、潑刺タル學校經營ヤ、或ハ郷土ヲ指導スルト云フヤウナ程度ノ學校經營ト云フモノハ、殆ド日本全體トシテ指ヲ屈スルニ足ラナイ程ノ學校シカナイラシク私ニハ見エルノデアリマス、是ダケノ俊才ヲ集メタ師範ノ卒業生ノ間ニ、文部省カラ與ヘラレタ材料ヲ十分ニコナシテ、サウシテ自己獨自ノ見解カラ其ノ土地ニ即シテ一ツノ案ヲ立テサウシテ社會教育ノ中心ニナルノダト云フ大キイ教育者ガ生レテ來ナイト云フコトハ、私ハ文部省ノ監督ノ方向ト云フヤウナモノニ何カ知ラ先生ノ自發的ナ創意ト云フモノヲ摘ムヤウナ一ツノ弊害ガアルカラダト思フノデアリマス、幸ヒニシテ今回文部省ガ、國難ニ直面シテ一大決意ヲ以テ國民學校ト云フモノヲ御拵ヘニナリマシタコトハ、私ノ非常ニ敬意ヲ拂ツテ居ル所デアリマスガ、斯ウ云フ機會ニコソ舊來ノ型ヲ破ツテ、文部省

自ラ一ツノ創造的ナ指導者トナツテ教育者ニ呼掛ケ、教育者モ亦其ノ土地々々ニ即シタ一ツノ創意ヲ發揮スルト云フヤウナ氣分ヲ振興シテ戴キタイト思フ、兎ニ角今回ノ俸給問題ノ解決、或ハ師範學校ノ給費生ノ問題等ニ對スル一ツノ動キ方等ニ依ツテモ、先生方ハ良イ意味デ非常ニ大キイ「ショック」ヲ受ケテ感奮興起スル所ガアルカノヤウナ色々ノ情報ヲ聞クノデアリマス、大臣モ幸ヒニシテ舊來ノ型ニ囚ハレナイ、生キタ生命カヲ把持シテ何カヤラウト云ツタヤウナ考ヘ方ノヤウデアリマスカラ、此ノ際ニコソ本當ニ日本のナ教育ト云フモノガ各地方地方ノ實情ニ即シテ創造出來ルヤウニ、一ツ文部省ノ方カラ督勵シテ戴キタイト云フコトヲ私ノ希望トシテ御願ヒ申上ゲルノデアリマス、之ニ付キマシテノ次官ノ御見解ヲ御伺ヒ致シマシテ、私ノ質問ヲ打切りタイト思ヒマス

○菊池政府委員 大變御熱心ナ御言葉デ傾聴致シマシタ、御話ノ通り教育ガ活キナケレバナラス、戰時中ハ固ヨリ、戰後ノ經營ニ於テ吾々教育方面ニ於テ擔當スル責任ハ非常ニ重大ナルコトヲ痛感致シテ居リマス、カルガ故ニソレコソ今御話ノアリマシタヤウナ意味ニ於テ、教育ガ本當ニ活キナケレバナラス、又活カサナケレバナラスト云フ非常ニ熱意ヲ以テ、十分努力致シタイト考ヘマス

○會和委員 一寸關聯シテ……

○林委員長 成ベク簡單ニ御願ヒシマス

○會和委員 只今國民教育ニ關スル森田君ノ質問ニ對シテ次官カラ色々御答辯ガアリマシタ、私モ大體同感デアリマスガ、尙ホ私ノ今ノ考ヘカラ見マス、大問題ニ付テ

御答辯デアツタガマダ末梢デアル、モツト根本ニ行カナケレバナラス、斯ウ云フ考ヘヲ持ツテ居リマス、ソレハドウ云フ譯デアアルカト云フト、先程森田君ハ生命力ト云フヤウナ言葉ヲ御使ヒニナリマシタガ、私ハ總テ教學ノ問題、或ハ人間生活ト云ヒマスガ、總テノ根本問題ハ靈魂ノ問題デアル、漢字デ靈魂ト云ヒ、魂ト云フ、日本デハ靈魂ト云ヒ後ニハ魂ト云フ、此ノ靈魂ト云フ言葉ヲ私ハ使ツテ申シマスガ、此ノ靈魂ニ對スル今日マデノ研究ガ足ラナイト思フ、即チ私ノ見解ヲ申上ゲマス、人間ニハ人間ノ靈魂ガアリ、獸ニハ獸ノ靈魂ガアリ、鳥ニハ鳥ノ靈魂ガアル、之ヲ廣ク推廣メテ來マスナラバ、形ノアルモノニハ皆靈魂ガアルト思フ其ノ靈魂ニハ弱サト強サガアル、或ハ偏ツタモノト偏ラザルモノガアル、本質ト云フモノハ違フガ、兎ニ角靈魂ト云フモノガアルノデアアル、ソコ人間ニ靈魂ガアルガ、殊ニ人間ト云ツテモ同ジ靈魂ヲ持ツテ居ルモノデハナイ、ソレハ民族ニ依ツテ違フ、即チ日本人ニハ日本人トシテ通有ナル、大體ニ於テ同ジ傾向ヲ持ツタ靈魂ト云フモノガアルノデアアル、而モ其ノ靈魂ト云フモノハドウ云フ作用ヲ持ツテ居ルカト云フト、先ヅ人間ニ付テ申シマス、ヨク物心兩面ト云フコトヲ言ヒマスガ、從來精神、物質ト二ツニミ分別サレテ居ツタ、ソレ以上考ヘテ居ルハナカツタ、私ハ此ノ精神、物質ノ奧ニ何ガアルカト云フ靈魂ガアル、斯ウ考ヘル、何ガ故デアアルカト云フト、大體今日ニ於テ精神ト云フハ心ノ發動スルコトヲ人ハ主ニ見テ居ル、發動スル心、情トナリ、意トナリ智トナリ、色々分類ノ仕方ハアリマセウガ、兎ニ角凡ユル作用ガ發動

スル側ノミヲ見テ之ヲ精神ト人ハ言ツテ居ルガ、私ノ考ヘ方ハ、靈魂ガアツテ、ソレガ時間的ニ働ク場合ニハ精神作用ニナル、空間的ニ働ク場合ニハ肉體トナリ形骸トナル、私ハ斯ウ云フ考ヘ方ヲ持ツテ居ル、隨テ人ガ死亡シタ時ニハ、詰リ肉體ト云フモノカラ靈魂ガ離レルト同時ニ精神作用ガナクナツテ來ル、例ヘバ今マデ波立ツタ波ガ治マツテ、所謂明鏡止水ト言ヒマスガ、サウ云フ形ニ治マルノデアツテ、總テノ働キハ治マツテシマフ、私ハ斯ウ云フ考ヘ方ヲシテ居ル、隨テ其ノ靈魂ヲ鍊成スルト云フコトヲ考ヘナケレバナラス、即チ穢ラハシイ考ヘ方ヲ起スノモ、間違ツタ觀察スルノモ、或ハ意思ノ弱イノモ、強イノモ、感情ノ歪ンデ居ルノモ、圓イノモ總テ其ノ人ノ持ツテ居ル所ノ靈魂ノ本質ニ依ルモノダ、隨テ又其ノ靈魂ノ働キノ如何ニ依ツテ肉體ト云フモノニ強イモノガアリ、弱イモノガアル、而モソレガ精神方面ニ現ハレルモノト肉體的ニ現ハレルモノトハ靈魂デ統一サレテ居ル作用デアルカラ、強イ精神ヲ持ツテ居ル者ハ強イ肉體ヲ持ツテ居ル、強イ肉體ヲ持ツテ居ル者ハ強イ精神ヲ持ツテ居ル、斯ウ云フ考ヘ方ハ持ツテ居ル、隨テ靈魂ト云フモノニ對スル考ヘ方ト云フモノハ民族ニ依ツテモ違フ、此ノ靈魂ニ依ル考ヘ方ノ違フコトカラ所謂宗教ノ違ヒガ生ジテ居ル、ソコデ時間モアリマセヌカラ簡單ニ申シマスガ、私ハ日本人ノ上代ニ於テ靈魂ニ付テ考ヘテ居ツタ考ヘ方ト云フモノハ、科學的ニ最モ合理的ナ考ヘ方デアルト私ハ信ジテ居ル、最近或ル會合ニ於テ、私ハ靈魂ニ對スル私ノ考ヘ方ヲ二時間バカリ話シタイト思ツテ用意シテ居ルノデアリマスガ、

結局其ノ意味カラ申シマス、末カラ色々知識ヲ與ヘ、直接ノ事物ニ付テ感ジヲ與ヘ、勤勞作業ニ依ツテ意思ノ鍊成ヲスルト同時ニ——ソレハ其ノ靈魂ノ働キノ側カラ段々ヤツテ來テ居ルノデアアル、ソレト同時ニ根本ノ靈魂ヲ直爾ニ強メ、直爾ニ清クシ、直爾ニ素直ナラシメルト云フ作用ガ必要デアアル、ソレハ何ニ依ルカト云フト、私ハ其ノ靈魂ノ最モ強く、最モ正シク、最モ清ク、最モ麗シク最モ聖ニシテ偉大ナル靈ニ接スルコトデアルト思ツテ居ル、ソレハ何カト云フト、先ヅ天照大神様ヲ拜スルコトデアアル、尙ホ其ノ他ノ神々ニ付キマシテモ、八百萬ノ神々ノ作用、働キ其ノモノハ違ツテ居ツテモ、上代ニ於テ至誠一貫大神業ニ奉仕サレタ所ノ誠ノ光、靈ノ光、強サト云フモノハ私ハ天日ノ如ク赫々タルモノト思ヒマス

○林委員長 會和君ニ申上ゲマスガ、質問デスカ、質問ナラバ其ノ要旨ヲ簡單ニ願ヒマス

○會和委員 ソコデ其ノ靈ニ接スルコトニ依ツテ吾々ノ持ツテ居ル小サキ弱キ靈ト云フモノガ強メラレ、正シクサレ、清メラレルモノダト思フ、此ノ意味カラシテ私ハ甚ダ極端ナヤウナコトヲ申シマスケレドモ、先年來議會ニ於テモ段々言ツテ居ル通り、今アル所ノ宗教ト云フモノハ日本ニハ不要ナモノダト言フノデス、詰リ彼等ノ靈魂ニ對スル考ヘ方ガ違フ、デアリマスカラ私ハ少クトモ國民教育ニ從事サレル所ノ小學校ノ先生、今度ノ國民學校ノ先生デアリマスガ、其ノ人達ニ本當ノ敬神ノ思想ヲ養ヒ、而モ其ノ教授ヲサセ、サウシテアノ子供ノ魂ノマダ若キ、是ヨリ芽ヲ吹ク時カラ之ヲ習ハシテ神ノ聖ニシテ偉大ナル靈ニ依ツテ兒

童ノ靈魂ヲ清メ強メ正シテ行クト云フコトガ私ハ最モ根本ダト斯様ニ思フ、隨ヒマシテ是ハ大問題ニナリマスルガ、寧ろ全國ノ日本ノ家庭ニ於テモ、眞ニ敬神ト云フコトデアラナラバ、今私ガ申シマシタ觀念ニ依リマスルト、阿彌陀力カ藥師トカ云フモノハ現實ニ存在シテ居ルカツタモノデアアルカラシテ、ソレニハ靈ガナイト云フ見方ヲシテ居ル、其ノ靈ノナイモノヲ姿ヲ作ツテオ祀リシテ居ル、ソコデ私ハ此ノ議會ニモ敬神ト崇佛トハ兩立シ得ルヤト云フ質問書ヲ出サウト思ツタノデアリマスケレドモ、今年ノ議會ハ各方面トモ急ガレテ居ルヤウデアリマスシ、ソレハ書類デ出セバ時間ハ掛リマセヌケレドモ、來議會ニシヨウト思ツテ居ルノデスガ、敬神ト崇佛ト兩立スルヤ否ヤ、是ハ絕對ニ信仰シタ者デナケレバ分ラナイ、宜イ加減ニ少シ位拜ンデ居ツテハ、自分ノ魂ヲ打込ンデ禮拜シタ時ニ疑ヒヲ持ツテ來ル、俺ハ之ニ絕對ノ歸依ヲ捧ゲテ禮拜シテ居ルガ、片方ニ祭ツテアルノハドウダラウカト云フコトガ必ズ起ル、所謂一心ニナツテ來タ時ニ、始めテ疑問ガ起ル、ソコデ、結論ヲ申スト、サウ云フ意味デ私ノ考ヘル所デハ各家庭ノ祖先ヲ全部神式デ祀ラス、吾々ハ生キテハ、天皇ノ忠僕タリ、死シテハ神々ノ一番末座ノ末座ノズウツト末座ニ列スルノデアアル、其ノ一部ニ加ヘテ戴クノダ、サウ云フ祭式ト作法トヲ漸次ニ作ラセルコトガ私ノ究極ノ意見デアリマスルガ、少クトモ小學校ノ國民教育ニ當ル先生方ニハ、此ノ間私ガ文部大臣ニ聽キマシタヤウニ、日本ノ神ト佛ト云フモノトノ本質ヲ明カニシテ、サウシテ知ラシメテ、最近

ニ於テモ神社ニ生徒ヲ連レテ參ツテ居リマスルケレドモ、アノ連レテ參ツテ居ル人ハ、本當ニ腹ノ底カラ神様ヲ敬フ考ヘナント云フモノハナイ筈デス、私ハ色々出會フ人ニ聽クケレドモ、全部分ツテ居ナイ、之ヲ正シク指導サレテ、本當ニ神様ヲ敬ツテ、殊ニ各村ニ於テハ氏神様ヲ拜ムト云フコトヲ理解シテ本當ニ小學校ノ先生ガ兒童ヲ導イテ參拜スルコトガ出來ルヤウニナリ、サウシテ生徒マデ自然ニ——何モ頭カラ教ヘ込マナクテモ宜イノダ、本當ニ先生ガ心カラ神ノ前デ拜ムナラバ、神ヲ拜ムト云フコトハ生徒ハ自然ニ學ブ、是ハ言葉ノ教育デハナイ、ソレヲ本當ニ敬フコトガヨリ本當ノ教育デアルト云フコトヲ考ヘテ居ルノデアリマスガ、私ハ文部省ニ於テハ一向サウ云フコトヲ今マデ御考ヘニナツテ居ラスヤウニ思フ、今後一ツ其ノ方面ニ——是コソ今マデヤツテ居ナイノデアリマスルカラ、本當ニ劃期的ニ十分努力ヲシテ戴キタイト思フノデアリマスルガ、若シ之ニ付テ考ヘ方ヲ聞カシテ戴ケレバ仕合セト思フノデアリマス

○菊池政府委員 會和サンカラ、非常ニ高尙ナ御話ヲ承リマシタ、是ハ根本ヲ迫ツテ參リマス、非常ニ難カシイ大切ナ問題ダト思ヒマス、只今國民學校ノ今度ノ制度改正等ニ伴フテ、斯ウ云フ見地カラ如何ヤウニ考ヘテ居ルカト云フヤウナ御話ノヤウデゴザイマスカラ、其ノ點ヲ簡單ニ申上ゲタイト思ヒマス

先程來段々私モ申上ゲ、又森田サンカラモ御話ガアリマシタヤウニ、此ノ色々モノノ考ヘ方ニ於キマシテモ、是ハ教育ノ見地カラ其ノ取扱ハ非常ニ大切ナ問題ダト

思ヒマスルガ、詰リ今回ノ國民學校ノ制度ノ行キ方ハ、先程來申上ゲマスルヤウニ、教科ノ内容ニ付テ非常ニ改善ヲ致シマスト共ニ、ソレヲ指導實踐、把握サセル方法ニ於テ適當ニシテヤル、隨テ目標ハ其ノ運用ニ於テモ、抽象的ト云フヨリモ具體的ニト云フ所ヲ狙ツテ居リマスシテ、隨テ之ヲ端的ニ申上ゲマスルナラバ、今度國民學校ノ狙ツテ居リマスル所ノ皇國ノ道ニ則ツテ國民ノ基礎的鍊成ヲスルト云フノハ、大臣カラ繰返シ御話申上ゲテ居ラレマスヤウニ、眞ノ皇國臣民ヲ鍊成スル、日本精神ニ一貫シタ所ノ日本臣民ヲ是デ作り上ゲル、其ノ基礎的鍊成ヲスルト云フ建前デ居リマス、隨ヒマシテ之ヲ一貫シテ居リマスモノハ、即チ此ノ社會的、歴史的ノ此ノ地盤ノ上ニ、此ノ風土ニ培ハレテ出來上ツテ、三千年來、肇國以來鍛ヘ上ガラレテ來テ居ル所ノ此ノ日本精神ヲ基本トシテ、之ニ依ツテ具體的ニ子供ノ鍊成ヲ致シテ行ク、是ガ根幹デアル、之ヲ總テ一貫シテ行クト云フノガ國民學校ノ制度ノ根本精神デアルト云フノデゴザイマス、隨ヒマシテ此ノ教育上ノ取扱ニ於キマシテモ、只今會和サンカラ御話ガアリマシタガ、兒童ノ年齡並ニ心理的ノ精神發達ノ狀況ニ順應致シマシテ、國民學校ヘ入學致シマシテカラ一年ノ間ト云フモノハ、マダ家庭ト學校生活トガ極メテ繋ガツテ居ル、又子供ノ能力ノ發達カラ言ツテモ、能力ガサウ専門的ニ分レテナイ時デアリマスカラ、之ヲ素直ニ導イテ參リマス、ソコデサウ云フ方面ノ精神訓練ガ非常ニ適當ニ行ツテ、又自然ニ非常ニ能ク行ハレルト云フコトヲ教育上ニ於テモ唱ヘラレテ居ルシ、又實際ニ於テモ之ヲサウ云フ風ニ運用シテ行クコ

トガ必要デアラウト思ヒマス、隨ヒマシテサウ云フ點カラ現實ニ實踐的ニ今ノ御話ノ敬神崇祖ト云フ點ヲ、理窟デナクシテ、素直ニ實際ニ之ヲ訓練シテ行クト云フコトヲ非常ニ考ヘテ居リマス、サウ云フヤウナ譯デゴザイマシテ、御話ノ御趣意ノ點ハ、即チサウ云フ精神訓練ニ徹シタヤリ方ヲ國民學校ニ於テヤツテ行クベキデヤナイカト云フ御趣意ノヤウニ承リマシタガ、サウ云フヤウナ線ニ沿ツテ此ノ制度ノ運用ヲ徹底シテ參リタイ、左様ニ考ヘテ居リマス

○會和委員 モウ一ツ——大體了承致シマシタガ、今次官ハ三千年來鍊成セラレタル日本精神ト仰シヤイマシタガ、私ハ甚ダ不祥ナコトヲ言フヤウデアリマスケレドモ、佛教渡來以後、殊ニ最澄、空海ガ兩部神道ト言ヒマスカ、本地垂迹ノ說ヲ唱ヘテ來タ、ソレガ祈願佛教ニナツテ來タト云フヤウナコト等カラ見テ、此ノ千數百年來ノ歴史ハ日本精神ガ蝕マレタ時代ダト私ハ思フ、神社佛閣ニ參ツテモ、自己ノ利欲ノミヲ祈ツテ居ル、幕末ニ至ツテ色々志士ガ出マシタケレドモ、一般國民ハ國家ト云フヤウナ考ハ殆ドナカツタコトニナツテ居ル、デアリマスカラ明治維新ハ建武ノ中興ニ則ラズ、所謂神武創業ノ大精神ニ則ツタノハソコニアル、日本精神ノ最モ旺盛ナ時代、ソレハ少クトモ私ハ神武創業ノ前後デアラウト思フノデアリマス、勿論奈良朝時分ニ於テモ尙ホ日本精神ハ旺盛デアツテ、萬葉集ニ殘ツテ居ル數々ノ歌ノ中ニハ吾々ノ祖先ノ大和魂ノ實ニ美シイ立派ナ歌モアリマスケレドモ、寧ろ奈良朝時代ハ實ニ張切ツタ日本精神、大和魂ガ今ヤ衰ヘントシツツアル時期デアアル、私ハ斯様ニ考ヘテ居ル、デアリ

マスカラシテ私ハ此ノ根本的ノ問題ニ付テ今後大イニ文部省ガ國民教育ノ上ニ御考察アラシコトヲ偏ニ希望スル者デアリマス、之ニハ御答辯ヲ戴カヌデモ宜シウゴザイマスカラ、希望ダケ述ベテ置キマス

○林委員長 ソレデハ丁度十二時ニナリマシタカラ、午前ハ是デ休憩致シマシテ、午後一時カラ引續イテ會議ヲ開キタイト思ヒマス、休憩致シマス

午後零時一分休憩

午後一時二十分開議

○林委員長 休憩前ニ引續キ會議ヲ開キマス、樋口君

○樋口委員 國民學校ト青年學校ノ關係ニ付テ、色々政府ノ御意見ハ承ツテ居リマスルガ、尙ホ此ノ機會ニ御尋ネシテ御答辯ヲ得テ置キタイト思フノデアリマス、既ニ此ノ問題ハ前カラ色々質疑ヲ重ネテ居ルノデゴザイマシテ、最早其ノ點ニ付テ申上ゲルコトハ省略致シマスガ、本年ハ國民學校令ガ發令ニナルコトデアリマスノデ、此ノ機會ニ色々一般ノ疑義ヲ拂フ上ニ於テ重ネテ念ノ爲ニ御伺ヒスル次第デアリマス、國民學校令ト同時ニ青年學校ノ普通科ノ廢止、是ガ十九年カラ二十年ニ掛ケテ廢止セラルルト云フノデアリマスノデ、其ノ點ニ付テ、色々其ノ職ニ從事シテ居ル者ガ、ドウ云フ風ニナツテ行カト云フコトヲ案ジテ居ル向ガ多イノデゴザイマスカラ申上ゲル譯デアリマスガ、此ノ青年學校ノ普通科ト申シマシテ、是ハ一ツハ上級學校又ハ高等小學ヘ入學ヲセズニ、サウシテ家ノ子供ノ守ラ

スガ、是等ハ主トシテ夜學ノ方ノモノデアリマスガ、ソレデハナク書問通年ノ青年普通科ヲ持つテ居ル所デアリマスガ、是ハ屢、申上ゲテ居リマスケレドモ、既ニハヤクシキ前カラ、此ノ高等小學ト云フ二箇年ヲア云フ劃一的、形式的ナル教育ヲシテ置キヨリハ、是等ハ直チニ社會ヘ出テ活動スル所ノ者デアリ、又郷土ニ止マツテ實務ニ就ク所ノ者デアルニ依ツテ、是等ニハ先ヅ實務ノ教育ヲ成ベク時間ヲ餘計用ヒテ、サウシテ心身ノ修練ヲサセルト云フコトガ、非常ニ彼等ノ身體ノ發育ノ上ニモ、高等小學ヨリハソチラノ方ガ宜イ、是等ノ如キ、郷土ニ止マリ、上ノ學校ヘ行カヌ者ハ、セメテハ先ヅ以テ身體ヲ丈夫ニシテヤルト云フコトガ第一デアリ、サウシテ勤勞ノ訓練ヲ十分持タシテヤル、同時ニ又、假令商工業ノ徒弟トナルマデモ、農業ノ精神ヲ其ノ間ニ十分ニ植付ケテ置クコトガ效果的ダト云フノデ、實業補習學校令ニ依ル所ノ公民學校トカ或ハ國民學校ト稱シテ、高等小學ヲ廢メテ、一町村ヲ一校トシタル所ノ青年學校ト云フヤウナモノニ依ツテ現在マデヤツテ參ツテ、其ノ成果ノ相當認メラレテ居ルモノモゴザイマス、現ニ、只今モ御示シ上ゲル如ク、私ノ方ノ青年學校ガ此ノ寒ノ一月二十幾日ト云フニ、數百名ノ者ガ、職員ガ眞先ニ立ツテ靱ヲスル、是ハイツノ年デモヤルノデゴザイマス、何處カラ其ノ記事ノ載ツテ居ル新聞ヲ送ツタモノダカ、其ノ記事ヲ戰地デ第一線ノ將兵ガ見テ、銃後ニ於ケル青年教育ガ斯クノ如ク勇マシイ勢ヒヲ以テ、サウシテ心身ノ鍛鍊ヲシテ體是等ガ戰地ニ行ツタ時ノ下憤シヲシテ居ルノ

ダ、斯ウ云フコトヲ新聞見テ——今日參

期デアアル、私ハ斯様ニ考ヘテ居ル、デアリ

ナ、家庭ノ事情デ普通科ヘ入ルノデアリマ

スガ、是等ハ主トシテ夜學ノ方ノモノデアリマスガ、ソレデハナク書問通年ノ青年普通科ヲ持つテ居ル所デアリマスガ、是ハ屢、申上ゲテ居リマスケレドモ、既ニハヤクシキ前カラ、此ノ高等小學ト云フ二箇年ヲア云フ劃一的、形式的ナル教育ヲシテ置キヨリハ、是等ハ直チニ社會ヘ出テ活動スル所ノ者デアリ、又郷土ニ止マツテ實務ニ就ク所ノ者デアルニ依ツテ、是等ニハ先ヅ實務ノ教育ヲ成ベク時間ヲ餘計用ヒテ、サウシテ心身ノ修練ヲサセルト云フコトガ、非常ニ彼等ノ身體ノ發育ノ上ニモ、高等小學ヨリハソチラノ方ガ宜イ、是等ノ如キ、郷土ニ止マリ、上ノ學校ヘ行カヌ者ハ、セメテハ先ヅ以テ身體ヲ丈夫ニシテヤルト云フコトガ第一デアリ、サウシテ勤勞ノ訓練ヲ十分持タシテヤル、同時ニ又、假令商工業ノ徒弟トナルマデモ、農業ノ精神ヲ其ノ間ニ十分ニ植付ケテ置クコトガ效果的ダト云フノデ、實業補習學校令ニ依ル所ノ公民學校トカ或ハ國民學校ト稱シテ、高等小學ヲ廢メテ、一町村ヲ一校トシタル所ノ青年學校ト云フヤウナモノニ依ツテ現在マデヤツテ參ツテ、其ノ成果ノ相當認メラレテ居ルモノモゴザイマス、現ニ、只今モ御示シ上ゲル如ク、私ノ方ノ青年學校ガ此ノ寒ノ一月二十幾日ト云フニ、數百名ノ者ガ、職員ガ眞先ニ立ツテ靱ヲスル、是ハイツノ年デモヤルノデゴザイマス、何處カラ其ノ記事ノ載ツテ居ル新聞ヲ送ツタモノダカ、其ノ記事ヲ戰地デ第一線ノ將兵ガ見テ、銃後ニ於ケル青年教育ガ斯クノ如ク勇マシイ勢ヒヲ以テ、サウシテ心身ノ鍛鍊ヲシテ體是等ガ戰地ニ行ツタ時ノ下憤シヲシテ居ルノ

ダ、斯ウ云フコトヲ新聞見テ——今日參

リマシタ手紙ヲ見テモ、大行山脈ノ所ヲ夜間行進シテ行ク時ニ、例ノ零下何度ト云フヤウナ寒イ所デ火ヲ燃スコトモ禁ジラレ、サウシテ寒サニ耐ヘテ行ツテ、夜ガ明ケテ休憩ノ時ニ新聞ヲ讀ガテ此ノ記事ヲ眺メ、我ガ祖國ニ於テハ相當飽食暖衣ヲシテ居ルト云フヤウニ思ツテ居ツタガ、斯ノ如キ訓練ヲシテ居ルト云フ寫眞ヲ見テ感激ヲシテ居ル、學校ノ生徒ガ眞裸デ行ヲナシ、サウシテ其ノ素裸ノ儘デ空閑地ノ開墾ニ行クノデゴザイマス、サウシテ馬鈴薯ヲ作ル下拵ヘラスルトカ、或ハ其ノ他ノ準備ヲ其ノ勢ヒヲ以テヤツテ行ク、毎年サウ云フ風ニヤリマスノデ、人手ノ足りナイ家ノ田地デモ皆青年學校ノ生徒ガ作ツテ、何十俵ト云フ收穫ヲ擧ゲ、又養蠶家ノ殘シマシタ殘桑ヲ以テ何十貫ト云フ繭ヲ青年學校デ取ツテ居ル、斯ウ云フ風ニ今國策ヲ遵奉サセル上カラ行キマシテモ、是等ノ生徒ヲ通ジマシテ家庭ニ及ボシ、サウシテ今日窮迫シテ居ル食糧ノ増産ノ上ニ努力ヲ拂フ、斯ノ如キ精神的ニハ裸ヲナシテ心身ヲ先ヅ清淨ニシ、サウシテ元氣ヲ充實セシメテ、心ガ何處トナク健カニナツテ行ク所ニ、日本精神ト云フモノモ出來テ行クデアリマセウシ、同時ニ其ノ元氣ヲ以テ人ノヨウヤラス事マデモヤリ拔イテ行クト云フ風ニ、先ヅ實行ヲ中心ニシテ素養ヲ作ツテ行クト云フコトハ、今日ノ青年學校ノ實情ヲ見テ、斯ウナクテハナラヌト云フコトヲ私共感ジマシテ、今日マデ設備ト言ヒ、色々ノ方法ニ依ツテ努力ヲ盡シテ來タノデアリマス、是ガ今度國民學校令ニ依ツテ廢止ヲセラレ、其ノ國民學校ト雖モ、固ヨリ青年學校ノ今日ノ實務、身心修練ノ此ノ型ガ、今ノ

國民學校ノ高等科ノ方ニ重ク用ヒラレルト云フヤウニ伺ツテ居リマスルガ、サウ致シマスルト今廢止ヲ受ケマスレドモ、青年學校ノ行キ方ガヤハリ國民學校デサウ云フ風ニヤラレルト云フコトニ付テハ、先ヅ其ノ效果ハ——見ナケレバ分ラヌケレドモ、政府ノ方デ御研究ニナツタコトニ依ツテ、其ノ實效ノ擧ガルモノト信ジマス、差當リドチラカト言ヘバ、私共ハ過去ニ於ケル實情カラ、青年教育ヲ完成スル上カラ見レバ、ドウシテモ尋常六年ヲ出テ、一ハ上級學校ニ行キ、或ハ中等學校ニ行ク、サウシテ一方踏止マツテ郷土ニ殘ル者ハ、前ノ高等小學ト云フモノノ年齡カラ見マシテモ、既ニ十三、四歲デ、青年ノ時期ニ達シテ居ル者デアリマスカラ、之ヲ青年教育ノ基礎トシテ行クト云フコトガ、吾々ノ長イ間ノ經驗ニ徴シテ誤ラザルモノト信ジテ居ルノデゴザイマス、併シナガラ國民學校案ト云フモノガサウ云フ風ニ今度發令ニナリマシテ、ソレニ伴ツテ自然廢止ハセラレケレドモ、其ノ教育ノ方法ハヤハリ同様ダト云フヤウナコトニナリマスルト、青年學校ノ獨立シタル所ノ、高等國民科ト云ヒマス、斯ウ云フモノノ同校舎デ教育ヲシテ行キマスルト、青年學校ノ本科ノ方トノ連絡並ニ郷土ニ適スル教育ヲヤラセルト云フ上ニ於テ、青年教育ノ上ニ非常ニ效果的デアル、勿論高等國民科ノ二箇年ヲ了ヘレバ、郷土ノ青年學校ヘ入ルノデゴザイマスカラ、ヤハリ同一ナル所ノ獨立校舎ニ於テヤルト云フコトガ、彼等生徒ノ頭ノ上カラ行キマシテモ、小學校ニ併置セラレテ居ル所ヘ行クト云フ氣持デナク、一ハ中等學校ニ行ク、自分達ハ青年學校ニ行クンダト云ツテ、新

シイ青年學校ヘ行キマスル方ガ、心ニ受ケル影響カラ行キマシテモ、非常ニ緊張ヲシテ、獎學ノ上ニ其ノ方ガ效果的デアル、斯ウ云フ風ニ、過去ノ經驗ニ徴シマセヌデモ實情カラ言ツテ、殊ニ農村ナドノ如キニ於キマシテハ、一町村ノ者ガ一ツ所ニ集マリマシテ、サウシテ二箇年間晝間其處デオ互ニ共ニ教育ヲ受ケマスレバ、同窓ノ誼ミト云フコトガ、延イテハ其ノ町村自治ノ運用ニ於テモ、意思ノ疏通ヲ圖ル上ニ於キマシテモ、將來町村ヲ治メテ行ク上ニ非常ニ便利デアル、斯ウ云フヤウナ點デ、是ハ私ノ方デモ合同シテ同一校舎ニナツテ居ルノデアリマスガ、將來ト雖モ所ニ依リマシテハ此ノ方ガ便利デアルトモ考ヘルノデアリマスガ、此ノ點ニ付キマシテ當局ニ於カレマシテ、國民學校令デハドウ云フ風ニナリマスカ知リマセヌガ、青年學校ノ方ノ立場カラ申シマス、青年學校ニ國民學校ノ高等科ヲ併置スルコトヲ認ムル、斯ウ云フ御説デアリマスルカ、サウシテ行キマシタ方ガ、私共モ全く青年教育ノ完成ノ上カラ言フト便利ダト思ヒマスルガ、此ノ際念ノ爲ニ御當局ノ御意見ヲ先ヅ以テ御伺ヒ致シタイト思ヒマス。

○池田秀雄君 關聯シテ質問シタイト思ヒマスガ……
○林委員長 樋口君、宜シウゴザイマス——ソレデハ……
○池田秀雄君 只今樋口委員カラ御質問ニナリマシタガ、私モ簡單ニ此ノ點ニ付テ御伺ヒ致シテ置キマス、我ガ國ノ教育ガ劃一ノ弊ニ陷ツテ居ルト云フコトハ識者ノ定論デゴザイマスガ、今回小學校令ヲ御改正ニナツテ、サウシテ國民學校令ニナルノデアリマス、所ガ從來各地方ニ於テ高等小學校ヲ廢止シテ、サウシテ青年學校ヲ以テ之ニ充テテ居ル所ガ少クナイノデアリマス、佐賀縣ノ如キハ昭和五、六年以來縣ノ方針ヲ以テ小學校ヲ廢止シテ、青年學校普通科ト云ツテ通年制ノ青年學校ヲ普及サセテ居リマス、其ノ結果ハ小學校、高等小學校ヨリモ非常ニ實際ニ即セルヤリ方ニナツテ居リマシテ、高等小學校ヨリモ遙カニ效果的デアリ、且ツ實際ニ適シテ居ルト云フ狀況デアリマス、ソレデ私共ハ當局ガ小學校令ヲ改正サレテ、國民學校令トサレルコトニ付テ、全的ニ反對ヲ致サウト云フ譯ハアリマセヌ、唯實際十年來サウ云フ青年學校ヲヤツテ居ツテ、而モ成績ガ良好ナル狀態デアリマスレバ、今回國民學校令ヲ御布キニナツテ、從來ノ青年學校ヲ如何ニ取扱ハレルカト云フコトニ付テ、明確ニ御説明ヲ戴キタイノデゴザイマス、私共ハ此ノ從來ノ青年學校ヲ活カシテ使ツテ戴キタイト云フノガ質問ノ本旨デゴザイマス。

○菊池政府委員 只今樋口サンカラ、又關聯シテ池田サンカラ御熱心ナ御意見ガゴザイマシタ、青年學校ノ普通科ノ問題ト存ジマスガ、地方ニ依リマシテハ、其ノ普通科ヲ全日晝間通年制ト致シマシテ、只今ノ御話ニゴザイマシタヤウニ、能ク其ノ郷土ニ即シテ實務ナ、又實際的ナ所謂劃一ニ因ラハレズ、形式ニ流レズ、青年ノ實際的心身ノ鍛鍊ニ努メテ、非常ニ成績ノ擧ツテ居ル學校ガ地方ニアルト云フコトヲ豫テ承ツテモ居リマス、又只今御話ノ點ハ正ニソレ等ノ學校ニ付テノ御話ノコトト存ジマス、私共モ確カニ只今御話ノゴザイマシタヤウニ非常ナル成績ヲ擧ゲテ居リ、又適切ナル

成果ヲ舉ゲテ居ルト云フコトヲ認メルノデ
ゴザイマス、是ハ其ノ地方ニ於キマシテノ
先達ノ御方々ノ卓見ニ基キ、又其ノ町村ノ
當局ノ御方々ノ非常ナル御熱心、又學校ニ

ニ於キマシテモ、相當實業科目ヲ課スルヤ
ウニモナツテ居リマス

〔委員長退席、宮本委員長代理着席〕

其ノ運用ニ於テ、丁度御指摘ニナリマシタ
ヤウナ教育改善ノ方向ニ向ツテ之ヲ實施致
シタイ、左様ニ心組マレテ居ル譯ナノデゴ
ザイマス、ソコデ只今樋口サシカラ御尋ネ
カシウゴザイマシテ、普通才座ナリニヤツ
テハ中々成績ガ舉ラヌノデアリマス、只今
御話ノアリマシタヤウニ、町村當局ヲ初メ
學校當局又其ノ地方ノ先達者ガ一緒ニナツ
テ、サウ云フ教育ノ實效ヲ舉ゲルコトニ力
ヲ入レラレルト、只今御話ノアリマシタヤ
ウナ非常ナ良イ成績ガ舉ルノデアルト云
フコトハ、吾々モ其ノ通り考ヘルノデゴザ
イマス、ソコデ今回國民學校ノ制度ガ改正
ニナリマシテ、國民學校ノ高等科ガ内容
ニモ、又其ノ教育ノ運用ニ於キマシテモ、
相當今度ハ改善ヲサレルヤウニナツテ居リ
マス、高等小學ニ付テ從前カラ一面ニ於テ
ハ色々御批判モアリマス、只今池田サシノ
御指摘ニナリマシタ批判モ確カニ吾々モ承
ツテ居リマス、又是ハ實際上大イニ考ヘナ
ケレバナラス點モ多クアルト思ハレテ居リ
マス、隨ヒマシテ過般教育審議會等ニ於キ
マシテモ、十分ソレ等ノ點ヲ檢討審議セラ
レマシテ、樋口サシノ仰セラレマシタ十三
四歳ノ所謂青年前期ニ該當スル所ノ年齢層ノ
子弟ノ教育ハ、劃一的デナクシテ、其ノ地
方郷土ノ實際ニ即シテ、形式ニ流レズ、有
效ナル結果ヲ舉ゲナケレバイケナイト云フ
見地カラ、種々研究セラレマシテ、今回實
施セラレントシテ居リマス所ノ國民學校ノ
高等科ハ、其ノ内容ニ於テモ非常ニ伸縮性
ヲ持ツテ居リマスルシ、又學科等ノ配置等

ニ於キマシテモ、相當實業科目ヲ課スルヤ
ウニモナツテ居リマス

スカ
○菊池政府委員 サウ云フ場合ニハ併置ヲ
認メタイト存ジテ居リマス
○樋口委員 其ノ場合ニハドツチニシテ
モサウ云フ風ニ併置ヲ致シマスルニ必要ダ
ト認メマス所ハ何レモ青年教育ト云フコト
ノ實ガ舉リ、又地方ガソレニ關心ヲ持ツ
テ行ク場合ガ多イト思ヒマスノデ、要ハ青
年教育ト云フコトニ大體主體ヲ置カレテ行
クモノデアリマスル關係モアリマスルシ、
其ノ點ヲ私共考ヘマスル時ニ此ノ青年學校
ノ校長ヲシテ國民學校校長ヲ兼ねサセル、
斯ウ云フコトニ當局ノ御話ガアリマスル
ガ、此ノ點ニ付テ特ニ此ノ際御確答ヲ願ツ
テ置キタイト存ズルノデアリマス、ナゼナ
ラバ此ノ場合御承知ノ通り二人ノ校長ガ出
來ネバナラスコトニナリマスガ、其ノ學校
ノ運用ノ上カラ行キマシテモ、何レカガ兼務
セナケレバ相成ラスモノデアリマスルカ、
ドチラカト言ヘバ斯ウ云フ學校ハ私共ハ青
年ヲ主體トスル先程申シマシタヤウニ必要
アツテノ學校デアアルカラ、青年學校長ヲシ
テ國民學校高等科ノ學校長ヲ兼ねシムルト
云フ御説デアリマシテ、ソレハ私昨日伺ヒ
マシテ承知致シマシタノデゴザイマスガ、此
ノ機會ニ更ニ御伺ヒ致シタイノデアリマス
尙ホ次ニ青年學校ノ教員ト國民學校高
等科ノ訓導トハ何レヲ本務ニスル場合デ
モ、其ノ兼務ヲ認メテ貰ヒタイト思ヒマス、
是モサウ云フ風ニ御意向ハ承リマシタケレ
ドモ、重ネテ御伺ヒヲ致ス次第デアリマス、
斯様ナ場合ニ於キマシテ資格ニ影響スルコ
トデゴザイマスガ、現在デモ慥カ國民學校
令ノ方デモサウダラウト思ヒマスガ、小學
校ノ方ノ先生ハ無條件デ其ノ儘青年學校ノ

教師トナレル譯デアリマス、青年學校ノ方
ノ教員カラ見ルト、其ノ資格ニ於テ小學校
ノ方ガ青年學校ノ教員ヲスルヤウナ譯ニ行
キマセスガ、是等ハヤハリ同様ニ無條件、
無試験檢定ヲ以テ資格ヲ與ヘル、コンナ御
話デゴザイマシタガ、此ノ點ニ付キマシテ
モ重ネテ一ツ御答辯ヲ煩ハシタイト存ズル
ノデアリマス
○菊池政府委員 國民學校高等科ヲ終了致
シマスルト青年學校ノ本科ニ連絡スル譯ナ
ノデゴザイマス、隨テ此ノ相互ノ教育ノ連
繫ト云フ立場カラ考ヘテ見マシテモ、左様
ナ熱心ナル又充實シタ教員ノ學校ニ於テ是
等ノモノガ併置セラレルト云フコトハ、教
育ノ效果ヲ舉ゲル上ニ於キマシテモ適當ト
考ヘマス、隨テサウ云フ場合ニ於テハ此ノ
併置ヲ認メテ差支ヘナイト考ヘマス、隨ヒ
マシテサウ云フヤウナ場合ニ於キマシテハ、
人的組織ノ關係カラ申シマシテモ、亦教育
ノ連繫ト云フ關係カラ申シマシテモ、青年學
校ノ校長ヨリ國民學校ノ方ノ高等科ノ校長
ヲ兼ねシムルト云フコトモ、經濟ノ上カラ申
シマシテモ、亦教育ノ連繫ヲ圖ル上カラ申
マシテモ、適當デアラウト考ヘマス、是ハ
無論結構ナコトト存ジマス、又教員ニ付キ
マシテモ、青年學校ノ方ノ教員ハ無試験檢
定等ノ檢定ノ方法ニ依リマシテ資格ハ取り
得ルト考ヘマス、又取り得ル方法、途ヲ開イ
テ宜カラウト考ヘマス、是等ハ本省ト地方
廳ト能ク連繫致シマシテ、其ノ實ヲ舉ゲル
ヤウニ努メタイ、左様ニ考ヘテ居リマス
○池田秀雄君 一寸私關聯シテ——只今當
局ノ御答ヘニ併置ノコトハ宜カラウト云フ
御話デゴザイマスガ、併置ハ私ハ結構ダト
思ヒマスクレドモ、併置ト云フヤウナコト

ヲ御認メニナルヨリモ、尙ホ一層青年學校ヲ高等小學校ニ代用スルト云フヤウナ御考ヘハ御持チデナイデセウカ如何デセウカ、此ノ點ヲ御伺ヒ致シマス

○菊池政府委員 只今制度上ノ機構ニ於テ考ヘテ居リマスルコトハ、代用ト云フコトハ考ヘテ居リマセヌ、義務ハ義務制ノ見解ニ於テ一本ニ致シタイ、無論青年學校ノ本科ハ義務制ニナツテ參リマスガ、今度國民學校高等科ノ義務制トソコデ繋ガルヤウニ、左様ニ考ヘテ居リマス

○宮本委員長代理 一寸樋口サンニ御打合せシマスガ、大臣ニ御質問ガアルヤウデスガ、幸ヒ大臣御出席デアリマスカラ次官ヘノ御質問ハ後廻シニシテ大臣ニ對スル御質問ヲ此ノ際如何デスカ

○樋口委員 私事務上ノコトニ多ク互ルヤウデアリマスルカラ、次官カラ御答辯ヲ願ヘバ幸ヒダト思ツテ居リマスガ、大臣ノオ暇ガナク、他ノ方ニ御忙シイヤウデゴザイマシタラ、私此ノ質問ヲ此ノ儘ニシテ置キマシテ、次ノ方ニ大臣ニ對スル質疑ヲ讓リマス

○宮本委員長代理 ソレデハ林君

○林委員 國家興隆ノ根本原動力ハ教育デアアルコトハ改メテ申スマデモナイコトデアリマス、隨テ此ノ委員會ニ於キマシテモ、今日マデ數日ニ互リマシテ、教育ノ根本ニ關スル重要質疑ガ行ハレタ譯デアリマス、實ハ私モ根本ニ付テ少シク御尋ネ申上ゲタイト思ツテ居リマシタガ、委員長トシテ委員各位ノ御質問ノマダ終ラナイ中ニ質問スルコトモドウカト思ヒマシテ、差控ヘテ居ツタノデゴザイマスガ、大體各位ノ御質問モ終ラントスルヤウニナリマシタシ、今日

デ終了スルヤウナ模様ニ進ンデ參リマシタモノデアリマスカラ、委員各位ノ御質問漏レト思ヒマスル點、或ハ重複ハシマシテモ尙ホ確メタイト思ヒマスル點ヲ御質問申上ゲテ見タイト思ヒマス

第一點ハ近衛內閣施政方針ノ第一ニ掲ゲラレテアル教育刷新ト云フコトデゴザイマスガ、是ハ他ノ委員カラモ御質問ガアツタヤウデゴザイマスケレドモ、刷新ト云フノハドウ云フ形デアツタモノヲドウ云フ形ニ置換ヘルノデアラウカト云フ、ソノ簡單明瞭ナ具體的ナ内容ヲ承リタイノデゴザイマス、小學校ヲ國民學校ニ置換ヘルト云フノハ、是ハ大キナ變リ方デゴザイマスガ、是ハ現內閣ノ仕事デアリマスケレドモ、何モ新シイ施政方針デハナク、既ニ去ル議會ニ於テ決定シタル既定ノ事實デゴザイマスルカラ、多分刷新ト云フノハ他ノコトデアラウト思ヒマスガ、其ノ内容ヲ簡單ニ御伺ヒ致シマス

○橋田國務大臣 教育ノ刷新ト云フコトニ付キマシテハ、色々ナ方面カラノ方策ガアラウト存ズルノデゴザイマスガ、併シ根本ニ於キマシテ吾々ガ今考ヘテ居リマス事柄ハ、教育ト云フコトガ從來相當ナ效果ヲ收テ居ルノデアリマスケレドモ、其ノ效果ノ一面ニ、又長イ間ノ情弊ヲ醸シテ居ル點モアラウカト認メラレノデアリマス、先ヅ其ノ情弊ヲ一掃スルト云フコト、ソレト共ニ我ガ國ノ教育ノ根本方針ガ何デアアルカト云フ事柄ヲ、唯言葉ニ依ツテデナク、實際ニ徹底スルヤウナ方針ニ向ツテ進ム、ト云フコトガ教育ノ刷新ノ目的デアルト考ヘルノデゴザイマス、デアリマスガ故ニ、或ル部分ニ於キマシテハ形式ヲ改メナケレバナ

ラナイ點モアルト思ヒマス、或ルモノニ於キマシテハ、從來ノ方針ヲ十分徹底スルヤウニサセナケレバナラスコトモアルカト思ヒマス

又從來國ノ教育ノ方針ト云フコトニ十分ナル自覺ヲ持タナイデ、唯教ヘルト云フコトノ技術ニ終ツテ居ツタカト思ハレルヤウナ節ガアリマスレバ、左様ナモノニハ十分ニ其ノ自覺ヲ求メテ、本當ノ教育ヲ實行スルヤウニサセルト云フヤウナコトモ方法デアラウカト存ジマス、今色々其ノ方面ニ向ツテ、改善スベキモノハ改善シ、改革スベキ點ハ改革スル、又其ノ儘ニ置イテ改メナケレバナラスモノハ改メルヤウニ、適當ナ方策ヲ考慮シツアルノデゴザイマスガ、ソレニ先ダツテノ問題ハ、先ヅ從來明カデアル我ガ國ノ教育ノ根本方針、即チ教育ニ關スル御勅語ノ奉戴ト云フコトニ依ツテ、實踐的ニ徹底ヲ期スル如キ方向ニ教育ヲ向ハセルト云フコトニ努力ヲ進メタイト考ヘテ居ルノデゴザイマス

○林委員 次ニ御尋ネ致シタイコトハ、教育ノ隆替ハ組織ヲ色々置換ヘルト云フコトヨリモ、教育者其ノ人ニアアルコトハ申スマデモゴザイマセス、隨テ教育者其ノ人ヲ作ルコトガ先決問題デアリ、肝要デアルト思ヒマス、即チ師範教育ノ刷新充實、是ガ一番根本デアアルコトハ他ノ委員ノ方々ヨリモ繰返シノ申サレタコトデゴザイマスガ、師範教育ノ刷新スル爲ニ師範學校ニ素質ノ良イ者ヲ集メテ來ル、教育ヲ施スベキ其ノ相手方ノ生徒ニヨリ良キ者ヲ集メルコト、其ノ人材吸收ノ方法、是ハ實ニ面倒ナコトデアリ、先程モ他ノ委員カラモソレニ關スル質問ガアツタノデゴザイマスガ、一番大

事ナ問題デ又面倒ナ問題デアルト思ヒマス、ソレハドウ云フ風ニスレバ宜イカト申シマス、私ノ考ヘデハ、ヤハリ精神的及ビ經濟的ノ優遇法ニ付テ考ヘナクテハナラスコトダト思フ、寺小屋時代ノ習學塾制度ノ時代ニ於テハ優遇トカ待遇ナドトカ云フコトハ審口恥辱デアルト考ヘテ居ツタ、サウ云フコトヲ毛頭頭ニ置カズニ教育其ノモノ、良キ弟子ヲ造リ上ゲルト云フ其ノコトニ非常ナ興味ヲ感じ、使命ヲ感じデ居ツタ特殊ノ方々ニ依ツテ子弟ガ薰陶サレテ來タノデゴザイマス、隨テ立派ナ人材モ輩出シテ御國ノ爲ニモナツタノデゴザイマスガ、今日ノヤウナ新様ニ數十萬ト云フ大量ノ教育者ヲ要スル時代ニ於テハ、ソシナコトハ夢ニモ望ンデハナラナイコトデアリ、望ンデモ得ラレスコトダト思ヒマス、教育者ハ教育ノ尊イコトヲ自覺シテ、ソレデ満足セヨト押付ケテシマフト云フコトハドウカト思フ、教育者ノ方カラ見レバ、サウ云フヤウナ態度ニ出ルコトガ一番肝要ナコトデアリマスケレドモ、政治的の方面カラ見テハ、ソレヲ要求シテ以テ足レリト考ヘルヤウナコトデハナラナイト私ハ思ヒマス、ソレデハドウスレバ宜イカト云フコトヲ突詰メテ參リマスト、私ハ三點アリハシナイカト思フ、第一ハ教員ノ生活ノ最低保障制度ヲ確立スルコト、之ニハ給料ヲ上ゲテヤルト云フノミデナク、何カ又他ニ方法ガナイモノデアラウカトモ考ヘマス、例ヘバ互助會ノ規程ナドヲモツト強化シマシテ、サウシテ教員ノ子弟教育費ナドヲ補助シテヤル方法ナドモ大イニアラウト思フ、先達テ庄司委員カラモ例ヲ擧ゲテノ御話モゴザイマシタガ、教員ハ人様ノ子供ガ上級ノ學校ニ行クコトノ御

相談ニ應ジタリ、御助ケヲシタリシテ居ルケレドモ、自分ノ子供ノ教育ト云フコトニ付テハ、到底思ヒモ寄ラナイト云フ、悲シイ涙グマシイ手紙ヲ先日朗讀サレタノデアリマスガ、普段ノ月給トカ、或ハ退職後ノ恩給ト云フモノハ、教員其ノ人ノ生活ノ助ケニハ無論ナツテ居ルノデアリマスケレドモ、更ニ其ノ子弟ノ教育費ト云フヤウナ餘裕ナドハ生レテ来ナイノデゴザイマス、併シ廣イ意味ノ教員生活ニハ其ノ子弟ノ教育費ヲモ含ムモノダト思ヒマスカラ、何等カ給料以外ノ組織ヲ以テ強化シテ、サウ云フ方面ヲモ保證シテヤルコトガ大切ダト思ヒマス、モウ一點ハ官公立學校ノ教員俸給ハ是全額國庫支辨ニスベキモノダト思ヒマス、ソレハ教員ノ尊イ職責デアルコトニ對スル精神ノ效果ガ非常ニアル、ドウモ村カラ貰ツテ居リマス村ノ所謂有志トカ何トカ云フ人ニ兎角動カサレ勝チデアリ、縣費ヲ以テ賄ハレテ居ルト、兎角縣ノサウシタ人々ニ依ツテ地位ヲ動カサレ嫌ヒガ往來アルノデゴザイマス、デアリマスカラ教員ノ身分ノ保障ト云フ單ニ經濟上ノ問題バカリデナク、精神ノ安定ヲ得ル上ニ於テモ、官公立ノ學校教員ノ俸給ハ全額國庫支辨ニスベキモノデアラウト思ハレマス

第三點ハ勳章類似ト申シマセウカ、其ノ格式ニ於テ勳章ト同ジヤウナモノ、特ニ教育章ト云フヤウナモノノ制度ヲ設ケラレテ、教育者獨特ノ名譽ヲ顯彰スル方法ガ立テシレテハドウカト思フ、教育者ニ限ツテ其ノ勳章ガ戴ケル、教育者ノ名譽ヲ顯彰スル方法デゴザイマス、ドウモ勳章ヲ彼此レ考ヘルコトハ、是非非常ニ不謹慎ナコトデゴザイマスケレドモ、極ク打割ツテ申シマ

スト、學校ノ訓導カラ校長ト三十年モ績ケテ漸ク勳八等ヲ戴ク、所ガ一方自分ノ教ヘ子ハマダ二十五六歳カ三十三モナラヌ者ガ何カノ功勞ニ依ツテ、或ハ役人ニナツテ重イ勳章ヲ貰フト云フヤウナコトデハ、ドウモ精神ノ二釣合ガ取レナイヤウナ感ジガ致シマスカラ、サウ云フ方面ノ人、例ヘバ軍人ナラ軍人ニ限り金鵄勳章ト云フモノガアツテ、何人デモドウヤウナ功勞ガアツテモ戴クコトガ出来ナイ制度デゴザイマス、アレト同ジヤウナ意味合ニ教育家ニ限ツテ戴ケルヤウナモノガアレバ、決シテ比較對照ニハナラナイノデゴザイマス、サウシテ獨特ノ名譽ヲ顯彰シテ行クコトガ出来ルノデアリマスカラ、サウシタヤウナ事モ御考ヘヲ煩ハス必要ガアルノデハナイカト云フヤウニ考ヘテ居ルノデゴザイマスガ、大臣ノ御所見ヲ伺ヒマス

○橋田國總大臣 只今色々御高見ヲ拜聽シマシテ、洵ニ同感デアリマス、教育ノ根源ガ師道ノ興隆ニアルト云フコトハ、多年信ジテ疑ハナイ所デゴザイマスガ、師道ノ興隆ヲ實現化シマスノニハ、一面ニ於テ教育者ガ自ラ自尊シ、又自重スル建前ヲ執ルベキコトハ當然デアリマスケレドモ、其ノヤウナ心構ヘニ對シマシテ十分ナル條件ヲ満足セシメルヤウナ事柄ガ、吾々ノ努ムベキ事柄デアルコトヲ考ヘテ居ルノデゴザイマシテ、生活ノ保障、或ハ地位ノ保障、或ハ功勞ノ表彰ト云フヤウナ事柄ハ、出来ルダケ御趣旨ノアルヤウナ方向ニ向ツテ進ミタイト、實ハ聊カ計畫又ハ考究シツツアルノデゴザイマスガ、唯色々複雑ナ關係ナドモアリマシテ、唯簡單ニ吾々ノ思フ所ガ直グ實施出来ルカドウカハ、色々調査研究ヲシ

テ見ナケレバナラヌト存ジマスケレドモ、其ノ御趣旨ノアル所ハ十分ニ尊重致シマシテ、又能ク諒承致シマシテ、其ノ方向ヘ努力致シタイト思ヒマス

○林(平)委員 次ニ伺ヒタイコトハ、是ハ近來バカリデハアリマセス、長イ間ノコトデゴザイマスガ、校長競争ト云フモノガ随分猛烈ニ行ハレテ居ルノデゴザイマス、現在モ左様デゴザイマス、巷間傳フル所ニ依リマスト、現ニ東京市ノ教育界ニ於テハ、數百人ニモ及ブ大不祥事件ガ既ニ現ハレントスルト云フヤウナコトサヘモ傳ヘラレテ居ルヤウナ現状デアリマス、之ニ付テ考ヘテ見マスト、不正ナル競争ヲスル者ハ、無論ハ結構ダトハ申サレマセス、良クナイニハ決マツテ居リマスガ、事ソコニ至ルヤウナ社會ノ缺陷ヲ改メルコトナクシテハ、或ハ法規ノ缺陷ヲ改メルコトナクシテ、唯怪我人ノミヲ背德漢デアルトカ、非國民デアルトカ、非教育家デアルトカ云フヤウニ貶ムコトハ實ニ酷ナル扱ヒデハナイガラウカト思ヒマス、即チ競争ノ必要ノナイヤウニスルトガ、當事者ノ心遣ヲ要スル點デアラウト思フ、ナゼ競争スルデアラウ、校長ノ競争ヲナゼソシナニ恐ロシクスルデアラウト申シマスレバ、申上ゲルマデモナク、校長ニナレバ奏任官ニナレトカ、加俸ヲ澤山貰ハレルトカ云フヤウナ極ク單純ナ事デアナルノデハアリマスガ、併シ事實校長ニデモナツテ、サウシテ奏任官ニナレナイト云フコトデハドウモ面白クナイシ、又教員ニナツタ以上ハ校長ニナラナイト云フコトモ、ドウモ甚ダ遺憾ニ堪ヘナイカラ、校長ニナレサウナ年限ニ達シタ人達ハ、一日モ早ク運動シテナレルモノナラナイタイト云フコト

ハ、私ハ答ムベキコトデハナイ、無理カラヌ恕スベキ事デハナイカト考ヘル程デゴザイマス、ソレデアリマスカラ、此ノ不祥ナ出来事ヲナカラシムルコトハ、簡單ニ出来ヤウカト思フ、即チ優秀ナル者ヲ特ニ奏任官ニ引上ゲルト云フヤウナ尺度ト云フカ條件ト申シマセウカ、ソレヲナクスルコトデアル、一體優秀トハ誰ガ認メルカトナルト、上ニ立ツ人ガ認メルノデスカラ、ソコニ運動ノ餘地ガタツブリアル譯デアリマス、優秀ナドト云フ不明瞭ナ言葉ガアルカラ運動ト云フ有效ナ方法ガ生レテ来ル譯デゴザイマスカラ、サウ云フ不明瞭ナ條件ヲ早速取去ツテシマフコトガ急務デアル、サモナクバサウ云フ不正ナ教員ヲ幾ラ處理致シマシテモ、何時マデモ後カラト出テ来ルコトハ必至デアリマス、詰リドウシテモ此ノ怪シゲナル條件ハ早速取り去ツテ、サウシテ何年ニ達シタ者ハ奏任官ニスルトカ、何年勤メタ者ハ加俸ヲヤルトカ云フヤウナコトヲ明瞭ニシテ置クナラバ、忌ハシイ教育界ノ怪我人ト云フヤウナ者ハ決シテ出テ来ナイノデアアル、實ハ文部大臣ハ、才世辭ヲ申上ゲル譯デハゴザイマセスガ、私ハ長イ間議會ニ居リマスガ、アナタノヤウニ吾等ノ希望ヲ率直ニ容レテ下サル大臣ハ初メデアリマス、從來ハ議會デ大變體裁好イコトヲ答ヘルガ、議會ガ濟ムト兎角食言スル風ガ通例デアツタガ、議會中ニ我々國民教育振興議員聯盟ノ希望ヲ早速御容レ下スツタト云フヤウナコトハ、恐ラクハ初メテノ大臣デアラレト思ヒマス、是ハ何人モ皆尊敬ヲ拂ツテ居ル所デアリマス、即チ當テニナル方ト云フヤウナ感ジヲ皆ガ持つテ居ルヤウデアリマス、隨テ斯ウシタ不祥ナル

校長競争ノ原因排除ニ付キテ申上ゲルノモ
アナタヲ信賴シテ、斯ウ云フコトモ申上ゲ
タナラバ、キツトヤツテ戴カレルデアラウ
ト云フ大ナル希望ヲ持ツテ、諄イコトヲ申
上ゲルノデゴザイマスガ、洵ニ忌ハシイ校
長競争ト云フモノノ根絶スルヤウニ、ドウ
ゾ怪シ氣ナル條件ヲ早速取除カレンコトヲ
御願ヒシタイノデアリマスガ、御所見如何
デゴザイマセウカ

○橋田國務大臣 校長競争ト云フ、洵ニ教
育界ニ於テ考ヘルスラ、忌ハシイヤウナコ
トガ現實ニ於テアリマス事柄ハ、甚
ダ遺憾千萬ニ存ズルノデアリマス、其ノ原
因トナルモノハ色々アラウカト存ジマスガ
結局要スルニ一口ニ言ヘバ、其ノ名譽又物
質的ノ待遇ノ向上ト云フコトニ歸着スルノ
デハナイカト思ハレマスガ、併シ今仰セ
通り、其ノヤウナ事情ノ出來ルヤウナ條件
ヲソコヘ備テ置クコトガ宜シクナイト仰セ
ラレルコトハ、是ハ全ク御同感デゴザイマ
ス、唯奏任待遇ニスルトカシナイト云フ
ヤウナ事情ニナリマス、又官吏一般ノ身
分ト云フヤウナモノトノ聯關ニ於キマシテ
ドウ云フ風ニ取扱ヘルカ、色々是ハ考究シ
ナケレバナラナイト存ズルノデアリマスガ、
併シ今度國民學校制度ガ實施サレルヤウナ
曉ニナリマス、其ノ邊ノ所ハ大分御趣旨
ニ副フヤウニ改メラレルカトモ存ジテ居ル
ノデアリマス、其ノヤウナ原因ヲナクスル
コトニ如何ナル方策ヲ用フベキカニ付キマ
シテモ、十分考究ヲ致シマシテ、出來ルダ
ケ教育界ノ肅正ヲ期シタイト存ジマス
○林(平)委員 日本ノ教育ハ大臣ノ屢、御答
ヘニナツテ居ル所デモ分ルコトデゴザイマス
ガ、教育勅語ヲ離レテハ日本ノ教育ハ成立

タナイ、サウシテ此ノ教育勅語ニハ古今ニ通
ジテ謬ラズ、中外ニ施シテ悖ラザル所ノ大眞
理ヲ御示シニナツテアラレルノデアリマス、
デアリマスカラ教育者ガ此ノ勅語ノ御聖旨
ニ眞ニ徹底シテ居ルナラバ、國民思想ノ統
一ナドニ付テ問題ガ起ル筈ハ毛頭ナイト思
フノデゴザイマス、所ガ何時マデ經ツテモ
ト申シマセウカ、斯ウ云フ戰時狀態ニ於テ
尙ホ一層國民思想ガ不統一ニナツテ居ルト
云フコトハ、色々原因ハアリマセウガ、教
育勅語ニ對スル所ノ教育者ノ理解ガ足りナ
イ、不徹底ノ結果デハナイダラウカト思フ、
極ク通俗的ニ申シマスナラバ、國民ハ教育
勅語ノ信者デアリ、教育者ハ僧侶牧師ト云
フヤウナ形デアアル、學校ハ教會所或ハ信者
養成所ト云フヤウナモノニナリ、文部省ハ
實ニ日本教育總本山デアルト云フヤウナ姿
ニナラナケレバナラヌモノデアラド思フ、
然ルニ今日ノ現狀ハサウナツテ居ルヤウニ
ハ思ハレナイ、即チ國民ハ信者トシテ不十
分デアリ、教育者ハ牧師タル資格ニ缺ケテ
居ル、文部省亦甚ダサウ申シテハ恐縮シマ
スガ、學校取締事務所ト云フヤウナ形デ、
日本教育ノ總本山デアルト云フ自覺ヲ持ツ
テ居ルカドウカ疑ハレルヤウナ點ナシトハ
申上ゲ兼ネルノデアリマス、斯ウ云フヤウ
ナ狀態ヨリ見ルナラバ日本ニハ眞ノ國民教
育ト云フモノハナイノデアアル、支離滅裂ト
申シテハ過ギルカ知レマセウガ、何ダカバ
ラバデアルト云フヤウニ言ハレテモ、辯
解ノ辭ガナイデハナガラウカト思ヒマス、
デアリマスカラ是ハ私ノ希望デゴザイマス
ガ、日本教育ノ總本山デアルト云フヤウナ
建前ニ文部省ヲシテ貫ヒタイ、サウシテ教
育者ハソレ等ノ傳道者デアリ、僧侶デアアル、

サウシテ學校ハ今申シタヤウニ信者養成所
デアルト云フヤウナ一貫シタ血液ガ文部省
カラズツト國民マデ流レ流レテ居ツタナラ
バ、少クトモ文部省ハ教員數十萬、學生生
徒殆下一千數百萬ノ國民ヲ握ツテ居ラレル
ノデゴザイマスカラ、是ガ恰モ今申シマシ
タヤウナ總本山ト信徒ノ關係ノヤウニ置キ
換ヘテ行カレタナラバ、思想統一トカ何ト
カ云フヤウナ問題ガ時々起ツテ來ルヤウナ
コトハナイデハナイカト思フノデゴザイマ
ス、サウ云フヤウナ形ニ置キ換ヘテ本當ノ
國民教育振興ニ邁進シテ戴キタイト思ヒマ
スガ、大臣ノ御所見ヲ伺ヒマス

○橋田國務大臣 只今ノ御所見、教育徹底
ノ理念ト致シマシテ甚ダ傾聴ニ値スルト存
ズルノデゴザイマス、唯併シナガラ一面ニ
於キマシテハ、我が國ノ教育ガ此ノ明治以
降六、七十年ノ間ニ非常ニ進歩ハ致シテ參リ
マシタケレドモ、其ノ組織、機構等ニ於キ
マシテマダ十分日本のナモノニマデ立上ツ
テ居ナイノデゴザイマス、併シナガラ其ノ
マダ立上ツテ居ナイト云フ所以ノ根柢ニハ、
政治ノ姿ガソレニ立上ツテ居ナイ、政治行
政ノ機構等ガ其ノ相ニ立上ツテ居ナイ點モ
アツテ、ソレ等ノ影響ヲ受ケテ居ル點モア
ラウカト思ヒマス、無論從來文部省ガ文教
ノ府ナリト言ハレテ居ル所以ノモノハ、正
ニ御説ノ通りダト存ズルノデアリマスケレ
ドモ、其ノ理念ガ實現サレテ居ナイ事柄ハ
洵ニ遺憾デアリ、恐縮千萬ニ存ズルノデゴ
ザイマスノデ、將來我が國民ノ十分ナル
御支持ヲ得マシテ、其ノヤウナ方向ニ
我國ノ教育ノ方針ハ勿論決マツテ居リマス
ガ、實際ガ當飯マルヤウニ十分努力致シタ
イト存ジマス

○林(平)委員 次ニ赤化問題ニ付テ少シ伺
ツテ置キタイコトガデゴザイマス、近來各地方
ノ情勢ヲ耳ニスル所ニ依リマス、可ナリ
多數ノ共產主義者ガ現ハレテ來テ居ルヤウ
ニ承ツテ居ルノデゴザイマス、何トシテモ
非常戰時ノ場合ニ於テ、恐ラク是ヨリ恐ロ
シイモノハナイデハナイカト思フノデゴザ
イマス、ドウシテ此ノ赤化思想者ガ出テ來
ルノデアラウ、考ヘテ見マスルト色々其ノ
原因ハアルデアリマセウガ、是ハ先日モ他
ノ委員カラモ御話ガデゴザイマシタガ、一ツ
ハ日本精神ト云フモノヲ科學的ニ體系付ケ
テ居ナイト云フコトダト思フ、ドウシテモ
若イ人達ハ合理的ナモノヲ持チタイ、合理
的ナモノヲ持チタクテタマラナイ、飢エタ
ル者ガ食ヲ求メルヤウナ狀態デ居ル所ニ科學
的ニ日本精神ト云フモノヲ與ヘナイカラ、
其ノ空腹ヲ滿スコトガ出來ナイ、ソコデ他
ノ非國體的ナ話デアツテモ、ソレガ合理的
ニ聞エル時ニハ、ソレヲ採入レト云フコト
ニナルノハ、無理カラヌコトダト私ハ思フ、
ドウシテモ一日モ早く作ラナケレバナラヌ
モノハ、此ノ日本精神ノ科學的體系デアアル、
サウシテ大臣ハ之ヲ樹立スルト云フ心構ヘ
ニナツテ戴キタイト思フ、外國ノ話ハ聞ク
ナ、「ロシヤ」ノ本ハ見ルナト云フヤウナコ
トデ、見ルナ、聞クナト云フヤウナコトデ
ハ駄目ダ、向フノ赤イ品物ヨリモ、コチラ
ノ日本ノ品物ノ方ガ良イデハナイカ、才前
ノモノヨリモコチラノモノハ、モツト安ク
テ、丈夫デ便利ダト云フコトヲ言ハズニ、
即チ唯赤イモノヲ買フナト言フダケデナク、
赤イモノヨリモヨリ遙ニ良イモノデア
ルコトヲ教ヘテ呉レタナラバ、誰モ買手ハナ
イ、向フノ物ガ良イヤウニ見エテ、コチラ

ノ方ガヨリ優ツタ説明ガ出來兼ネルカラ、ツイ向フノモノヲ買入レルト云フヤウニナルノハ、不思議ナコトデハナイト私ハ思フ、一體親切ガ足りナイト思フ、青年ニ對スル親切ト云フヨリハ、國民全體ニ對スル親切ガ足ラナイノデハナイデセウカ、モット強ク言フナラバ、愛國心ニ缺ケテ居ルカラシテ、當局ノ力ノ入レ方ガ足りナイノデハナイカト思フ、幾ラ赤イモノガ入ツテ來テモ恐ロシクナイ、非常ニ良キモノガ日本ノ精神トシテアルナラバ、寧ロ逆ニ「ロシヤ」ニデモ「ドイツ」ニデモ、日本精神ヲ輸出スルト云フ、世界のノ精神ヲ持タナケレバナラヌ、此ノ世界の精神ヲ持ツト云フコトデナケレバ、赤ノ防禦ナドト云フコトハ思ヒモ寄ラナイ、縛ツテ以テ赤ノ防禦ガ出來ルト云フヤウナ簡單ナモノナラ、學問モ要リマセヌ、デアリマスカラ徹底的ノ防禦策、即チ日本精神ヲ科學的ニ體系付ケルト云フコトヲ措イテハ、赤防止ノ策ナシト云フヤウニ御諒解ヲ願ハレルカドウカ、ソレカラモウ一ツハ、赤イ教員ヲ徹底的ニ拂拭シテシマフト云フコトダト思フ、苟モ赤イヤウナ思想ヲ持ツテ居ル教員ハ、教育界カラ拭ヒ取ツテシマフト云フコトヲ、實行シナケレバナラヌト思ヒマス、今日ハ其ノ點ニ於テ大イニ缺ケル點ガアルヤウニ思ヒマス、昨年大量ノ學生ガ大學ノ門前デ縛ラレタコトハ、大臣モ能ク御承知ノコトデゴザイマセウガ、私ハ青年ヲ縛ルト云フコト程、無慈悲ナコトハナイト思ヒマス、實ニ純眞ナルモノハ青年學徒デアリマス、其ノ青年學徒ガ何モノカラ求メントシテ熱心ニ研究シテ、求メテ得ラレザル所ニ授ケル者ガアツテ、教授ト云フ人ガ居ツテ、色々納得ノ

行クヤウナ話ヲスルカラ、ソツクリソレヲ受取ル譯デゴザイマス、所ガ受取ツテ見ルト、トンデモナイモノヲ貴様ハ受取ツタ、ソレハ許シテ置カレヌト云ツテ、門前デ縛ルト云フコトハ、何ト云フ「ペテン」屋デアルカ、國立學校ハ「ペテン」屋の事業ヲヤツテ居ル譯デアル、而モ其ノ父兄ハドウデセウ、戦ヲ切ラシテ手カラ血ヲ滲マセテ、碌ナモノモ食ハズ、見ルモノモ見ズ、襤褸ヲ纏ツテ、朝夕神佛ニ祈ツテ、山ヤ田畑ヲ質ニ入レテ學費ヲ續ケ、自分ノ子弟ノ成功ヲ遙カニ祈ツテ居ル、當テニシテ頼ツテ居ル、其ノ大事ナ子弟ヲ縛リ上ゲルト云フコトヲサレテハ、其ノ父兄ノ心ノ中ハドンナモノデゴザイマセウ、實ニ涙ナクシテハ想像モ出來ナイノデゴザイマス、赤化シタ赤ク染ツタ所ノ青年ヲ縛ツテ、染メタ所ノ教授ハ其ノ儘ニシテ置クト云フコトハ、斷ジテ許サレナイコトダト思フ、大學教授ノ中ニ赤イ思想ノ者ガドウ位多クアルカト云フコトハ、私ハ實ハ材料ヲ持ツテ居ルノデゴザイマス、若シ斯ク申ス私ノ家カラ、赤イ子弟ヲ出シタ場合ニハ、私ハ失禮デスガ、文部大臣ニ損害賠償ノ訴ヘヲ起シマス、何故私ノ子供ヲ赤ク染メテ呉レタカト、私ハ損害賠償ノ訴ヘヲ起ス積リデ居リマス、子供モ赤クナラウトハ考ヘテ居リマセヌ、親ハ勿論ノコトデス、然ルニ官立學校ヲ信賴シテ、日本帝國ノ大學ヲ信賴シテ、借金マデシテ入レタ子供ヲ赤ク染メテ、染マツタノガイテナイト云ツテ、縛ルト云フヤウナ不合理ナコトハ、恐ラクアリ得ナイコトダト思フ、斷ジテ私ハ損害賠償ヲ要求スル積リデ、又シナケレバナラヌトサヘモ考ヘテ居ル程デゴザイマス、他ノ父兄モ恐ラク同感デア

ラウト思フ、斯様ナコトデゴザイマスカラ、ドウシテモ今日赤ニ染マリ得ナイヤウナ狀態ニ、學校ヲ置ク必要ガアルト思フ、實ハ何處ノ帝國大學ニドウ云フ人ガ、ドウ云フ思想ヲ持ツテ居ル、何處ノ商業學校ニハドウ云フ人ガ、ドウ云フコトヲ言ツテ居ルト云フヤウナ、相當廣イ範圍ニ數多ク、私ハ材料ガ手ニ入ツテ居ルノデゴザイマスガ、サウ云フコトヲ此處デ申上ゲレバ、或ハ折角大臣ガ教育刷新ノ爲ニ大鉈ヲ振ハレル場合ニ却テ寧ロオ邪魔ニナルコトガ、アリハセヌカト云フヤウナコトヲ心遣ヒ致シマシテ、アナタノ刷新ヲナサルト云フ其ノ意氣ニ、御加勢申上ゲタイト云フ心持カラ、私ハ其ノ材料ヲ此處デ申上ゲルト遠慮シタイト思ヒマス、併シナガラ事實無數ト申上ゲテハ言過ギマセウガ、多數ノ教員ガ皆赤クナツテ居ルト云フコトダケハ御考慮ヲ願ハナケレバナラヌト思ヒマス、私ハ此ノ教授ヲ整理スル爲ニ、教育其ノモノガ出來ナクナルト云フヤウナコトガアツタスルナラバ、寧ロ日本ノ大學教育、專門教育ハ數年間中止サレテハドウカト考ヘマス、サウシタ方が大事ナ可愛イ子供ヲ赤ク染メナイデ行ケルシ、父兄モ満足スルデセウ、國家モ恐ルベキ「パチルス」ノ頒布ヲ防グコトガ出來マス、殊ニ戰時デモアリマスシ、學生ヲ適當ナ所ニ置イテ、重要ナル任務ヲ持タセルコトモ出來ルデアリマセウカラ、若シモ餘リ其ノ數ガ多クツタナラバ、大學ノ教育ナリ專門學校ノ教育ナリ一時中止スルダケノ、大臣ニ御決心ヲ以テ臨ンデ戴キタイ、吾々モ及バズナガラ全力ヲ擧ゲテ、大臣ノ御英斷ニ御加勢ヲ申上ゲタイト思ヒマス、ソレカラ思想バカリデハアリマセヌ、

怠ケル教授ガ澤山居リマス、例ヘバ大學デハ大體始終講義ヲ筆記サセマスガ、其ノ筆記ノ材料ナルモノハ、數年前ノ「ノート」ヲ持ツテ來テ讀上ゲテ、毎年々々相變ラズ筆記ヲサセテ居ルヤウナ教授モ、決シテ少クナイノデアリマス、サウ云フ者ニ至ツテハ是ハ祿盜人トデモ申シテ宜イデハナイカト思フヤウナ者モ少クアリマセヌ、而モサウ云フ人ニナルト、毎週數時間休ンダリ、或ハ一箇月ノ中ニ何日モ出テ來ナイ、缺勤ガ多イ、中ニハドウモ先生ノ講義ガ十分ニ聽ケマセヌノデ答案モ十分ニ書ケマセヌガト言フト、イヤ、落第ハサセナイカラ心配スルナト言ツテ居ル人サヘアルニ至ツテハ是ハ實ニ恐ロシイコトデハアリマセヌカ、斯様ナコトヲ考ヘマス、思想ノ赤イ者及ビ教育ニ不熱心ナ祿盜人ト云フヤウナ性質ノ者ハ、斷乎トシテ教育界ヨリ拂拭スルト云フコトヲ御實行願ハナケレバ此ノ日本ヲ如何セント申上ゲナケレバナリマセヌ、之ニ對スル大臣ノ御所見ヲ御伺ヒ致シマス。

○橋田國務大臣 只今ノ御質問ハ要スルニ教學ノ刷新ト云フコトノ根本ノ一ツノ御方針ト拜聽致シタノデゴザイマス、教學ノ刷新ニ大學ノ學風ヲ正シク樹立スルト云フコトハ、目下最モ重大ナルコトト考ヘテ居ルノデゴザイマシテ、ソレ等ノ點ニ向ツテハ種々方策ハアラウカト存ジマスケレドモ、私ノ力ノ及ブ限り大學ノ校風ノ刷新樹立ト云フコトニ付テハ力ヲ込メテ邁進スル決心デ居ルコトダケヲ申上ゲテ御答辯ニ代ヘマス。

○林(平)委員 私ハ橋田文部大臣ハ必ズ實行サレル方デアルト云フ非常ナ信賴ヲ持ツテ居リマスノデ、只今ノ御答辯デ十分ニ滿

足致ス次第デゴザイマス、ソコデ更ニ御聽
キ致シタイコトハ、教育ニ支障ヲ來スヤウ
ナ政治ヲヤラスヤウニ、文部省カラ他ノ省
ニ向ツテモ機會ガアツタラ發言ヲ願ハレル
カドウカト云フコトデゴザイマス、文教ノ
仕事ハ、先程モ申シマシタヤウニ——國家
ノ根本問題デアリマス、此ノ根本問題ヲ阻
碍スルヤウナ政治ニ付テハ、十分ニ御註文
サレルト申シマセウカ、横槍ヲ入レルト申
シマセウカ、發言ヲサレテ、文教ノ擁護ノ
立場ニ御立チヲ願ヒタイ、ソレハドウシテ
サウ云フコトヲ聽クカト云ヒマス、實ハ
公益優先ト云フコトノ意味ガ私ニハ能ク納
得出來ナイカラ、之ヲ一ツ御尋ネシタイノ
デゴザイマス、大政翼贊會ノ指導精神ハ公
益優先ト云ハレテ居リマス、總理モ左様ニ
言ウテ居ラレマス、ドウモ私共ノ頭ニハ此
ノ公益優先ト云フコトノ意味ガ納得出來兼
ネテ居ル、色々ト研究シ、人ニモ聽キ、考
ヘテモ見タノデゴザイマスガ、マダ十分ニ
納得出來ナイ、獨リ私バカリデヤナイ、多
數ノ國民ニ同ジ感ヲ抱ク者ガ多イノデ、茲
ニ御尋ネスルノデゴザイマス、一體我が國
ハ總テ公私一體ノ國ダト思フ、忠孝一本ノ
國デゴザイマス、是ガ日本ノ建前デアル、
忠ト云フノハ是ハ公ノ德デゴザイマセウ、
孝ト云フノハ私ノ德デゴザイマセウ、此ノ
公私兩德ガ表裏一體デゴザイマス、忠孝一
本デゴザイマス、精神上バカリデナク、經
濟的ニモサウダト思ヒマス、外國ナドハ夫
婦デ亭主ノ財産ト妻ノ財産ト違ツテソコニ
貧富ノ差ガアル、親子デモ貧富ノ差ガアル、
兄弟デモアル、一ツ家ノ中ニ貧富ノ差ガア
ルノガ外國デゴザイマス、恐ラク日本ノ普
通ノ家庭ナラバ、同ジ屋根ノ下デ、家庭ノ

中デ夫婦、親子、兄弟ガ貧富ノ差ノアルト
云フコトハ恐ラク想像ガ付カナイモノデア
ラウト思フ、一體デゴザイマス、天皇陛下
ガ檻樓ヲ纏ハレテモ、雨ノ漏ルヤウナ宮殿
ニ居ラレテモ、百姓ノ富メルヲ見テ「民ノ富
メルハ朕ノ富メルナリ」ト喜バレ賜フタト
云フコトハ、外國ニ於テハ想像モ出來ナイ
コトデアラウト思フ、公私一體デゴザイマ
ス、歛ヲ振上ゲテ一生懸命ニ田畑ニ働ク百
姓ハ、勤勉力行シテ米ノ増産ニ力メルコト
ハ、單ニ自分ノ生活ヲ安定ニシヨウト云フ
コトノミデハナイ、ソレガ聽テ御奉公デア
ルト云フ觀念ニ繋ガツテ居ルノガ日本ノ國
民ダト私ハ思ヒマス、公共一體デアリマス、
デアリマスカラ一旦緩急アレバ一切ヲ捧ゲ
ル、命ト共ニ總テノ物ヲモ捧ゲテ行ケル國
民デアルシ、又行ケルヤウニ導イテ行カナ
ケレバナラヌ國體デアルト思フ、公私一體、
官民一體、總テ一體の國デアツテ、對立的
ノ國デハナイニモ拘ラズ、日本ニ公私對立ノ
思想——茲マデハ公益デアルトカ、是カラ
ハ私益デアルト云フ風ニ、公私對立ノ思想
ヲ日本ニ植エテ行ツテ果シテ教育ガ出來ル
モノデセウカ、教育上ニ是ガ影響アリヤナ
シヤ、大キナ問題ダト思ヒマス、又實際政
府デモ認メテ居ラレヤウニ、昨年ノ夏頃
カラ此ノ方各方面ニ於テ生産減退デアルト
云フコトハ是ハ當局モ認メテ居ラレル、此
ノ生産減ハ何ニ原因スルデアリマセウカ、
色々アリマセウガ、ヤハリ公益優先ナドト
云フ指導精神ガ大イニ國民思想ヲ萎靡サセ
タ所ニ原因ガアルデハナイカト私ハ思フ、
果シテ文教ノ立場カラ公益優先デモ差支ナ
イモノナリト御認メデアルカドウカヲ伺ツ
テ置キタイノデアリマス

○橋田國務大臣 一私ニ於キマシテハ公私一
體ト云フ御趣旨ニ付テ全く同感デアリマス、
ソレニ際シテモ、併シ吾々ハ公私一體デハ
アルケレドモ、公ト云フコトノ方ヲ先ニ致
シテ掛カルノガ吾々ノ立場ダト考ヘテ居ル
ノデアリマス、御上ノ爲デアル、御國ノ爲
デアルト云フコトニ吾々ガ吾々自ラノ働キ
ヲ營ンデ居ルト云フコトニナラウカト思ツ
テ居ルノデアリマシテ、公益優先ト云フコ
トモ其ノ趣旨ニ私諒解ヲシテ居ルノデゴザ
イマスガ、其ノ言葉ニ依ツテ色々若シ教育
ノ上ニ於テ種々ノ弊害ガ現ハレテ居ルト云
フ事柄ヲ事實トシテ認メマシタ際ニハ、如
何ナル事柄ガソレニ依ツテ行ハレタカト云
フコトヲ十分察知シタ上ニ於テ善處シナケ
レバナラヌト存ジマス、又一面ニ於キマシ
テハ只今ノ御發言等ヲ參照致シマシテ、從
來如何ナル建前ニ於テ——私ハ其ノ意味ニ
於テ諒解シテ居ルノデアリマスケレドモ、
其ノ諒解ガ果シテ實際問題ニ拂ツテ居ル當
局ノ方ニ於テ正シイカドウカト云フコトモ
無論機ヲ見マシテ能ク話合ヒラシタイト考
ヘテ居リマス

○吉植委員 一寸關聯シテ……今ノ問題ニ
付キマシテハ具體的ノ實例ガアリマス、過
日モ文部次官ニ申上ゲタノデアリマスガ、
滋賀縣ニ於キマシテ、縣民ニハ砂ヲ入レテ
搗イタ米ハ毒デアルカラ食ベサセナイ、併
シ隣リノ京都府ニ之ヲ持出シテ商賣ヲシテ
金儲ケヲスルノハ宜シイ、滋賀縣民ノミニ
限ツテ混砂搗ノ米ヲ食ベテハイカス、隣リ
ノ京都府ニ移出致シテ商賣ヲスルノハ宜シ
イ、斯ウ云フヤウニナツテ居リマス、是ハ
實ニ教育勸語ヲ顯現シテ行クコトガ教育ノ
本旨デアリマス、此ノ根本精神ヲ破ルコト
ニナリマス、斯様ナ行政、政治ガ行ハレテ
居リマス時ニ當ツテハ、今林委員長ガ申サ
レマシタ通りニ、文教ノ府ト致シマシテ、
此ノ教育勸語ノ博愛衆ニ及ボスト云フ根本
精神ヲ破壞スル政治ハ取止メテ欲シイト云
フヤウナコトニ付テ、内務當局マデ御進言
アツテ然ルベキコトト思フノデアリマスガ、
サウ云フ點ニ關シマシテハ如何ニ御考ヘデ
ゴザイマスカ

○橋田國務大臣 米ノ問題ニ付キマシテ、
又混砂米ガドウデアルカト云フコトニ付キ
マシテハ、專ラ厚生省方面デ處理シテ居ル
事項デアラウト存ジマスルガ、恐ラク教育
勸語ノ御趣旨ニ反スル如キ事態ガ起ツテ居
ルト云フコトヲ十分知ラナイデヤツテ居ル
コトト存ジマス、無論起ツテ居ルコトヲ知
リナガラヤツテ居ルト私考ヘタクナイノデ
ゴザイマスガ、其ノ間ノ問題ニ付キマシテ、
十分御趣旨ノアル所ヲ尊重致シマシテ、關
係當局ノ方カラ事情ヲ十分ニ聽キ質シタイ
ト考ヘマス

○林(平)委員 私ハ文部大臣ニマダ御尋ネシ
タイコトガゴザイマスガ、貴族院ノ方デ御
迎ヘノヤウデゴザイマスカラ、差控ヘルコ
トニ致シマス、唯重ネテ御願ヒデゴザイマ
スガ、從來文部省ト云フモノガ何ダカ如何
ニモ伴食ノヤウニ取扱ハレテ來タコトハ甚
ダ心外デアリ、實ニ遺憾ニ堪ヘマセヌカラ、
文教以外ノ各省ニ對シテ、國務大臣トシテ、
文教ヲ妨ゲルヤウナ處置ニ對シテハ、敢然ト
シテ發言モサレ、主張モシテ戴キ、文教第
一主義、教育第一主義ト云フヤウナ建前デ
邁進サレンコトヲ御願ヒシテ、大臣ニ對ス
ル質問ハ止メニ致シテ、他ノ政府委員ヨリ
伺フコトニ致シマス、文部次官ニ御尋ネ致シ

マスガ、從來小學校教員ノ慰勞手當、ソレカラ旅費、青年學校普通科ノ教諭ノ俸給手當ト云フヤウナモノガ市町村支辨ニナツテ居ツタノデゴザイマスガ、サウナルト市町村ニ依ツテ非常ニ差額ガ付イテ來ルノデゴザイマス、隨テ優良ナル所ノ教員ハ、兎角僻陋ノ貧弱ナ町村ヲ厭ヒマシテ、大都市ニ集ルヤウナ傾向ニナツテ參ツテ居ルノデアリマス、俸給ハ成程府縣支辨ニナリマシタガ、其ノ他ノ慰勞手當ノヤウナモノハ尙ホ市町村支辨ノ部分ガアルノデゴザイマスカラ、是ハ一ツ俸給ノ市町村支辨ヲ止メテ趣旨ニ鑑ミマシテ、是非トモ諸手當、旅費等モ一切縣費又ハ國費ノ支辨ニ俸給同様に變ヘテ戴キタイト思フノデゴザイマスガ、如何デゴザイマスカ

○菊池政府委員 只今御指摘ノ小學校教員、青年學校教員等ニ對スル手當、給與、旅費等ニ關シマシテハ、御話ノ通り現在町村支辨ニナツテ居リマス、是ハ或ル意味ニ於テハ教員ノ地方ニ於ケル町村トノ連繫ノ上ニ於テ一ツノ妙味モアルト思フノデアリマス、又今御指摘ノヤウニ、地方ニ依ツテ非常ニ不均衡ヲ生ズルヤウナ場合モアリ勝チデアリマスガ、是ハ又色々其ノ町村ノ財力、財源等ノ關係モ相關聯シテ起ツテ來ルコトデゴザイマス、府縣市町村等ヲ見渡シテ何等カ相當是正ノ方法ハ必要ト吾々モ考ヘテ居ルノデアリマスガ、財源等ノ關係モアリマスルカラ、將來適當ノ機會ニ一ツ十分其ノ邊ハ考慮致シタイト考ヘマス

○林(平)委員 學校ノ督學官制度、視學官制度ト申シマセウカ、サウ云フヤウナ教學ニ對スル監督指導制度デゴザイマスガ、此ノ運用ニ付テ片手落ガルヤウニ思ハレル

ノデ、一點伺ツテ置キタイ、是ハ府縣ナラバ視學、或ハ中等學校ニスレバ督學官、サウ云フモノデゴザイマセウガ、サウ云フ視學トカ督學官トカ云フ人達ノ目ニ好ク映ツタ者、必ズシモ良教員デナイ場合ガ相當アルノデアリマス、詰リ校長ナリ他ノ教諭、教員、職員、サウ云フ人達ハ上カラ見タ姿ト下カラ見タ姿ト大變ニ違フ場合ガアルノデゴザイマス、或ル教員ガ非常ニ上ノ方カラハ良教員ト思ハレテ居ルニモ拘ラズ、其ノ學校ノ同僚カラハ頗ル蔑マレテ居ル人モアル、又生徒ノ間カラ甚ダ不信用ノ者モアル、必ズシモ上ノ見目ト下ノ見目トガ一致シナイ場合ガ相當是ハ多數多イノデアリマス、デアリマスカラ、其ノ見方、此ノ督學官制度、視學官制度ノ運用ト云フコトニ付テハ餘程御注意ヲ拂ツテ戴カナイト、弊害多クシテ其ノ利少イ場合ガ多イノデゴザイマス、ソレヲドウ云フヤウニシタラ宜イカト云フコトハ、今具體的ニ私ノ案モナイノデゴザイマスガ、一面觀察バカリデナク、表面觀察バカリデナク、ヤハリ下ノ方カラモ見ル裏面カラ見ルト申シマセウカ、多角的ニ觀察サレテ教員ノ良否ヲ判斷シテ行カレナカツタナラバ、臆テハ其ノ學校ノ校風ヲ壞シ、生徒ノ教育ヲ害スルヤウナ虞ガ、督學官制度ノアルガ故ニ、生ズルヤウナ場合ガアルノデゴザイマスカラ、此ノ點ニ御氣付キヲ願ツテ置キタイ、是ハドンナ風ニオヤリニナルノデスカ、一寸伺ツテ置キタイノデアリマス

○菊池政府委員 督學機關ノ運用ト云フコトハ、御指摘ノヤウニ極メテ大キナ影響ヲ與ヘルモノデゴザイマシテ、其ノ運用ハ餘程巧クヤラナケレバナラナイト考ヘテ居リ

マス、隨ヒマシテ等シク觀察ヲ致シマスル場合ニ於テモ、視察官ガ餘程其ノ眼界ヲ廣ク、又所謂眼光紙背ニ徹スルヤウナ明察ヲ以テ當リマスルナラバ、其ノ當ヲ得ルト思ヒマスルガ、ソコニ色々感情其ノ他ノ事情ガ入レバ、却テ督學スルコトニ依ツテノ一方ノ弊害モ考ヘナケレバナラヌト思フノデアリマス、サウ云フ點ハ餘程注意致サネバナラヌト考ヘテ居リマス、隨ヒマシテ督學ノ方法ニ付キマシテモ、最近ニ於キマシテハ、唯一人ガ視ルト云フコトデナクテ、數人ガ綜合シテ、綜合觀察ヲスル、只今御話ノ多角的ナ見地カラ之ヲ視テ批判シ檢討スルト云フヤウナコトモ試ミテ居リマス、尙ホ度々日數、手數ヲ掛ケテ親切ニ見ルト云フコトモ必要デアラウト思ヒマス、御指摘ノ點ハ今後トモ十分注意シテ參リタイト考ヘテ居リマス

○林(平)委員 ソレカラ條文ノ點デスガ、改正法律案ノ中ニ、教員ト云フ言葉ガ消エテナクナツテ居リマス、サウシテ總テ學校ノ教師ニ對シテ職員ト云フ言葉ヲ以テ代表サセテ居ルノデアリマスガ、實ハ教員ト云フ言葉デサヘモ何ダカ物足りナイ、教師ト言ヘバ如何ニモ仕事ニ相應シイ言葉ト思ハレマスガ、教員トシタダケデモ如何ニモ侮辱ト言ヒマセウカ、輕シクヤウナ感じヲ持ツテ居ツタノデアリマス、然ルニ今回ハ教員トコロデヤナイ、教員ノ教ノ字マデモ取ツテシマツテ、職員トシタノデアリマスガ、是ハ教育ヲ尊重スルト云フ意味カラドウカト思ヒマス、近來ハ產婆ナント言フノハ怪シカラヌデヤナイカ、是ハ助産師トシナケレバナラヌ、或ハ代書人ガ怪シカラヌ、是ハ司法書士トシナケレバナラヌト云フヤ

ウニ、ソレトモ職業ヲ權威付ケルト申シマセウカ、職業ヲ尊重シテ文字ヲ置換ヘヨウトシテ居リマスガ、此ノ教權尊重ヲシナケレバナラヌ時ニ於テ、教員ノ教ノ字マデ取ツテシマツテ職員トシタト云フコトハ、如何ニモ教員ニ對スル尊敬心ノ不足シテ居ルコトノ表ハレデモアルカノヤウニ思ハレマスノデ、私ハ此ノ條文ニ對シテ別ニ異見ヲ持ツテ居ルモノデアリマセウガ、此ノ點ハドウ云フ理由デ職員トサレタノデアリマセウカ、御意見ヲ伺ツテ置キタイ

○菊池政府委員 是ハ只今御指摘ニナリマシタ教員ヲ尊重シナイト云フヤウナ意味ハ毛頭ゴザイマセヌ、唯立法技術的ニ、今回國民學校ノ制度ニ於キマシテ、職制上、職員ト云フコトデ概稱シテ整理サレテ居リマスカラ、サウ云フ法文上ノ定メヲコツチヘ援用シテ參リマシテ、サウシテ職員トシタヤウナ譯デゴザイマス、例ヘバ中等學校等ニ於テモ公立學校一般職員ト云ツテ、公立學校職員ノ官等等級令トカ或ハ公立學校職員ニ關スル一般規定トカ、勅令ニ於テ規定上サウ云フ名稱ガ使ハレテ居ル譯デゴザイマス、職員ト致シマスト廣ク國民學校ノ訓導、準訓導、擁護訓導、代用教員モ含マレル、サウ云フ單ニ立法技術上ノ用語デゴザイマス、精神ニ於テハ教員ヲ尊重スルト云フコトハ少シモ變リハアリマセヌ、左様御承知ヲ願ヒマス

○林(平)委員 今一點ダケ、恩給局長ニ御尋ネシテ置キタイ、近頃官吏デナイ公務員即チ、市町村吏員ヲ見マス、洵ニ涙グマシイ勤勉努力ヲ續ケテ居リマス、殊ニ戰時ニ入ツテカラハ一層左様デゴザイマス、到底日曜、土曜ナドト云フ區別サヘ付ケ兼ネテ

居ル、無論午後四時ニ退ケルナドト云フコトハ思ヒモ寄ラヌコトデアリマス、而モ報酬ハ極メテ少額ナモノデ働イテ居リマス、ソレデ仕事ト申シマス、量ガ多イノミナラズ其ノ質ニ於テ官吏ノ仕事ト何等違ツテ居ラナイ、デスカラ官吏ト公務員トノ差ハ何處ニ在ルカト云フ、給料ノ支給口ガ違フ、一ハ國カラ出テ一ハ市町村カラ出ル、ソレカラモウ一ツ言フナラバ採用ノ時ノ形式トカ資格トカ違フコトデアリマス、而モ仕事ハ今申シマシヤウニ、公吏ハ官吏ノ何倍ニモ當ル努力ヲヤツテ居ルノデアリマス、私ハ之ニ對シテ公務員ノ俸給ヲ國家カラ出シテ與レト云フヤウナコトヲ申上ゲルノデアリマセスガ、公務員恩給法ト云フヤウナモノヲ御考ヘニナル必要ハナイデセウカヲオ尋ネスルノデアリマス、本俸ヲ與ヘナイカラソレニ恩給ハ與ヘヤウガナイト考ヘレバ考ヘラレルケレドモ、本俸ヲ與ヘナクテモ公務員ノ恩給法ト云フモノヲ別ノ立場カラ考ヘテ見ルコトモ必ズシモ出來ナイコトデモナイト思フ、斯ウシタ眞ニ減私奉公其ノ儘ニ勤メテ居ル所ノ公務員ニ對シテ、公務員恩給法ト云フヤウナモノガアツタナラバ、非常ニ勵ミニモナルデセウシ、國トシテモ當然何等カ之ニ報イルベキ途ヲ講ズベキデアルト思ヒマスガ、局長ノ御所感ヲ御伺ヒ致シマス

○平木府委員 只今市町村吏員ノ恩給ノコトニ付キマシテ、恩給法トデモ言フベキモノデ統一支給シタラドウカト云フ御意見ト伺ヒマシタ、只今ノ御意見、考ヘ方トシテ私今後色々サウ云フ問題ハ考ヘナケレバナラヌ問題デヤナカラウカト考ヘルノデアリマスガ、從來ノ考ヘ方カラ致シマス、

恩給ト云フモノハ官吏ニ支給スル、官吏ト云フモノハ恩給法ノ公務員ト然ラザルモノ、其ノ公務員ダケニ恩給法ヲ適用スルト云フ建前デ從來ヤツテ居リマス關係上、恩給局トシテハ從來其ノ方面ニ實ハ餘リ研究ヲ進メテ居リマセス、其ノ代リ内務省ノ方ニ於キマシテ市町村吏員ノ恩給ノ問題トシテ、内務省ノ方面デ色々研究ヲ進メラレ、或ハ府縣ナド其ノ問題ヲ扱ハレテ居ルヤニ私伺ツテ居ルノデアリマス、併シ之ヲ只今御話ニナリマシヤウナ根本問題トシテ一ツ考ヘテ見マス、成程官吏ハ國ノ仕事ヲスル、市町村吏員ハ市町村ノ仕事ヲスルト云フ一應ノ區別ハ付ク譯デアリマスガ、只今御話ニナリマシヤウナ意味ニ於キマスルト云フト、實際上其處ニ差ヲ設ケルト云フノモ果シテ適當カドウカト云フ問題ハ起ラウカト思フノデアリマス、隨ヒマシテ現在ノ市町村吏員ノ仕事ノ多忙ナコト、或ハ給料ノ低イコト、サウ云フ點カラ考ヘマスレバ、此ノ問題ハ將來ドツチニ持ツテ行クカ、市町村吏員ダケノ恩給トシテ別ノ系統デ研究シ、之ヲ充實スルヤウニ持ツテ行クカ、或ハ官吏ト一緒ニスルヤウナ意味デ、更ニ研究ヲ續ケルカト云フ問題モアリマスルシ、又一面ニ於キマシテ、若シ官吏ノ恩給ト統一スルト云フコトニナリマスレバ、是ハ非常ナ大キナ財政上ノ問題モ伴フコトデゴザイマス、極メテ大キイ問題デゴザイマスカラ、私限リデ茲デ何トモ御答ヘ致シ兼ねルノデゴザイマス、其ノ點ニ付キマシテ更ニ將來研究シテ見タイ、斯ウ云フ風ニ考ヘマス

○林平委員 ドウモ甚ダ長クナツテ済ミマセスガ、モウ一點ダケ御尋ネシタイト思ヒマス、是ハ他ノ方モ御尋ネニナツタノデスガ、文部次官ニ御尋ネ申上ゲマス、私ノマダ了解出來ナイ點デゴザイマスガ、日本學生協會ニ對スル文部省ノ態度デゴザイマス、何ダカ分ツタヤウナ分ラナイヤウナ風ニナツテ居ルノデゴザイマシテ、文部省ノ御答ヘニ依リマス、學生ノ本分ヲ逸脱セナイ範圍ニ於テ云フ風ナ意味ニ承ツテ居ルノデゴザイマスガ、學生ノ本分ヲ逸脱セナイト云フコトハ、ドウモ難カシイ言葉ダト私ハ思フノデス、先程文部大臣ニモ申上ゲタヤウニ、優秀ナル者ヲ奏任官ニスルト云フコト、此ノ優秀ナト云フコトハ、明瞭ノヤウデ實ハ最モ不明瞭ナ言葉デス、ソレデスカラ、ソコニ校長運動ト云フモノノ行ハレル原因ガアルノデス、此ノ學生ノ本分ヲ逸脱セナイト云フコトモ明瞭ノヤウデ極メテ不明瞭ナ言葉デゴザイマスカラ、學校ノ方デ逸脱スルト認メタ以上ハ退學ヲサシテシマフ、是ハ實ニ言葉ガ難カシウゴザイマスガ、其ノ逸脱スルトカシナイトカ云フ言葉ハ姑ク措キニ致シマシテ、實際問題トシテ、日本學生協會ノ今進ミツツアル所ハ、率直ニ申シマス、斷ジテ解散サセシマフノダト云フ御方針デゴザイマセウカ、アノ燃エ上ツテ居ル純心ナル愛國、精神、的ノ眞面目ナ運動ハ、善導シテ行クト云フコトコソスレ、ソレヲ解散スルト云フヤウナコトヲスルノデハナイ、況ヤ之ニ關係スル者ヲ退學サセルトカ、休學サセルト云フヤウナコトヲスル譯ノモノデナイト云フ風ナ御考ヘデゴザイマセウカ、ソコヲハツキリ此ノ際御示シテ願ヒタイト思ヒマス

○菊池政府委員 日本學生協會ハ、或ハ御承知カト存ジマスルガ、學内ニ於ケル團體デヤナイノデアリマス、學外ノ團體デゴザイマスカラ、隨テ之ヲ解散ヲ命ジナイトカ云フコトハ——直接ノ働キガ他ノ特殊ナ法令ニ關係スル部分ガ出テ來レバ別デスケレドモ、學外團體デスカラ、直チニ學校ノ方カラ解散サセル、サウ云フ發動ニ出ルト云フコトハ出來ナイト思ヒマス、唯學生協會ニ參加シテ居ラレル所ノ學生ニ對シテ、其ノ學生ノ修養ナリ、學業訓練ナリハ、是ハ學校長ガ責任ガアルノデゴザイマスカラ、其ノ學生協會ニ參加シテ居ル學生ノ指導ハ是ハ學校ニ於テ出來ル譯デゴザイマス、又スルノガ當然デアリマス、隨ヒマシテ其ノ學生ノ精神的ニ求ムル所、考ヘ、希望等ハ學校ナリ或ハ教授、生徒主事ナリガ能ク接觸シマシテ、其ノ心持ヲ聽イテ、サウシテ只今ノ御話ノ善導ト云フコトニ努メルノガ當然デアリマシテ、又大イニソレハシナケレバナラヌト思ヒマス、又其ノ場合ニ於テ中々純ナル良イ學生モ居ルノデアリマスカラ、サウ云フ氣持ニ於テ、採ツテ以テ學校ノ訓育ノ方デ參考トシ、運用上考ヘテ行クベキコトハ、是ハ學校自體ガサウ云フ方面ヲ學校ノ施設トシテ考ヘテ參ルノガ當然デアルト考ヘマス、先般モ一寸他ノ方ニ御説明申シマシヤウニ現ニ各學校共大學校、專門學校等ニ於キマシテ、學校ノ修練體制ヲ整ヘ、報國團ヲ結成シテ、學行一體デ學實踐ノ實ヲ舉ルガヤウニ目下邁進ツツアルノデアリマス、其ノ精神ニ於テハ、其ノ學生協會デ主張セラレテ居ルヤウナ氣持デ、學校デ其ノ線ニ沿ウテヤリツツアルコトト考ヘマス、隨ヒマシテサウ云フ點ニ於テハ學生ヲサウ云フ意味ニ於テ能ク善導出來ル、又善導スベキデアルト考ヘテ居リマ

ス、唯ソレヲ其ノ學生ガ學校ニ於テアリマ
ス所ノ「デシプリン」ニ對シ、濫リニ自我ヲ主
張シテ、其ノ修業ノ道ヲ外レテ學業ヲ放擲
シテ、其ノ「デシプリン」ニ服スルコトが出
來ヌト云フヤウナ場合ニ於キマシテハ、是
ハ指導上ニ於テ餘程考ヘナケレバナラス、
併シサウ云フ場合ニ於キマシテモ、出來ル
ズケ善導ニ努メナケレバナスト思ヒマス、
併シドウシテモ其ノ善導ノ道ニ服セシメル
コトガ出來ナイヤウナ場合ニ於テハ、是ハ
學校ノ規律ヲ保持シテ行キマスル上ニ於テ、
學生ニ對シテ反省ヲ促スト云フヤウナ方法
モ場合ニ依ツテハ執ルコトガ起ツテ參ルト
思フノデアリマス、私等ハ出來ルダケソコ
ハ善導ノ實ヲ舉ゲテ行キタイ、先生モ決シ
テ生徒ヲ憎ムモノデハアリマセス、又學生
ノ方カラモ先ヅ先生ヲ信頼シテ掛ツテ、オ
互ヒニ諒解スレバ話ガ能ク分ルコト考ヘ
マス、サウ云フ風ニシテ學實踐ノ實ヲ舉
ゲテ行キタイト考ヘテ居リマス

○林(平)委員 文部次官ノ御話ヲ伺ヘバ、
モウ何モ伺フ必要ハナイ、全ク結構ナ御話
デスガ、實際ハ大ニ違ツテ居ルヤウデアリ
マス、自我ヲ主張シテ修練ノ道ニ外レルヤ
ウナ者デハ困ル、併シサウ云フ者ヲモ善導
スルノダ、斯ウ仰シヤル文部次官ノ御話
ハ、洵ニ結構デゴザイマスガ、自我ヲ主張
スル所ニ學生ノ趣味ガ私ハアルト思フ、自
我ダト思ハズニ、ソレヲ大變ナ眞理ダト思
ツテ居ルノカモ知レマセス、ソレヲ主張シ
テ突ツ掛ツテ來ル所ニ學生ノ趣味ガアル、
若イ者ガ突ツ掛ツテ來ル所ニ修練ト云フモ
ノガ施サレルノダ、突ツ掛ツテ來ナイヤウ
ナ者コソ寧ロ教育ノ手應ヘノナイ生徒デハ
ナイデセウカ、自我ヲ主張スルヤウナ者コ

ソ取上ゲテ以テ之ヲ善導スル相手方トシテ
結構ダ、所ガ今日デハ深ク質問デモスルト、
ソレヲ封ジテシマフ、唯默ツテ聽イテ居レ
バ宜イノダト云フヤウナコトガ一般教授ノ
風ノヤウデゴザイマス、實ハ私ノ所ニモ專
門學校ニ行ツテ居ル子供ガアルノデスケレ
ドモ、近來ハ凡テ官製ニナツテ來テ、以前
ハ直接校長ノ所ニ行ツテ話ガ出來、親シミ
ガ出來タノガ、何ダカ遠イモノニナツテシ
マツタト云フヤウナ感じデアルト申シテ居
リマシタ、何デモ彼デモアリノ儘發表出來、
疑ヒヲ正シテ貰フ所ニ學生ノ明ルイ氣分ト
云フモノヲ保ツテ行クコトガ出來ル、所ガ
何時マデモ疑ヒヲ正シテ貰フコトガ出來ナ
イ、而モ聽カント欲スレバ封ジテシマフ、
官製ノ精神運動ガ今マデ成功シナイ原因ハ
ソコニアル、報國團ト云フ一本ノモノニ纏
テシマツテ學外ノ運動ハ差止メテシマヒ、
學内ハサウ云フ一ツノ團體ニ纏メテシマツ
テ質問ハ許サナイ、唯蹤イテ來イト云フダ
ケデアアル、サラバ自信ヲ持ツテ、先ニ
立ツテ生徒ヲ引張ツテ居ルカト云フトサウ
デナイ、質問スレバ答ヘナイ、「ノート」ハ
何年經ツテモ同ジモノシカ持タナイ、サウ
云フ先生ニドウシテ純眞ナ青年ガ蹤イテ行
ケマスカ、官製ノ組織デ生徒ヲ縛ツテ行ク
ト云フコトハ、私ハ甚ダ宜シクナイコトダ
ト思フノデアリマス、ドウモ次官ノヤウナ
立派ナ御考ヘガ各大學專門學校ニハ徹底シ
テ居ナイノデアリマス、差當リノ問題ハ日
本學生協會ノ問題デアリマスガ、ソレニ關
係シタ問題デ、事實今水戸其ノ他デ休學、
無期停學ニナツテ居ル生徒モアルノデアリ
マス、是ハ私ノ考ヘデアリマスケレドモ、
餘リニ一本建ニシヨウトシテ、純眞ナ者ヲ

抑ヘ付ケルヤウナコトヲヤラナイ方ガ宜イ
ノデハナイカト深ク考ヘマス、次官モ御同
感ノヤウデアリマスガ、實際ノ學校ノヤリ
方ハ逆デアリマスカラ、十分御調査ノ上、
善良ナル青年ヲシテ誤ラシメザランコトヲ
切ニ御願ヒ致シマシテ、私ノ質問ヲ終リマ
ス

〔宮本委員長代理退席、委員長着席〕

○池田秀雄君 先程私ハ青年學校ヲ高等小
學校ニ代用スルノ御考ヘハナイカト云フコ
トヲ御伺ヒ致シマシタ、所ガ次官ハサウ云
フ考ヘハナイト云フ御話デゴザイマシタ
ガ、私ハ現在ノ通年制ノ青年學校ヘ、從來ノ
高等小學校ノ學科ヲ學習セシメテ、其ノ上
ニ實科ヲアラシテ居ルモノデ、之ヲ所謂國
民學校ノ高等科ニ代用シテ戴イテモ、
決シテ差支ヘナイモノト思ツテ居リマスル
ガ、御方針ガサウ云フヤウニ決ツテ居リマ
スレバ、今此處デ彼此レ申シマセス、唯
實施ハマダ數年後ノコトデゴザイマスカ
ラ、其ノ點ハ能ク御調べニナツテ、代用セ
シメテモ宜イト云フ御見込ガ付キマスレ
バ、サウ云フヤウナ御取計モ出來ルヤウニ
御願ヒヲシテ置キマス、私ハ劃一ノ爲メノ
劃一ニナルコトハ、教育ノ精神ガ失ハレル
ト考ヘマスノデ、其ノ點ヲ御願ヒシテ置キ
マス同時ニ、モウ一點伺ツテ置キタイ
コトハ、若シ青年學校ヲ高等科ニ代用スル
コトガ出來ナイト云フコトニナリ、尙又併
置スルコトモシナイト云フ場合ニハ、今日
ノ實業青年學校ヲ國民學校ノ高等科ニ引直
サナケレバナラス、其ノ際ニハ最初ノ御答
辯ニ依リマスレバ、今度ノ國民學校ハ相當
考ヘテ居ル、青年學校ノ趣旨モ取入レテ居
ルト云フヤウナ御話デアリマス、多分サウ

デアラウト思ヒマスケレドモ、私ハ其ノ條
文モマダ拜見シタコトガアリマセスカラ、ド
ウナツテ居ル力能ク承知致シマセスガ、青年
學校ヲ國民學校ノ高等科ニ引直シテ見マシ
テモ、決シテソレハ本當ノ實質的ノ改變ニ
ナルノデハナイ、實質的ニ今日ノ高等小學
校ニ還元スルモノデナイ、從來ノ青年學校ヲ
其ノ儘生カシテ行キ得ルト云フコトニ、ド
ウカ御願ヒ致シタイノデアリマス、其ノ點
ニ付テ御答辯ヲ煩ハシタイト思ヒマス

○菊池政府委員 先程私ガ申上ゲマシタ國
民學校ノ制度實施ニ伴ヒマシテ、國民學校
ノ高等科ハ昭和十九年度カラ今度義務制ニ
ナツテ參ルノデゴザイマス、隨ヒマシテ其
ノ年齡層ニ該當スル十三、四歳ノ少年ハ、將
來國民學校ノ高等科ニ於テ教育ヲ受ケルト
云フコトニナルノデアリマス、ソコデ從來
此ノ青年學校ノ普通科、丁度國民學校ノ高
等科ニ該當スル年齡層ノ少年ハ、將來ハ國
民學校ノ高等科ニ於テ教育ヲ受ケル、斯ウ云
フ建前ニナツテ參リマスカラ、將來青年學
校普通科ハ廢止ニナリマシテ、是カラハ國
民學校ノ高等科ガ十九年度カラ實施セラレ
ル、斯ウ云フ譯ナノデゴザイマス、併シ今
丁度御話ガゴザイマシタヤウニ、國民學校
ノ高等科ハカカルガ故ニ其ノ内容ニ於テモ、
亦教育ノ運用ニ於テモ、劃一ヲ避ケテ其ノ
地方ノ實際ヲ適切ナル教育ノ運用ヲヤツテ
參ラナケレバナリマセス、サウ云フヤウニ
伸縮性ヲ持チ得ルヤウニ、又學科ノ内容
ノ事柄カラ申シマシテモ、例ヘバ實業科等
ヲ相當時間モ増シ得ルヤウニ致シマシテ、
言葉ヲ換ヘテ申シマスルナラバ、丁度今日
青年學校ノ優良ナ普通科デ刻苦精勵シテ成
績ヲ舉ゲラレマシタヤウナ其ノ精神實質ヲ

此處へ多分ニ織込シテ、運用上其ノ效果ヲ
擧ゲテ参リタイ、サウ云フ積リデ居リマス、
御趣意ニ副ヒ得ルヤウニ十分努力致シタイ、
斯様ニ考ヘテ居リマス

○池田秀雄君 今一點、只今ノ御答辯デ、
大分安心シテ参リマシタガ、唯モウ一ツ希
望ヲ申上ガテ置キマス、本省アタリノ御方
針ハ往々ニシテ地方ニハ能ク徹底シナイコ
トガ多イノデアリマス、又コチラデ私等ノ
安心スル御答辯ヲ戴イテモ、實際上ニ於テハ
ソレガ裏切ラレル例ガ多アルノデゴザイ
マス、ソレデ何卒此ノ實施ニ當リマシテハ、
地方廳ニモ明確ナル訓令ヲ與ヘテ戴キタイ、
サウシテ融通ガ付キマスヤウニ願ヒタイ、
ドウモ本省カラ知事ニ行キ、知事カラ縣視
ノ手ニ移レバ、是ガ杓子定規ニナツテ、町
村ニシテモ、學校當局ニシテモ、常ニ是デ
縛ラレテ少シモ動キガ取レナイト云フノガ
今日マデノ實情デゴザイマス、其ノ點ニハ
十分ノ御用意ヲ御願ヒ致シマシテ、私ハ是
デ質問ヲ打切りマス

○菊池政府委員 私共モ是非今同ノ國民學
校制度ノ改善ハ相當大キナ内容ヲ持ツテ居
ルノデゴザイマスカラ、ソレノ周知徹底ハ
勿論、運用上ニ於テ本省等デ考ヘテ居ルコ
トガ十分徹底致シマスルヤウニ、訓令通牒
ハ勿論、又必要ナル關係官ヲ集メマシテ、
餘程ハ會議モ重ネナケレバナラスト思ツ
テ居リマスガ、ソレ等ノ點ニ付キマシテハ、
十分遺漏ノナイヤウニ努メタイト考ヘテ居
リマス

○林委員長 樋口君
○樋口委員 私實ハ大臣ニ對スル質問ノ關
係カラ中斷ヲ致シマシタノデスガ、ドウゾ
御許シテ願ヒタイと思フノデアリマス

先程御答辯ヲ戴キマシテ、大體青年學校ノ

本科ト普通科ト併置シテ居ル、斯ウ云フ場合
ニ於テ今度國民學校令ニ依リマシテ、其ノ普
通科ガ國民學校ノ高等科ニ變リマシテモ、
其ノ青年學校ノ教師ハ直チニ國民學校ノ高
等科ノ教師タルコトヲ得テ行ク、其ノ場合
是ガ兼務ヲセラレル、校長初メ職員ガ青年
學校ノ者カラ兼務ヲスル、變リハナイト云
フ風ニ伺ヒマシタガ、昨日モ一寸御伺ヒ致
シマシタガ、三重縣ノ津市アタリニアリマ
スル單ニ普通科ダケノ學校ニ於キマシテ、
現在ノ教員ガ其ノ儘高等科ノ教師ニ變ヘル、
斯ウ云フ場合ニハ兼務ト云フコトハ、本科
ヲ持ツテ居ラストスル兼務ハ出來マセヌ
ガ、サウ云フ場合ニハヤハリ本科ヲ併置シ
テ居リマスル所ト同様ニ、直チニ其ノ國民
學校高等科ノ校長タリ又職員タリ得ルコト
ガ出來ルノカ、此ノ點ニ付キマシテモ更ニ
御明確ナ御答辯ヲ願ツテ置キタイと思ヒマ
ス

○菊池政府委員 只今ノ御話ノヤウナ場合
ニ於キマシテモ、晝間通年制ノ相當内容ノ
範ツタ普通科デ、校舍教員等ガ獨立致シテ
居ル單置ノ場合ノコトノ御話ト考ヘマスガ、
ソレガ高等科ノミヲ置ク國民學校、即チ國
民高等科ニ變リマシタ場合ニ於キマシテハ、
ソレ等ノ學校ニ奉職致シテ居リマシタ校長
職員等ノ其ノ轉換ニ付テモ、先程申シマシ
タヤウニ、其ノ經歷檢定等ニ依ツテ資格ヲ
與ヘテ其ノ途ヲ開キタイ、斯様ニ考ヘテ居
リマス

○樋口委員 大體是デ、青年學校ノ普通科
ノ廢止ニ伴ヒマシテ、ソレニ現ニ從事シテ
居ル教員竝ニ今後從事セントスル者ノ、國
民學校令ノ發令ト共ニ青年學校ノ普通科ガ

廢止セラレルノダト云フ、斯ウ云フ不安ハ

一掃セラレテ來ル、斯ウ云フ點カラ前途ノ
要望ヲ滿ス上ニ於テ以上ノ御尋ネヲ致シタ
ノデアリマスガ、御答辯ニ依リマシテ此
ノ點ハ不要ナキモノト存ジマスガ、尙ホ念
ノ爲ニ御伺ヒ致シテ置キマス、現在ノ青年
學校ノ先生ハ其ノ儘國民學校高等科ノ訓導
タルコトガ出來マシテ、サウシテ唯變ル所
ハ、其ノ學校ノ名ガ國民學校高等科ト變ル、
斯ウ云フヤウナコトニナル譯ダト思ヒマス
ガ、重ネテ念ノ爲ニ御伺ヒ致シテ置キマス
ガ、一番ノ問題ハ先程カラ申シマスヤウニ、
國民學校高等科ノ方ノ訓導ハ其ノ儘無試験
デ青年學校ノ方ヲ兼ネルコトハ出來マスガ、
青年學校ノ方ノ教員ノ方ハソレガ出來ナイ
ノガ現在ノ規定ニ相成ツテ居ルノデゴザイ
マス、先程カラ色々御答辯ヲ伺ヒマシテ此
ノ點ニ付テハ最早明確ニナツテ居ルトハ思
ヒマスガ、ヤハリ無條件無試験檢定、斯ウ
云フコトニ承知致シマシテ間違ヒナイと思
ヒマスガ、更ニ重ネテ一言此ノ點ヲ御伺ヒ
申上ゲルト同時ニ、一體此ノ國民學校令ノ
發令ト同時ニ、是等ノ規定ヲ御發表戴キマ
スコトガ出來ルカ、此ノ點ニ付キマシテ共
ニ御答ヘテ願ヒタイと思フノデゴザイマス

○菊池政府委員 只今ノ教員ノ資格ノ點ニ
付キマシテハ、無試験檢定ノ方法ニ依ツテ
其ノ資格ヲ獲得シ得ルヤウニ途ヲ開クコト
ニ致シタイト考ヘテ居リマス
ソレカラ國民學校令竝ニソレガ實施ニ必
要ナル諸規程ハ凡ソ三月上旬位ニハ總テ公
布ニナル運ビニナルト考ヘテ居リマス、其
ノ國民學校令ノ實施ニハ、只今申シマシタ
ヤウナ教員檢定ノ取扱等ノコトノ規則モ同
時ニ定メラレル譯デアリマス、左様御含ミ

ヲ願ヒマス

○樋口委員 ソレカラ御伺ヒ致シマスノハ、
國民學校令ノ發令ガ十六年度ト相成ツテ來
ルト云フ御話ヲ伺ヒマシタガ、若シ是ガ現
在ノ儘デ發令ガナク行キマス、十五年度
ミタイニ高等小學校ノ方ハ其ノ職員ノ俸給
ガ國ト縣トデ全部支給セラレル、青年學校
ノ全日晝間通年ノ普通科トシテ高等小學校
ト同ジコトヲナシ、ソレデ其ノ町村ニハ高
等小學校ナイト云フ場合デモ、十五年度ニハ
各府縣トモニ府縣費支辨ヲ非常ニ遲延逡巡
シテ其ノ市町村ハ非常ニ困ツタノデアリマ
スガ、本年ハ此ノ國民學校令ガ發令ニナツ
テ、現在ノ青年學校普通科ガ直チニ高等國
民學校ト云フ風ニ變リマスレバ、同様ナ府
縣支辨ニナルト存ジマスルガ、十九年度普
通科ノ一學年、二十年デ其ノ二年生ニナル
ト云フ、ソレマデ此ノ普通科ヲ存續シテ行
クト云フコトガ、其ノ學校ノ教育ノ上カラ
言ツタラ寧ろ其ノ方ガ——假令一年ト雖モ
以前ノ形デ行クコトノ方ガ宜イヤウニ考ヘ
マシタ場合ニ、左様存續スルグラウト思ヒ
マスルガ、其ノ點ニ付テ文部省ハ高等小學
校即チ國民學校ノ高等科、是同様ニ青年
學校ヲ全日晝間通年ノ此ノ種ノ學校ニシテ、
國民學校ノ高等科ヲ持タザル市町村ニ對シ
テノ學校ハ共ニ府縣費ノ支辨ニスルヤウニ、
省令デアリマスルカ勅令デアリマスルカ知ラ
スガ、一ツ同ジ御扱ヒヲ願フヤウニ致シタ
イ、是ハ全國數百アリマスル所ノ市町村デハ
昨年以來非常ニ惱マサレタ問題デアリマス
ルガ、何トカ良イ御扱ヒノ方法ヲ此ノ機會
ニ特ニ御答ヘテ願ヒタイと思ヒマスガ、當
局ノ御所見ヲ御伺ヒ致シマス

○菊池政府委員 只今ノ御尋ネノ點ハ、御

氣持ニ於テハ吾々モ御同情致スノデゴザイマスガ、唯昨年定マリマシタ教員ノ俸給ノ府縣費支辨等ノ原則ガ勅令ニ依リ、又昨午モ議會ニ於テ御議論ノ結果定マツタノデアリマスガ、アレハ一方税制改正等ト相配シテ檢討サレタコトデモアリ、府縣市町村等ノ財力財源等ヲモ色々眺合ツテアア云フ原則ガ定マツテ居ル譯ナノデアリマシテ、ソコニ明示サレテ居リマスルヤウニ、原則ハ小學校ニ付テ其ノ原則ガ立テラレテ居ルノデアリマス、ソレヲ青年學校ニ付テ如何様ニヤツテ行クカ、是ハ根本論トシテ將來ハ當然考ヘナケレバナラス問題デアルト私等モ考ヘテ居リマス、青年學校ノ義務制ガ御承知ノヤウニ普通科ニ於テ既ニ進行シ來年度ニ於テ青年學校ノ本科ノ第一年ガ義務制ニ入ツテ來ルノデアリマスルカラ、段々此ノ義務制ノ充實ニ伴ヒ、其ノ進行ニ伴ヒマシテ、ソレニ伴フ教員ノ俸給ハ府縣支辨スル、或ハ又其ノ半分ハ國庫デ之ヲ分擔スルト云フヤウナ、サウ云フ原則ノコトハ早晩考ヘナケレバナラス問題ダト思ヒマス、是ハ色々財源等ノ關係モアリマスシ、ソレカラ又青年學校ニ付テハマダ義務進行ノ途中デモアリ、ソレ等ヲ眺合セマシテ、近ク何レカ方針ヲ檢討シテ行キタイト考ヘテ居リマス、只今御指摘ノ問題等モサウ云フ場合ニハ原則的ニ考究セラルベキ問題デアラウト思ヒマス、唯只今ノ御指摘ノ點ハ現在ニ於テハ斯ウ云フ風ニ考ヘテ行クノガ先ツ適切デヤナイイカト考ヘマスノハ、御承知ノヤウニ青年學校ニ於キマシテハ、市町村ノ負擔、ソレニ府縣ハ幾分補助モ致シテ居リマスルガ、國庫ニ於テ義務進行ニ伴ヒ補助金ハ年々増額致シツアリマス、現ニ來年度

モ増額ヲ致シテ居リマス、是ハ專任教員トカ、ソレカラ教員數、專任教員ノ俸給ノ額、ソレカラ生徒數等ニ比例シテ地方ニ配分セラレレ譯ナノデアリマス、只今御話ノヤウナ充實シタ優秀ナ青年學校ノ普通科ニ於キマシテハ、隨テ專任教員ノ俸給モ好シ、專任教員數モ多イ、生徒數モ多イト云フ關係カラ補助率ハ相當増シ得ル、補助ハ相當率ヲ良ク行キ得ル、左様ニ考ヘテ居リマス

○樋口委員 只今ノ御答辯ニ依リマスルト、青年學校ノ義務制ガ完備スレバ、マア何トカサウシナケレバナナルマイト云フヤウナ御話デアリマスルガ、實ハ此ノ問題ハ御承知ノ十九年、二十年マデ普通科ヲ持ツテ居ル全日晝間通年制ノ市町村デゴザイマシテ、兎ニ角此ノ期間ニ終ルコトデアリマスガ、色々文部省デハ學校ノ系統デサウ云フヤウナ單一ニ扱ハナケレバイカヌヤウナ風デアルカ知ラスガ、實際私ノ方ノ愛知縣ノ如キデモ、三十カ四十アリマシタモノガ、高等小學校ノ方ハ縣費デ教員給ヲ全部拂フ、此ノ全日通年デアル普通科ニ高等小學ヲ直シタ町村、即チ高等小學ヲ持ツテ居ラス所ノ青年學校、普通科ノ市町村ハ是ハ其ノ町村ガ支拂フノダ、縣費カラ支拂ハヌト云フ譯デアリマスカラ、先ツ職員ノ俸給ノ問題デ村ノ經濟ノ實情カラ見マスレバ、ソレデハ縣費ヲ貰ハナケレバイカヌト云フコトデ以テ心ナラズモ高等小學ト云フ風ニ看板ヲ變ヘテ、結局逆轉シタヤウナ形ニ今ノ處ナツテ、三十幾ツト云フモノハ潰レタノデゴザイマス、其處ニ留ツテ居ルモノハ最モ青年教育ニ關心ヲ持ツテ、何トカサウ云フコトハ縣ニ於テモ或ハ本省ニ於テモ、實情ヲ見ラレタナラバ分ルコトデアリマスガ

何レ同様ノ扱ヒヲ受ケ得ラレモノダト云フヤウナ信念ノ下ニ今日其ノ儘來テ居ルノデゴザイマス、所ガ何トシタコトカ餘所ノ高等小學校ニハ其ノ割合デ縣費カラ出ス形ニナツテ居ルガ、自分ノ村ノモノハ青年學校ノ普通科デアルカラ町村デ拂ハネバナラス、先ツ教育ニ理解ノ薄イ所、況ヤ經濟ノ困ル所ハサウナルノハ無理ハアリマセスガ、其ノ場合ニ於テ情ナイコトハ、一町村一校ニシテ青年學校ヲ全日通年ノ普通科トシマシタ村ハ、相當難儀ヲシテ、町村民ニ能ク理解セシメテ、此ノ教育ノ方ガ宜イト云フノデ置イタガ今日其ノ學校ニハ縣カラハ教員給ヲ支給セラレヌノデ、之ヲ又元ノ高等小學ノ看板ニ變ヘマス時、當時ノ當局竝ニ學校職員等ノ心中ヲ察シマスレバ、曾テハ是ガ良イノダト言ツテ説得シタル町村民ニ對シテ、ドノ顔ヲ提ゲテ今日高等小學ニ看板ヲ變ヘラレヤウカ、是位情ナク感ジタコトモナシ、是ガ教育上ニ及ボス影響モ亦非常ニ深刻デアルノデゴザイマス、斯様ナコトヲ考ヘマス、十九年二十年マデ義務制トシテアリマス全日通年ノ晝間制ノ普通科ハ一方ニ高等小學校ヲ持ツテ居ルナラバ宜シイケレドモ、ソレヲ持ツテ居ラスニ依ツテ、他ノ町村ハ縣費デ拂フガ、青年學校ノ普通科ニシタ方ハ、町村デ拂ハネバナラヌト云フコトニナルト、何事デモサウデアリマスガ、兎ニ角縣ノ獎勵ニ從ヒ或ハサウ云フ進シタコトヲシテ行ク町村ハ、他ノ方カラハ常ニ非難ト云フカ、謗リヲ受ケントシテ居ルノデゴザイマス、ソレ見ロ、態ヲ見ヨト云フヤウナ侮蔑ノ言葉ヲ以テ報イラレル、折角教育ニ關心ヲ持チ、青年ノ將來ヲ思ツテ、是デナケレバイカヌトシテヤツ

タ町村ノコトデアリマスカラ、私ハ特ニ一ツ御考慮ヲ下サイマシテ、高等小學校ト同様若シクハソレ以上ニ優遇シテ行クヤウニ青年ヲ尊重スル國家ノ目的、何事ヲ措イテモ先ツ青年、青年ヨ起テト言ハレル國家ノ御方針カラ行キマスレバ、之ニ重キヲ置キ、同時ニ其ノ負擔モ、縣竝ニ國家ガ只ノ小學校ヨリ以上ニ御扱ヒ下サイマスコトガ、今後青年教育ヲ完遂スル上ノ御獎勵ニナルコトト存ズルノデアリマスカラ、此ノ點ニ付テハ能ク御考慮ヲ煩ハシタイト存ズルノデゴザイマス

ソレニ伴ツテ尙ホ一點御同ヒ致シマス、此ノ青年學校ハ常ニ府縣ノ方カラ輕ンゼラレルノカ、或ハ國ノ方デ指示ガナイノデアルカ、小學校ト違ヒマシテ、即チ高等小學校ハヤハリ青年學校ノ普通科デアリマスガ、其ノ普通科ヲ持ツテ居ル方ハ學校ノ用具、資料ノ配給モ普通ノ高等小學校トハ違ツテ殆ドナイト言ツテ宜イ位デアリマス、ト云フノハ忘レラレテ居ルカトモ思ヒマスガ、苟モ文部省ニハ局ガアリ、各府縣ニハ社會教育課モアリ、ソナナ忘レテ居ルヤウナ管ハナイガ、運動具其ノ他學校ノ器具用具ノ配給ニ付テハ、殆ド無視セラレテ居ル形デゴザイマス、是ハ實際ヲ御調査サレバ分リセラルルト云フヤウナ狀態デアルガ、是モ已ムヲ得ヌコトトシテ今日マデヤツテ來テ居ルノデアリマス、是ハ青年教育ヨリ普通教育ニ重キヲ置カレタ結果カ知ラスガ、私共ノ見ル所ニ依ルト、各府縣共常ニ繼子扱ヒヲ受ケテ、ドチラカト云ヘバ、ドウデモ宜イヤウナ風ニセラレテ居ル、小學校ニ附隨ノ青年學校ハ澤山ゴザイマスガ、今後ハ

ドウカ是等ノ資材ニ付テモ——青年學校ハ何ト云ツテモ實務ノ時間ガ多イノデアリマス、地下足袋ノ如キモ餘計要ルノデアリマス、其ノ地下足袋ノ配給ハドウデゴザイマス、其ノ實情ヲ聽ク時ニ、同情スルト云フヨリハ、寧ロ憤慨ニ堪ヘヌヤウナ現狀デゴザイマス、此ノ點ハ各府縣共サウデアラウト思ヒマス、其ノ教育ノ内容ガ實務ニ重キヲ置クダケニ餘計サウ云フモノガ要ルノデアリマス、十分ニハ行カヌマデモ、其ノ割合ニ於テ普通ノ小學校ト違ハヌヤウニ御配慮ヲ煩ハシタイト存ジマス

ソレカラ今後青年學校ニ國民學校ノ高等科ヲ併置シテ、其ノ兩方ノ先生ノ交流ガ多クナルト思ヒマス、左様ナ場合現在デハ年功加俸ノ繼續ハアリマセヌガ、將來ハ其ノ繼續ガ出來ルヤウニ變更願ヒタイト思フノデアリマス、其ノ點ニ付テノ御意見ヲ伺ヒタイ

○菊池政府委員 只今承リマシタ青年學校ニ付キマシテノ色々ノ御苦心御努力ニ付キマシテハ洵ニ敬意ヲ拂ツテ伺ツタノデアリマス、又御話ノ通り青年教育ガ國民教育ト相違ンデ最モ重要ナル教育上ノ施設デアルト吾々ハ考ヘテ居リマス、カルガ故ニ既ニ是ハ義務制ニモナツテ居ルヤウナ譯デアリマス、此ノ時務ノ進行ニ伴ツテ其ノ本旨ヲ全ウスルヤウニ十分ノ力ヲ致サナケレバナラヌト云フコトハ御同感デゴザイマス、將來尙ホ實施ニ付キマシテ十分調査致シマシテ、不都合ノナイヤウニ研究致シタイト存ジマス、ソレカラ今最後ニ御話ノゴザイマシタ青年學校ト國民學校ノ先生ノ交流ニ伴フ相五年功加俸ノ通算ノ關係デゴザイマスガ、是等ニ付テモ御趣意ニ副ヒ得ルヤウ

ニ研究ヲシテ見ヨウト今考ヘテ居ルノデアリマス

○樋口委員 是デ私ノ質問ヲ終リマス

○林委員長 福田君

○福田(傍)委員 成ベク簡單ニ具體的ノ二、三ノ點ニ付テ御伺致シマス、今回、青年團、女子青年團、少年團ガ統合セラレマシテ、大日本青少年團ガ成立致シタノデアリマス、青年團トカ、教育會デアリマス、カ、婦人會デアリマス、サウ云フ所謂教育ノ外團體ガ事變以來非常ニ活躍致シテ居リマシテ、時局ノ認識ヲ深メ、團體ノ本義ニ徹シテ十分施設其ノ他凡ユル方面ニ於テ、中々立派ナ成績ヲ擧ゲテ居リマス、コトハ私ノ聞ク限りニ於テハ洵ニ感服ノ至リニ堪ヘナイノデアリマス、今回更ニ是等ノ團體ガ發展のニ解消ヲ致シマシテ、一層此ノ團體ノ本旨ニ副フヤウニ積極的ナ活動ヲ營ムヤウニナリマシタコトハ、時局ニ鑑ミ洵ニ適切ナコトデアルト存ジマス、一昨年ノ春ニ於キマシテ、畏クモ青少年團ニ對シマシテ有難イ勸語ヲ賜ハツタノデアリマス、此ノ新シク發足致シマスル大日本青少年團ノ今後ノ活動如何ト云フモノガ此ノ聖旨ノ萬一ニ副ヒ奉ルニ付テ至大ノ關係ノアルコトハ申スマデモナイノデアリマシテ、次官モ副團長ヲシテ居ラレノデアリマス、之ニ付テハ此ノ際十分ニ御熱意ノアル所ヲ御漏ラシテ願ヒタイト思フノデアリマス、此ノ今回新シク組織セラレマシタ團ノ機構ニ付キマシテハ、色々ナ觀點カラ見デ批判斷議スベキ點モ段々アルノデアリマス、其ノ中デ唯一點ダケ御伺ヒ致シタイト存ジマス、ソレハ今度ノ組織ハ小學校ト青年學校ト生徒ガ本位デアリマシテ、此ノ學校ト

不離一體ノ關係ニ於テヤツテ行クト云フ風ニ思ハレノデアリマス、ソレカラ見ルト學校カラ離レマシタ年齡申シマスルト、二十一歳以後ノ青年ニ對シテハ一體ドウ云フ根本ノ方針デ居ラレノデアリマセウカ、實ハ徵兵ガ濟ミマシタ後ノ青年ノ從來ノ青年團員トシテノ地位ニ付テハ、色々ナ意見ガアツタノデアリマシテ、是ハ主トシテ町村ノ青年團長、多クハ小學校長デアリマス、サウ云フ方面カラ聞カサレタコトナンデアリマス、ドウモ二十歳マデノ團員ハ洵ニ氣風ガ宜シイ、併シ徵兵以後ノ青年ハ頗ル扱ヒニクイ、此ノ兩方ヲゴツチャニシテヤルコトガ却テ中途半端ナ結果ニナルノデアラツテ、二十一歳以後ノ青年ハ、寧ロ青年團カラ分離シテシマツタ方ガ却テ宜イノデハナイカ、私サウ云フコトヲ今マデ屢、聞カサレタ經驗ガアルノデアリマス、併シ二十一歳カラ二十五歳マデト云フ年齡ハ、申スマデモナク當人ト致シマシテモ、國家的ニ考ヘマシテモ頗ル大切ナ時期デアリマス、何等ノ修養團體ニ屬スルコトモナク、彼等ガ直チニ野放シニナルト云フコトハ餘程教育上考ヘナケレバナラナイ問題デアリマス、部落會デアリマス、軍人分會、警防團トカ云フモノガアリマス、ソレ等ガ修養團體トシテ十分適切デアルトハ申シ兼ねノデアリマス、斯様ナ意味カラシテ町村ノ青年團ノ立場カラハ少シ扱ヒニクイ事情ガアツタニモ拘ラズ、他ニ所屬ノ團體ガナイガ故ニ已ムヲ得ズ——已ムヲ得ズト云ツテハ少シ言ヒ過ギルカモ知レマセヌガ、先ヅ團長ノ方デハソレ位ノ積リデ團員トシテ指導シテ居ツタヤウナ實情デアリマス、今回ノ此ノ新シイ組織ニ依ツテ見マシテモ、今度ハ又

一層其ノ點ガ小學校ナリ、青年學校本位ニナツテ居リマシテ、學校ヲ離レタ青年ト云フモノガ、青年團員デアリナガラ本來ノ團員デナイヤウナ感ガ致スノデアリマス、學校ニ居リマスレバ成規ノ教育ヲ受ケテ居ル間ハ、或ハ事變ガ進行スルニ連レテ、高度國防國家建設デアルトカ、大東亞共榮圈ノ確立トカト云フヤウナ國策ガ決マレバ、ソレニ連レテ其ノ方向ニ直チニソレヲ向ケルヤウニ指導ガ出來ルノデアリマス、學校ヲ離レテ居ル青年ハサウ云フ點ニ於テ洵ニ指導上困難ナ事情ガアルノデアリマス、寧ロサウ云フ青年コソ一層或ル團體員トシテ、ノ關係ヲ密接ナラシメル必要ガアルノデアリマス、二十一歳以上ノ團員ハ幹部ト云フコトニナツテ居ルヤウデアリマス、幹部ト申シマス、詰リ團員ノ先輩トシテ後輩ヲ指導スル、團ノ何等カノ役員ニナルト云フコトカト思フノデアリマス、團ノ役員ハ極メテ少數デアリマス、役員以外ノソレ等ノ團員ハドウナサカル積リデアルカ、小サナ問題ノヤウデアリマス、今度新シク出來マシタ青少年團ノ組織ノ上ニ於テ其點ガ一寸ハツキリ致シマセヌノデアリマス、ル次第デアリマス

○菊池政府委員 今回大日本青少年團ガ組織セラレマシタノハ、只今御話ノゴザイマシタヤウニ、一國ノ青少年ノ指導方針ノ一元の貫徹ヲ圖ルト云フ意味ト學校教育トノ不離一體性ヲ確保致シマシテ、青少年ヲ通ジテ、又男女ヲ通ジテ一貫シタ訓練體制ヲ立テテ行キタイ、斯ウ云フ趣意ノ下ニ從來ノ男女青少年團ノ協力ニ依リマシテ、大日本青少年團ガ新タニ結成セラレタヤウナ譯デアリマス、只今御話ノ點ハ其ノ構成員ト

シテ主トシテ男子ニ付テノ御話ト存ジマスガ、團員ノ年齢ニ於テ十四歳カラ二十歳ト云フ區切ガ付イテ居ル、此ノ二十歳ニ區切ヲ付ケマシタノハ、只今申シマシタヤウニ一面ニ於テハ青年學校等、學校教育トノ不離一體ノ關係ヲ保チナガラ、一元的ノ指導方針ヲ貫徹スルコト云フ建前ニ於キマシテ、二十歳マデハ兎ニ角青年トシテ修養訓練ノ時代デアリ、修養訓練ノ一ツノ團體トシテ其ノ趣旨ヲ一貫シテ行ク、斯ウ云フ趣意ヲ以テマシテ普通團員トシテハ年齢ヲ二十歳ニ限リマシタヤウナ譯デアリマス、併シナガラ二十一歳以上或ハ二十五歳、地方ニ依リマシテハモット高イ年齢ノ團員モ加ハツテ組織セラレテ居ル所モアリマス、併シ只今申シマシタ趣意精神カラシテ、其ノ精神ヲ基本ト考ヘマスナラバ、先ヅ修養團體トシテ二十歳ノ年齢層デ一ツノ區切ヲ付ケルト云フヤウニ編成サレタノデアリマスガ、然ラバ二十一歳以上ノ者ハドウスルカト申シマス、二十一歳カラ二十五歳マデノ青年ハ幹部又ハ指導者トシテ、サウ云フ意味ニ於テ團ノ生活ニ加ハツテ團ノ活動ノ一ツノ有力ナ働き手トナツテ行ク、サウ云フ意味ニ於テ二十一歳カラ二十五歳マデノ青年ヲサウ云フ立場デ編成スルコト云フコトナノデゴザイマス、現在ニ於キマシテモ二十一歳以上ノ團員ノ方ノ現實ニ加ハツテ居ラレマスル實況カラ申シマス、大體此ノ實況ト一致致シテ居ルヤウニ考ヘテ居ルノデゴザイマス、併シ中ニハソレニ相應シカラスモノモ間々アルヤウニモ承リマス、又地方ノ事情ニ依ツテサウ云フ場合モアルカトモ思ヒマス、大體ニ於テサウ云フ組織ニ於テハ現狀ト一致スルノデハアルマイカ、

併シナガラ今度ハ其ノ指導精神ニ於テ此ノ精神ヲ發揮シテ行クコト云フ立場カラ、是等ノ人ハ幹部又ハ指導者トシテ入ツテ貰フ、サウ云フ風ニ向ケテ行キタイ、斯ウ云フ考ヘヲ以テ進ミツツアル次第デアリマス。

○福田(佛)委員 師範教育ノコトニ付キマシテ先般來段々御話ガアリマシタ、今度一部ヲ廢メテ二部ヲ置ク、詰リ中學校ノ卒業生ヲ收容スル三年程度ノ專門學校ニナルト云フ風ニ教育審議會デ決定シテ居ルヤウニ承ツタノデアリマス、是ハ男子ノ師範學校ノコトデアリマスガ、現在益々焦眉ノ急務デアリマスノハ、女子教員ノ養成機關ノ擴充ノ問題デハナイカト思フノデアリマス、全國的ニハドウ云フ狀況デアリマスルカ私存ジマセヌガ、私ノ郷里山口縣ニ於キマシテハ、事變ガ始マリマシタ當座昭和十二年、十三年頃ニ於キマシテ、全縣ノ男教員ト女教員ノ割合ガ五九%ト四一%デアツタノデアリマス、マダ其ノ頃ハ男教員ガ少シ多カッタ、併シ此ノ頃少シ大キナ小學校ニナリマス、先ヅ男女半々位デアリマシテ、稍、大キナ都市ノ小學校ニ於キマシテハ、女教員ノ方ガ六割ヲ超シテ居ルヤウナ狀況デアリマス、ソレガ此ノ二、三年ノ中ニ益々女教員ノ殖エル傾向ガ甚ダシクナリマシテ、今デハモウ此ノ儘デ參リマスルコト、小學校ノ先生ハ女教員ノ方過半數ニナルコトハ必至デアリマス、サウ致シマスルコト、女子教員ノ養成機關ガ洵ニ重要ニナツテ參ルノデアリマシテ、女子師範ニ於キマシテモ、男子ノ師範ノ昇格ノ如ク、女學校ノ卒業生ヲ本位トシタ專門程度ノ教育機關ガ考ヘラレナケレバナラヌデアリマスガ、サウ云フヤウナ御方針ガ文部省ノ方ニオアリニナリマスカドウカ、

ソレカラ序ナガラ斯様ニ小學校ノ女教員ガ非常ニ殖エテ參リマスルコト、女子師範ノ教育方針ガ端的ニ小學校ノ教育ニ影響シテ參ルノデアリマシテ、餘程シツカリシタ教育方針デ參リマセヌト、我が國ノ小學校ノ教育ニ非常ナル影響ヲ及ボシテ來ルコト思ヒマス、結局是ハ女ヲラシ先生ト言ヒマス、日本ノ婦道ニ基ク女子師範教育ガ行ハレナケレバナラナイト思フノデアリマスガ、其ノ邊ニ關スル御方針ニ付テモ伺ヒタイと思ヒマス。

○菊池政府委員 只今男女ノ教員ノ割合等ニ付テ御指摘ガアリマシタ、ソレハ地方ニ依ツテ多少違ヒガアルカトモ思ヒマス、大體ノ全國ノ平均ハ二對一位ノ割合ニナツテ居ルト思ヒマス、女教員一人ニ男教員二人ト云フヤウナ割合デアリマス、今御指摘ニナリマシタノハ餘程女教員ノ割合ガ多イヤウデアリマスガ、地方ニ依ツテハサウ云フ所モアリ得ルカト思ヒマス、是ハ割合カラ言ツテ餘リ女教員ノ數ガ殖エルコトハ考ヘナケレバナラヌト思ヒマスガ、ヤハリ或ル程度ノ限度ニ止メテ置カナケレバナラナイカト斯様ニ考ヘマス、ソレカラ師範教育ノ改善ニ付テハ、女子ニ付テモ同様ニ色研究致サナケレバナラヌ點ガアルト思ヒマス、殊ニ只今御話ノゴザイマシタ婦德ノ涵養、女子ノ特色ヲ發揮スル點ニ於テハ、改善ノ案ヲ立テル上ニ於テ、其ノ内容ニ於テ餘程ソコヲ重點ニ置イテ考ヘナケレバナラスト云フコトハ全く御同感デゴザイマス。

○福田(佛)委員 去ル紀元節ノ朝、帝都ノ中心街ニ於ケル某映畫劇場ノ前デ數萬ノ群集ガ洵ニ無秩序、無統制ナ現象ヲ示シタコトハ、既ニ新聞紙上ニ於テ御承知ノコトト思

フノデアリマス、併シ是ハ單ニ市井ノ小問題トシテ新聞紙ノ社會面ヲ賑ハスコトデ済マサレル事柄デナイト存ズルノデアリマス、今日國家總力戰體制ノ時局下ニ於キマシテ、眞ニ遺憾ナル現象ト申サナケレバナラナイ、而モ其ノ大部分ガ青年男女デアリ、學生デアツタコト云フコトハ、是ハ深く考フベキコトト思フノデアリマス、要スルニ是ハ我が國民道德ニ缺陷ガアリ、社會大衆ノ訓練ノ缺如ト申シマス、都會生活ノ弱點ヲ如實ニ暴露シタモノデアルト思フノデアリマス、是ハ尤モ獨リ觀衆ノ側ダケノ問題デハナクシテ、或ハ興行者ノ方ノ側ニモ、又取締警察ノ側ニモ色々考フベキコトガラウト思フノデアリマス、併シ畢竟根本問題ハ國民娛樂ニ對スル政府當局ノ考ヘ方ニ俟ツモノガ多イト思フノデアリマス、由來我が國ノ文化政策ハ洵ニ貧困ヲ極メテ居ツタコトハ、是ハ否定スベクモナイノデゴザイマス、是ガ國民娛樂ニ對スル當局ノ態度ノ消極的ニ過ギタコトニ關聯致シマシテ、シツカリシタ娛樂政策ガ出來テ居ナイ、「スポール」ニシマシテモ、音樂ニシマシテモ、是ハ風氣刷新ノ上ニ非常ナル關係ノアルコトハ申スマデモナイコトデアリマス、唯娛樂政策ヲ立テル上ニ於キマシテ、娛樂文化ノ本質ヲ誤ツタリ、又民家カラ遊離スルヤウナコトハ餘程避ケナケレバナラナイコトデアリマス、國家非常ノ際ニ於キマシテ、殊更適切ナ、確乎タル娛樂政策ノ樹立ハ洵ニ緊要ナル問題ト存ジマスルガ、此ノ點ニ關スル政府ノ御所見ヲ伺ヒタイト思ヒマス。

○菊池政府委員 時局下ニ於キマシテ自戒自肅宜シキヲ得ナケレバナラナイコトハ當然デアリマス、ソレト同時ニ一面ニ於キマ

シテハ、積極的ニ「スポーツ」音楽、映畫、其ノ他一般文化ノ健全ナル發達、其ノ文化面ノ眞ニ日本のニシテ匂ヒノアル、芳醇ナル文化ノ創造發展ニ付キマシテハ、常ニ工夫ヲ廻ラサナケレバナラヌト考ヘテ居リマス、併シナガラ是ハ又一面ニ於テ中々難カシイ仕事デモアリマスルガ、其ノ基礎ヲ培フ意味ニ於キマシテ、文化政策ノ根本ニ互ツテ眞ニ健全ナル基礎ヲ持ツタモノヲ拵ヘテ行カナケレバナラヌト云フコトハ全ク御同感デアリマス、文部省等ニ於キマシテモ、社會教育等ニ於テ色々各方面ノ専門家ヲ御依頼シマシテ、委員會等ニ於テ相當案モ練ツテ居リマス、例ヘバ劇、映畫、音楽等ニ付テ色々權威アル委員會ヲ設ケテ、相當眞劍ニ議セラレテ居ルノデアリマス、一方斯ウ云フ時局ノ關係モアリマシテ、直チニ出來ナイコトモアリマス、併シ徐ロデハアツテモ常ニ其ノ方面ニハ注意ヲ怠ラズ努メテ居ル積リデアリマス、又微力デハアリマスケレドモ、サウ云フ方面ニ向ツテハ研究ヲ怠ラナイ積リデ進ンデ居リマス

○福田(悌)委員　紀元二千六百年奉祝紀念
事業トシテ　神武天皇ノ聖蹟調査委員會ニ依
ツテ十九箇所ノ聖蹟ガ決定サレタノデアリマ
スガ、尙ホソレ以外ニ高千穗宮ヲ初メ、調
査研究致シテ顯彰スルコトガ將來殘サレテ
居ル聖蹟ノ傳承地ガ數多クアルノデアリマ
ス、是ハ極メテ重大ナル事柄デアリマスル
カラ、非常ニ慎重ナル態度ヲ御執リニナリ
マシテ、日本書紀、古事記等ノ典據ニ依
リ、又十分價值ノアル長所ノ存スルモノノ
ミヲ聖蹟トシテ決定サレタコトハ已ムヲ得
ナイコトト存ズルノデアリマス、併シ其ノ
選ニ漏レタモノ、或ハ又十分ニ世間ニ知ラ

ニ關スル政府ノ御所見ハ如何デアリマセウカ

○菊池政府委員 神武天皇ノ聖蹟ノ調査ニ付キマシテハ、御承知ノ通り我が國ノ古典トシテ最モ貴重ナ日本書紀、古事記等ニ記載セラレテ居リマスル事項、其ノ他重要ナル文獻及ビ土地ノ狀態ニ付キマシテ御遺跡ノ地點地域ヲ推定シ得ラレマスモノヲ聖蹟トシテ調査會ニ於テ決定セラレタノデアリマス、尙ホ價值アル口事、傳説ヲ存シテ居リマスモノ等ニ付キマシテモ、聖蹟傳説地等ト致シマシテ考慮セラレタノデアリマス、各方面ノ權威ノ方々ガ調査委員ニ舉ゲラレマシテ、斯様ナル文獻、實地ニ付テ慎重ニ慎重ヲ重ネテ御研究ノ結果分リ得ル所ヲ御決定ニナツタモノト考ヘマス、只今御話ノ點ハ、是等ニ關聯シマシテ地方ノ實際カラ地方民心ノ色々ナ影響等ヲ顧慮シテノ御質問ト考ヘマス、ソレ等ニ付キマシテハ尙ホ篤ト實際ノ取扱ニ付キマシテ、研究致シタイト考ヘテ居リマス

○林委員長 ソレデハ今日ハ此ノ程度デ散會致シマシテ、明日午後一時ヨリ殘ツタ部分ノ御質疑ヲ願フコトニ致シマス
午後四時四十五分散會